滿洲日報 夕刊 九月五日

國防の安全を確保し國民負擔輕減に協力

軍縮會議と我聲明書內容

【東京特電五日發】九月七日よりジユネーヴに開催される第十二回國際聯盟總會において芳澤大使が聲明すべき軍縮會議に對する聲明書の內容に關しては四日の閣議で幣原外相より報告され承認を得たが、右內容は大體左の如くである

帝國政府は軍縮會議に對しては今日まで機會ある每に屢々各國との協力を聲明し來たつた處で聯盟規約第八條の精神に基き各國が軍縮の實現に銳意努力すべき事と信ずる、依つて帝國政府は**明年二月の一般軍縮會議に對しても欣然參加し各國と共に世界平和國民負擔輕減を目的とする軍縮の達成に對して協力する**に吝かでない、然しながら軍備は各國に依つて事情を異にする處であり帝國政府としては**國防の安全感を脅される事の無きやうその保障を確保する必要を力說する**ものである

又關稅障壁撤廢問題並に麻藥賣買禁止問題等にも言及するもので關稅障壁撤廢に關しては日本も進んで各國と協力し通商の自由を確保せんことを主張してゐる

滿鮮に四箇師常駐

陸軍々革案中の重要點

【東京特電五日發】四日陸軍から發表された軍制改革案は未だ大藏省との交涉が全部濟まないので詳細に觸れる事を避けてゐるが、要するに今回の軍制改革は內地師團を日露戰爭前の狀態に引戾し滿鮮に四箇師團を置く事になつたので師團數においては現在と變りなく又聯隊數も減ぜず恰も山梨陸相は中隊の定員の減少によつて陸軍の威力を實質的に低下し、宇垣陸相は師團數を四個減じたがその何れの整理にも一長一短を免れないので今回のはその兩者を折衷して戰時編成に異狀なきやう改革した處に苦心が存してゐると

最小限度の兵力

南陸相の軍革案意見

【東京五日發】南陸相は軍制改革案につき語る

一應研究內容は發表し得たが着手年度繼續年限年度割等を如何にするかの事務的交涉が大事だ財政難の折柄行財整理に抵觸する關係もあり實際問題としてどういふ形になつて現はれるか豫想は出來ない、各方面いろ〳〵の議論はあらうが要は國防の目的を達する最小限度の力の維持に過ぎない

豫算關係で實行難

【東京五日發】既報陸軍々制改革案大綱は四日首相、藏相の承認を求めて發表された此案が陸軍の所望する如く短期間に完成し得るや否やは尙疑問で陸相も或は軍制改革案全部が豫算關係から實行難に陷る事になりはせぬかと憂慮されてゐる

軍縮會議延期否認

英政府正式に

【東京特電五日發】ロンドン發電によると明年二月ジユネーヴに開かる軍縮會議に對しイギリスも開會延期に傾いてゐるとの風說あるに對し英政府は四日正式に之を否定し「政府は來るべき軍縮會議に對する準備を着々進めつゝある」旨發表した

吉林訪問の滿鐵正副總裁

【寫眞】(右)吉林驛に到着の正副總裁一行(左上)東北邊防副司令公署における熙中將の招待宴に臨み記念撮影、向つて左から施主任、榮財政廳長、熙副司令、江口副總裁、內田總裁、石射總領事(下)支那兵の護衛で北山遊覽地を視察

第二回義捐金品

十五日深尾慰問使節が持參

水災同情會委員會

【東京五日發】中華民國水害同情會では四日午後四時より常任委員會を開き兒玉副委員長以下出席し第一回義捐金處分方法に基き總額約三十萬圓の救護物品寄贈の手續に關し報告したる後第二回の義捐金處分方法につき協議の結果

一、民國水害罹災民中支那人に十萬圓、邦人に十萬圓の各義捐金を贈る事

一、右の金額は來る十五日神戶出帆の長崎丸で出發の深尾慰問使節に持參せしめる事

一、中華國民政府水災救濟委員劉氏より我國赤十字社を通じてワクチンその他の藥品送附方の懇請あつたに對しては總額約三萬元(邦幣約一萬四千圓)のものを同仁會を通じて寄贈する事に決定近く實施に取掛る事となつた因に同情會への義捐申込は四十萬圓に達した

蔣氏水害視察

【南京四日發】譚延闓氏國葬參列のため歸京した蔣介石氏は四日午後軍界、政界の要人を總司令部に集め閻錫山氏の外遊、水害救濟善後措置、共匪討伐等の諸問題につき長時間協議したが明朝長江以北の水害視察のため出發兩三日中に歸京し再び共匪討伐督戰のため南昌に赴く事となつた旨發表された蔣介石氏は窶れて見えるが元氣旺盛である

劉內政部長辭表提出

【上海五日發】內政部長劉尙淸氏は國民政府に對し電報を以て病氣のため辭職したいと申出でた、氏は嘗て辭意を懷き政府の慰留に躊躇してゐたが今回愈々辭意を固めたもので國民政府もこれを聽許する模樣である【寫眞は劉氏】

支那側、中村事件を外交部に移す氣配

我軍部は飽まで阻止

【東京五日發】中村大尉事件に對する軍部の態度は益々硬化し支那側の態度が豫期されるが如きものある場合に直に關東軍をして威力的報復行動に出でしめんとする氣勢すら示してゐるが、最近東三省當局が之が交涉を南京政府に移さんとしてゐる氣配があるので軍部では之を對東三省當局の地方問題として解決せんとする意圖の下に本問題を南京政府に移さうとする場合は飽く迄も之を阻止すべき旨四日午後在奉土肥原特務機關長に電命した

支那側再調查の回答を注目

誠意を疑ふ餘地充分

既報の如く中村大尉事件で現場に派遣せしめた支那側の調查員等、關の兩名は十七日間の實地調查を終へ三日夜漸く歸奉し而もその調查たるや更に新手の調查員を再び派遣し調查せしめなければならぬ不得要領なものに終り支那側が果して誠意を以て調查し回答をなさんとしてゐるものであるか否か疑ひを容れる餘地がある、支那側の再調查に對して我總領事館では好意を以て之を承諾し速かに再調查をなし責任ある回答をなすか否かこれ亦甚だ疑問とされ我當局の强硬な要求に果して如何なる調查をなし如何なる回答をなすか非常に注目されてゐる【奉天電話】

陸軍側と協力し交涉を進行

わが外務當局の言明

【東京特電五日發】中村大尉事件に關し外務當局は左の如く言明した

中村事件に關しては外務は當初から陸軍側と一致協力交涉を進めてゐるもので陸軍側は一切外務省に交涉を一任してゐる、一部に宣傳される報道によると陸軍側は奉天當局は本交涉に誠意を缺き本事件を有耶無耶に葬らんとしてゐるので奉天當局に對し期限附回答を要求するやう四日外務省に陸軍側の意見を傳達したといはれてゐるが外務省では斯かる意見を陸軍側から聽いてゐない、奉天當局は調查に時日を要すとの理由のもとに一ケ月も交涉を遷延する如き態度に出づるならば外務省は之を默認するものでない、中村事件に對しては我當局は確證を握つてゐる支那正規兵が邦人を慘殺するといふが如きは明かな條約によ……法に違反するものである、日本は抗議に對し充分の理由を有してゐる、奉天當局としても糾明の餘地なきものだ、外務としては飽迄圓滿な解決を期してゐる

人事政策は人材本位が妥當

第二次異動などあるまい

十河滿鐵理事語る

最近滿鐵の人事政策に對し職制改正後の第二次異動說と關聯して一部に兎角の批評が行はれてゐるが右につき十河理事は左の如く語つた

滿鐵の人事に關する限り學閥とか各部のモンロー主義とか稱せられるものは絕對に在り得ない筈のものであるが、從來結果からみるとさういふ風に觀られる點が多少あつたのは遺憾である一體これは滿鐵のみに限らぬことで役人でも內務省は內務畑、大藏省は大藏畑等といつて、そのうちでも主計局なら主計局にゐたとすると卻々それ以外の所に出ることが出來ない風がある私は今後の滿鐵は絕迄

人材本位 でさういふ點は出來るだけ打破是正して行く方針で行かねばならぬと思ふ今度地方部から商事部に來た淸水君の如きは社內における最も適材であると信じてゐるが淸水君に限らず、この方針で今後は從來兎角の評のあつた滿鐵の人事政策に對し出來るだけ新しい空氣を注入したいと思つてゐる、次課長級の第二次異動が行はれる?そんなことは私は知らぬ、第二次異動と稱するやうな

仰々しい ものが近く行はれるやうなことはないだらう、然し何人と雖も一定の地位から絕對に動かぬと定つてはゐないものだ、滿鐵のやうな會社は世帶も大きいし、本人の病氣や會社の都合等で辭めたり社外へ轉出したりして多少の人事異動が不斷に行はれてゐることは敢て今更問題ではない、次長級の異動の有無については知らぬとより外お答へ出來ぬ

婦人辯士を養成

府縣議戰を機會に

【東京五日發】今や白熱戰の本舞臺に入らんとしてゐる府縣議選擧を狙つて青山會館の女子政治研究會總務部に婦人辯士の速成養成所が生れ第一期生廿五名で女子大女子專門學校等皆高女出以上のインテリばかりで十九歲のモダン娘から四十七歲の未亡人までとり〴〵期間は九月一杯位で日當は旅費雜費一切向ふ持ちで一日五圓だと

滿鐵辭令 (五日社報)

地方部事務を囑託す 杉本吉五郞

地方部待命醫院長 三井修策

願に依り本職を免ず

地方部待命敎授 山下利兵

同 伊藤淸四郞

同 加藤博

願に依り本職を免ず、南滿洲工業專門學校講師を委囑す(各通)

民政黨の北陸大會

けふ富山で開く

【富山五日發】民政黨北陸支部大會は若槻總裁を迎へ五日午後一時から富山市において開會、若槻總裁は現內閣の施政方針を聲明すべく割れるが如き拍手を浴びたが外交の刷新、對支外交、農村救濟、行財政整理につき一時間餘熱辯を揮ひ閉會の萬歲を叫び大會を終つた

鐵相鎌倉に靜養

【東京五日發】江木鐵相は五日午前八時五十五分新橋驛發靜養のため鎌倉に向つた

松平全權の歸朝期

【東京五日發】政府は四日午後松平大使に軍縮根本方針打合せのため歸朝命令を發し同大使は近くロンドン出發十月廿日頃歸朝する豫定である

人事

▲平林武氏(大學敎授) 五日上り機にて福岡へ

▲秦助市氏(洋服商) 同上京城へ

▲安松平三郞氏(興行師) 同上奉天へ

▲梅本泰鳳氏(東本願寺僧侶) 同上

▲岡寺敎山氏 同上

▲高比良光邊氏 同上

▲伍堂卓雄氏(滿鐵理事) 軍司令部訪問のため五日朝赴旅即日歸連

蛇角

水難同情金五十萬圓の金を食ふ間はもつと反日的であつていゝ。

◇

ワクチン三萬元の注文が水難地から日本赤十字社へ來た、排日鐵條網六〇六の注文はまだ來ないが

◇

中村事件で支那側は逃げる、陸軍はカン〳〵になつて追ふ、ドコまで逃げる、ドコまでカン〳〵になる。

◇

根氣で頑張つても國民の背景はない、今度こそ大いに頑張るべし國民がついて居る。

◇

失業大臣は自分の失業の爲めにさうとう頑張り通した、ああまでの頑張りを、政治上では一度も見せたことはない。

◇

森恪君の滿蒙聲明書に政黨臭味が少いとて評判のいゝのは、それだけ軟弱外交が國民に受の惡いことを意味するからで、森君は心から幣原さんに感謝をして居る。

◇

滿蒙の危期と濱田プロの危期とが日本では對立して居る、噫。

マクドナルド

佐々弘雄

マクドナルドはスコツトランドの漁村(ロシマウス)の生れの人。小學校を卒つたゞけの苦學力行の人。二十歲前ロンドンに出て勞働をやつたり、小僧になつたり、クラークになつたり、辛苦を經て今日に至つた人である。

一九一一年に勞働黨の創立者ケア・ハアディの後を襲つて黨總裁になり、後失脚したが、一九二四年第一次勞働黨內閣の首相、一九二九年第二次內閣首相となつた。

×

かれが失脚したと云つたが、それは名譽の失脚であつたらう歐洲大戰に際して非戰論を最後まで唱へ、牢獄に投ぜられさへしてゐる。

しかし、こんどの政變における失脚――それは形の上では名譽ある聯立內閣の首班であるが內容的の根本的の失脚である。「政治的自殺」であるとは公平な觀察であらう。

×

一千二百萬ポンドの赤字補塡のため、失業保險の減額や、一般經費の大節約を迫られてゐる財政的事情――そこにイギリス資本主義の國際的危機を孕んでゐたのだが――これに處するためにかれはあらゆる犧牲を忍ぶ意圖であると云ふ。

勞働黨に與へた親書に「國家の利益のために一時的にもせよ黨を困惑せしむる恐れある決意」を遺憾とすと云ひ「銀行の魔手」の動けることを否定してゐる。

が、歐洲大戰へのイギリスの參戰も國家の利益・國家の擁護の旗幟の下になされたのではなかつたか?。恰度財政の窮乏を主として失業保險、俸給減額等々勞働階級への轉化によつて解決せんとする財政策が「國家の利益」の名に於て執られんとしつゝあるのと同斷ではないか?

何故に資本課稅など勞働黨本來の主張によつてこの難局を切り拔くる方策に出で得なかつたか。それこそ國家の名に於て、勞農勤勞大衆の名に於て主張せらるべきことなのだが。

×

しかしかゝる疑問は、出すだけ野暮だと謂ふ。何故か?米國金融資本がイギリス政府のほしがる短期クレヂツトを設定するに際し、失業保險の如き冗費を節約すべきことを條件にしたがこれに對し、マクドナルド、スノーデンが全く屈服するに至つた事情が餘りに周知のことであるからだ。覇權を喪失したイギリス資本主義がアメリカのそれに屈從せざるを得ざること、その屈從のイギリスに於て政權を繼續するがためには、この屈從に屈從する必要のあること、これも亦周知の結論でなければならない。

×

かやうな屈從の屈從としてマクドナルドの所謂「人間內閣」(人材內閣)は成つた。しかし人間內閣は勞働黨內閣の廢墟の上にこそ成立つたのだ。

「マクドナルドは古武士の如くこの廢墟の上に立つてゐる。しかし、それは城を枕にする古武士の面影ではない。マケドナルとイギリスの勞働者が云つたかどうかは知らない。が、いかに駄ジヤレのすきなイギリス人でも、勞働者の死活問題と見てゐる。

小にしては、イギリス勞働者政治戰線の大異狀である。また大きく云へばレーバリズムの無力を全世界のプロ政治戰線に向つて完全に放送した事になる。

鈴木大將一行

十三日大連着

【東京特電五日發】在鄕軍人會長鈴木大將一行五十名は九日新發田發十日神戶發はいかる丸で大連へ向ひ十三日到着の上、有志の歡迎會に臨み直に旅順に向ふ豫定だが鈴木大將は日露戰爭當時第二軍參謀たりし人にして當時の戰蹟を實地につき說明する筈

大淵支社長歸任

【東京特電五日發】事務打合せその他の要務を帶び滿鐵本社に出張中の大淵東京支社長は五日朝九時東京驛着急行列車にて一個月振りで歸京して語る

事務上の打合せやら鐵道の新線視察やらでつい手間取つたわけだが滿洲も銀安及び世界的不況の影響によつて大分打擊を受けてゐるが、然し一般物價は下つてゐるから暮しやうによつてはさう悲觀するにはおよばない、職制改革後の正、副總裁は大決心を以つて社員を督勵し殘暑中を熱心に事業視察中であつた、何れ面白い土產話もあらう、自分は歸途下關及び大阪の鮮滿案內所を廻つて事務上の打合せをして來た

英內閣國璽尙書

【ロンドン四日發】新內閣の國璽尙書は四日元印度事務大臣、交通大臣だつた保守黨のピール伯が任命された

東亞の謎 (80)

國枝史郞

挿畫 伊藤順三

魔都の陰謀(十五)

「署長がお訪れすべきですが」

かう前置をして置いてから、淺川警部は言葉忙しく話した。

「大體行方が解りました。お孃さん方はご無事です。さうして明晩十二時過ぎに、お孃さんと小枝次郞氏とだけを、取り戾すことが出來さうです。充子さんといふ婦人だけは返されないさうで、これだけは仕方が無ささうです」

「それは一體どういふ事情なのです?」

洋子と次郞とが歸つて來る、さうしてみんな無事だと聞かされ、伯爵も南部もホツとしたが、充子だけが返されないといふことが、どうにも何だか腑に落ちなかつた。

「さあその點は何ういふものですか」

淺川警部にも詳しい事情が、どうやら解つてゐないらしく、これも不思議さうに首を傾げ、

「とりあへずこれだけをお知らせして來いと、署長からの命令でありましたので」

「それはご苦勞でございました」

伯爵は丁寧に一揖してから、

「で、妹達は何處に居るのでせう?」

「實は夫れも不明なのです。何でも署長が或る方面へ――城內に住んでゐる黃狗の頭へ――署長は個人的に知つてゐるのださうで、その男へ直接話しました結果、さういふことになつたのださうで、なにしろ上海のことではあり、ことに城內での出來事なので、事を急に荒立てたりしては、卻つて結果が惡からうと、先方の申し出をそのまゝ受けて、歸つて來たやうな樣子でした」

淺川警部は然ういふのであつた。

「ところでもう一人小夜子といふ娘は?」

「あゝ然う然う、そのことですが、その娘に關しては知らないと、かう先方では云ひ切つたさうです」

伯爵と南部とは顏を見合はせた。

かうして淺川警部は歸り、その夜は事も無く明けて了つた。

その翌日になつた時、一通の手紙が郵送されて來た。

意外にもそれは武村俊三から、伯爵へ宛た手紙であつて、中に一葉の入場券が這入つてゐた。佛國租界に出來てゐる、ナイトクラブの入場券であり、テケツに添へて會長へ宛た、武村の紹介狀が這入つてゐた。

さうして他に伯爵へ宛た、簡單な文句の手紙があつた。

――今晩其處へおでかけ下さい

さういふ意味の手紙であつた。

「ふん」

と伯爵は鼻を鳴らした。

「矢つ張り武村は居たんだれ」

「さうして今度の事件にも、いよ〳〵關係してゐるやうですれ……ナイト・クラブで何をするのでせう?」

「行つて見なければ解らないが、いづれ今度の事件に關する、彼等のカラクリがあるのだらう」

「伯爵、私もお供しませう」

「いやテケツは一枚しかない。僕一人しか行けないらしい。僕一人で行くことにしやう」

公主嶺の正隆支店にけふ正午馬賊團襲撃

行員をホールドアップして 金銀四萬圓を强奪

五日正午頃公主嶺正隆銀行公主嶺支店の裏口から七八名組の馬賊が突然闖入し來り各自拳銃を擬して執務中の行員を脅迫して窓口にあつた支拂準備金金一萬圓現大洋三萬圓を强奪して逃走した、行員は直に非常ベルを鳴らしたので時を移さず公主嶺署より警官急行し賊を追跡中である【公主嶺電話】

行員は全部無事 非常ベル間に合はず

大連正隆銀行山本支店長は語る

飛んだ事件が起りました、私の方への情報は事件後五分を經た十二時五分に電話で知らして來ました、恰度十二時ごろ七、八名の賊が支店の裏口から押入りピストルを突きつけて窓口に支拂準備のために置いてあつた金貨一萬圓、銀貨約三萬圓を强奪してアッと云ふ間もなく引揚げたといふのです、非常ベルは警察に通じてをり、直ぐ押したのださうですが、距離が遠いため警察官の來援が間に合はず、目下公主嶺署員が追跡中です、强奪された金は窓口の支拂準備金で金庫は安全でしたから、支店としては決して支拂に困るやうなことはありません、行員は竹田支店長以下日支人合計八名位ゐる筈ですが、行員に被害が無かつたゞけが不幸中の幸でした

長春にも强盗

四日午後十一時ごろ長春日本橋八一無職朝鮮人某方に二名組の拳銃强盗押入り細紐で家人を縛り上げて金續綜十圓を强奪逃走した屆出により長春署では犯人嚴探中【長春電話】

ノ號は無事 元氣で探檢を續ける

【オスロー特電四日發】去る廿九日の最終無電以來杳として消息を絶ちその安否を氣遣はれてゐた北極探檢潜水艦ノーチラス號は斷然無事なること判明した、右はトロムセーにある氣象觀測研究所無電局が四日午後十一時に至り完全にノーチラス號との無電通信連絡に成功したためでノ號乘組員一同は頗る元氣で探檢をつゞけてゐると報じて來た

脱線の原因 ポイントの故障

下り線で單線運轉中 損害六萬圓

四日午後五時四十分滿鐵本線萬家嶺驛附近にて脱線した第十二列車の脱線原因に就ては滿鐵本社より各係員現場に急行、鋭意調査につとめてゐるが目下のところにては未だ決定を見るに至らない、然し各方面よりの情報を綜合するに同列車の脱線箇所は新設巨線の施設された地點でしかも同巨線は未だ一回の使用も見ず加ふるに同所ポイントに故障があつたゝめ最近手當中のものである點よりして多分ポイントの故障による脱線ではないかと見られてゐる、なほ今回の脱線による損害は車輛と線路の修繕を合して約六萬圓の見當であるが、幸ひ乘客には被害はなく唯一滿鐵社員が膝部に歩行可能程度の輕微な打撲傷を受けただけであつた、また列車脱線箇所は係員總動員の作業の結果下り線は五日午前一時十五分より開通その後は單線運轉によつて同所の運轉を行つてゐるが上り線も五日中には開通の見込が立つた

拳銃所持の不逞團 哈市で檢擧

【ハルビン特電四日發】ハルビン日本警察當局では最近東支沿線より多數の不逞鮮人が入り込みハルビン在住鮮人を脅ひ、軍資金をせしめんと計畫し三日午後四時モストワヤの木村洋行を襲ふたが、妻女の氣轉で逃亡したことを探知し岡野團本部長指揮の下に各方面に手分けこれが捜査に努めた結果四日早朝支那警察と協力し、傅家甸の隱れ家を襲ひ張永福以下七名を逮捕した、何れも實彈入りの拳銃を持つて居たが、何故か支那側でそのまゝ連行して行き渡さないので目下交渉中

山田耕作氏が推賞する歌手 牧一氏ふけ同行來連

歐露の音樂行脚を終へた作曲家山田耕作氏は五日午前八時大連着列車で聲樂家牧嗣一氏と共に來連、和服姿でくつろいだ身體をヤマトホテルの一室に落着けたが、長い旅の疲れも忘れたやうに、いつもの愛くるしい瞳をかゞやかせ乍ら、日本音樂界への新らしい「お土産」だと牧一氏を顧みて語る

牧君と私とは關西學院の同窓で僕の方が音樂界へ巣立つてから少しばかりの先輩なので、今後牧君の音樂界入りの道しるべとなることにしました、牧君は牧師さんになる筈だつた人で、音樂とは緣の遠い人でしたが、途中志を立てゝ父親の反對にも拘はらず惡戰苦鬪して音樂に精進を始めたのですが、それがためにハルビンに流轉放浪の生活を續けてハルビンにもゐたことがあり、ハルビンの小さな新聞にも關係して滿洲には知己が多いさうです、パリーで一緒になつたのですが牧君は日本人には珍らしいバリトンの聲を持つてゐます、僕は片輪者でも何でもいゝ、西洋人に比べて聲の惠まれない日本人の間から、西洋人に負けない聲樂家が出て呉れゝばいゝと希願してゐた折柄、牧君のやうに惠まれた聲の主を發見したことを喜んでゐます、みつちり勉強して貰うて世界的な歌手になつて貰ひたいと思つてゐます、殊に牧君はロシアの歌謠に就いては歐洲人も吃驚した位研究してゐますから、屹度將來この方面で盛名を得ることゝ信じてゐます【寫眞は右牧氏、左山田氏】

新プロの設立發表 不二映畫會社

【東京五日發】松竹を脱退した鈴木傳明は四日午後麴町大阪ビルのレンボー・グリルに於て高田稔、岡田時彦及び其の黒幕と見られる瀧井義直らと新プロダクション設立計畫を發表した、それによると新たに不二映畫株式會社資本金百萬圓で全額拂込みにて一般から募集する筈で事務所は兩三日中に決定し俳優、監督、撮影技師、脚本家等の顏觸れも近く發表すると言つてゐる、右會社の敷地は神奈川に二ケ所東京府下に一ケ所有志の無償提供あると言つてゐる

脱退組の聲明

【東京五日發】傳明ら三名も左のごとき聲明した

新プロダクションを作る事に決したが私共三人が主となり社員全部が株主となり勞資協調の新組織とする、そして今後は眞の人格を置き映畫人として進みたいと思ふ事業開始迄には二ケ月位かゝると思ふ

能登呂のタンク爆發 乘組員三十名海中に吹飛ばされ六名墜落し行方不明

【横濱五日發】港内七番ブイに繋留中の軍艦能登呂（一五、四〇〇噸）の前部瓦斯タンクが今暁五時十分爆發し折柄甲板に在りたる乘組員三十名吹き飛ばされ六名海中に墜落行方不明、他は皆負傷したがなほ爆發の虞あるより同艦は港外に避難し入港中の那智、足柄より救援隊出動防火、死體搜査に從事してゐる、艦長は臨済孝政大佐で乘組員は百五十名である

西村飛行大尉危篤

【横須賀五日發】能登呂乘組員の負傷者は驅逐艦初雪に收容五日午前九時五十五分横須賀に入港負傷者中海軍飛行大尉西村友四郎氏は生命危篤、なほ准士官二名下士官十名重傷を受け輕傷は二十七名である

重傷十二名 輕傷廿七名 海軍省發表

【東京五日發】九月五日午前五時十五分横濱碇泊中の特務艦能登呂の揮發油庫の一部爆發し、直に消火したるも重傷者十二名、輕傷者二十七名を出す、原因損害額は調査中である

けふから檢便實施 上海から奉天丸

傳染病流行シーズンに入り虎疫侵入防止のため海務局が率先して九月一日以降上海を出帆した定期船乘組乘客に對し採便檢鏡を行ふ事になりその第一船として去る三日上海を出帆した奉天丸に對し採便檢鏡を行つた、同船は五日午後零時半入港、船客三百二十七名に對し檢鏡を行ひ二時過ぎ入港した

この日さくに關東廳よりは星子衞生課長長谷川技師、奉天醫大三浦博士の檢疫情況の視察があつたが、右一行は十二時半木村檢疫課長の案內にて檢疫船で沖に奉天丸を訪ひそれより寺兒溝檢疫所に廻り檢鏡事務の實地を觀察、次いで露西亞町戎克埠頭の防疫情況も具さに觀察するところあつた

ジョンソン孃モスクワ到着

【モスクワ四日發】アミージョンソン孃は四日午後零時四十五分（日本時間午後六時十五分）無事モスクワに到着したが、四日午後四時當地發明日ベルリン到着の筈である

急行列車脱線現場

（上圖）脱線した機關車（下圖）夜中の復舊工事（山口特派員撮影）

公認組合に現業員組合運動 七日に關東廳に嘆願

大連建築現業員組合では經濟的に敗北しつゝある支那人勞働者との對抗上、公認組合となし輕倒せる勞働の實體を活動にもどさんとし嚮て營業取締規則第一條乙種營業に追加されるやう總合發布を歷代長官に請願してゐるが、今日まで等閑に附され、最近ますく支那人勞働者にその地盤を侵蝕され、滿洲勞働界の實權は正に支那人側に掌握されんとしてをり、しかも最近支那人勞働界に流るゝ排日的色彩はますく顯著なものとなつて現はれてゐるに鑑み、この際政策的に邦人勞働者の保護策を講ずることは緊急であるといふ意見が有力となつて現れ再び公認組合運動を起すに決定、沖原組合長以下役員は七日關東長官及び石田保安課長等を訪問することゝなつた嘆願の要旨は

一、建築界に於ける日滿現業者の統一保護
二、土木建築現業者を許可營業となすの必要
三、統制機關の下に完全なる業務の遂行
四、內地に於ける取締規則の先例（土木建築現業者に對する取締に關しては既に大阪府、長崎、福岡其他府縣に於ても之が取締規則の施行を見る）

横斷機淋代へ

【立川五日發】太平洋横斷をなすモエル、アレン兩氏のクラシナマッチ號は今朝六時四十五分立川發青森縣淋代海岸に向つた

沙河口納涼場 愈明晩限り

二ケ月餘に亘つて沙河口居住民の唯一の夏期納涼場として好評を博した本社西部大連支局後援の沙河口納涼場はいよく明六日限り閉鎖することゝなつたので主催者側では開期中の多大の後援に報ゆるため同日午後一時よりベビーゴルフの第三回競技大會を開くと共に目下開演中の山村、三日月合同劇への入場者に對しては森永製菓より寄贈の森永キャラメルを洩れなく進呈すると

遭難獨逸船の乘客船員救助

【木浦四日發】四日夜九時四十分無電着遭難ドイツ汽船ベルゲランド（七千四百三十噸）の乘客廿五名船員六十名及び貨物全部はいかる丸に收容門司に向ふ遭難船は青島から名古屋に向ふ途中濃霧のため滿門島と椒子島の間で坐礁したものである

遊覽飛行

日本航空輸送會社では六日の第一日曜日に周水子飛行場に於て例月の遊覽飛行を行ふが、飛行時間は約十五分間、周水子附近を飛翔、料金大小人共金五圓

友常幹一氏

前本社經濟部記者友常幹一氏は中外商業新報社に於て活動中のところ急性盲腸炎にて慶大病院入院中の處三十一日午前七時二十五分死去した

伊藤氏不幸

日活大連出張所長伊藤義氏長女幸子さん（3）は疫痢で大連醫院に入院中五日午前七時死去、六日午後二時から西本願寺別院で告別式を行ふ

米國領事館

では七日はアメリカ勞働祭に當るので休館すると

天氣豫報（六日）

西の風晴但し驟雨模樣あり

各地温度

	五日午前十一時	四日最高
大連	二五、〇	二五、七
旅順	二六、二	二五、九
營口	二四、八	二六、〇
奉天	二三、八	二五、七
長春	二〇、三	二三、二

滿潮（午前三時四十五分 午後三時三十分）
干潮（午前十時四十五分 午後十時十五分）

けふの小洋相場（正午） 金百圓は二五五圓二〇錢

賑災慈善獨唱會

いよく今夕七時半協和會館
會員券一般一圓五十錢 讀者一圓
主催 滿洲日報社

暗流阿修羅館 (176)

生田蝶介　挿畫　藤井耕達

芝居茶屋（五）

「矢張り歸りませう」

「このやうに云つても」

「たとへどのやうに留められても どのやうな大事があらうとも」

「どうあつても」

「かうしてゐることが上樣に濟みませぬ。空恐ろしくさへ思はれます」

「そのやうに上樣のことをお思ひなら、尚更、こゝは歸れますまい」

女は坐り直した。

「さう云つて引きとめるのではありませんか」

「新さんに似合はない、よく私の瞳を見てごらんなさい、れ」

男は眩しさうに云はるゝまゝに女の眸を見た。

「れ、ほら、わかりますか」

「わかるやうにおもはれます」

と云つて男は、また、すぐ瞳をそらした。

「それよりは、すぐ、その話をして下さい」

「徳川のお家は、ことによつたら

し下さることでせう」

「それではもうご酒は止めますよ」

「え、それはもう」

女は素直であつた。

男は袴をとつた。

女はその袴をすぐ自分の方に引いて、靜かに疊みはじめた。

男は何かしみじみとしたものを感じた。

「新さん、仲居を呼んで下さらない」

「呼びませう」

男は手を叩いた。

しばらくして仲居は來た。

「お召しでございましたか」

と障子の外。

「あゝ」

を聞いてから、障子をゆつくり開けたが、まだ屏風から入つて來ない。

「お風呂は……」

「はい、さうから出來て居ります お召し下さい」

と云つて、

「何か輕いお召物をもつて參りませう」

「湯上りでいゝんですよ」

「はい」

仲居は障子をしめてそとへ出た

「あんたお先お入りなさい」

「いや、お方からお先に」

「いやですよ　殿方から先に入るものよ、女が先に入れるものですか」

「ですが、身分が……」

「何を仰有る、こゝで　そのやうなことをいふものではありません」

近々に崩れてしまふかも知れません」

「……………」

「さ、そのやうな懸念は、新さんは百も承知かわかりませんが、奥での出來事についてはまだお氣のつかぬことが澤山おありと思ひます」

「なんにも知りません。聞かう」

「では、今夜はどうせ、此家で明かす積りで詳しい話をきいて下さい」

「歸る、泊る、はどつちでもよい話して下さい」

「いや、もつと落着いて頂戴、でないと十話すところを二つか三つか話せなくて、肝腎のところを忘れたりしたら何にもなりません、さ、袴もとつて、湯に入つて、浴衣と着かへませう」

「どうやらまた……」

「ちがひます、先刻のとはちがひますの、ほんと、まだ疑つていらつしやる、私、かうして出て來たからには今宵は里に宿ることになつてゐます、どうせ、歸りませんから、あんたところで話し明かしませう。このやうな用事で話し明して居るのなら、上樣だつたお許

キネマと演藝

能子女史招待會　思ひ出を語る

今夜協和會館に於ける本社主催大連滿鐵社員倶樂部後援の長江水害義捐慈善音樂會に出演するソプラノ名歌手ベルトラメリ能子女史と伴奏者の松浦智惠子嬢は既報の如く四日入港のはるびん丸で來連、同日午後星ケ浦ヤマトホテルに於ける「合唱を樂む會」の招待茶話會に出席し夕方協和會館にて練習をなし午後七時より登瀛閣に於ける本社招待晩餐會に出席し能子女史はイタリーの思ひ出を語り藝術談に花を咲かして散會した

清元梅喜美師　愈よ明晩放送

滿洲見物に來連し目下よし家に滯在中の清元梅吉門下の高弟で大阪にて師匠をなし ＪＲＫでお馴染の清元梅喜美師匠は明六日夜大連放送局から「三千歳」を西川照松師匠の三味線で放送することになつたが當地で珍しい梅吉派の演奏として興味をおび期待されてゐる【寫眞は梅喜美師】

大劇の萬歳　今晩から開演

高級萬歳氏諸藝踊川畑勝子一座の諸演藝大會は今五日夜から大連劇場にて開演、肩のこらぬ面白い一座として期待されてゐるが、入場料は特等七十錢、一等五十錢、二等三十錢の大衆的料金であると

音樂教授

渡部良子女史は神明高等女學校卒業後、東京高等音樂學院にて聲樂を故井上織子女史、武岡鶴代女史に、ピアノを和泉千代子女史に就いて學修、昨年優秀の成績を以て同校本科を卒業した滿洲の生んだ新進女流音樂家で最近歸連して市内明治町三佐藤氏方に滯在中であるが、音樂研究希望者にピアノ、聲樂に教授し音樂學校入學希望者のために入學試驗準備に適切なる學科を教授すると

噂話

今秋の演藝界はどうやらレヴユウもの全盛で曉は、さうである▲既に豫告してゐるのが常盤座の東海林久義一派の猛闘活劇レヴユウといふ勇ましいもの▲エロの方では懸案の猪田歌劇團が東京公演をすまして月末か來月早々に

「邦樂研究會」(上)　第二回公演

四日夜の大連劇場に於ける邦樂研究會第二回公演を聽く、遲れて義太夫みどりの酒屋から…十八番ものとて惡からう筈なく當夜のプロ中各流みな專門家揃ひの間にて毫も遜色なくサワリ迄をシンミリ聞かせたが慾を云へばモウ少し聲に力が欲しかつた▲歌謠曲の舞踊二番…快樂三千代の「乙女若かれ」に八千代子の「雨を乞ひ踊り」は優美さ鄙びた對照もよく地方た筵に聞かせ照明を利用しての新しい踊り、八千代子のかすり姿が印象に殘る▲調正會連中の（盤津）の屆は同會の語り手として聞えた名取りだが大連では初めての正津賀ワキお馴染の大檜さし松、美聲揃ひの華やかな舞臺で前受けパーセント殊に、顏の正津賀節セリフ共に申分なく調正會張りを思ひのまゝに聞かせ聽衆を魅了し去つたは鮮か、正惠師匠の面上輝やかしいものがあつたは無理もない

風流殺法陣　東亞キネマ時代劇特作品直木三十五の原作を羅門光三郎原駒子主演で堀江大生監督が映畫化したもの【大日活上映中】

本社特選　新棋戰（其三）

平手先　六段△平野信助

六段▲渡邊東一

【圖は五六歩迄の局面】

▲渡邊氏　持駒　ナシ

△平野氏　持駒　歩歩

△三六歩　▲四一玉
△一六歩　▲一四歩
△三七桂　▲四二銀
△五九金　▲五四飛
△二五飛　▲四四角
△五八歩　▲七四歩
△九六歩　▲三一玉

【土居八段講評】▲渡邊君は敵を壓迫し有利の局面なるも、然し敵に於ても金銀の聯絡を保ち嚴重な構へで二五飛と立つて大駒の交換を挑んで來たのであるから少しでも策を誤ると破綻を生じる大事な處である。此時四四角と上つたのは以下三三桂跳の意味であらうも、敵に四五飛と廻られると面白くないから、茲は六四歩、三五歩、六五歩、三四歩、六六歩とついて敵角の働きを妨ぐるのが急務である△故に平野君に於ても五八歩打の處は直に四五飛と轉じ、飛角の交換を挑む方が得策である▲渡邊君は四四角を有意義にする意味に、三一玉の處は早く三三桂と指す處である。

大劇に來演▲その他交涉中のものが淺草のカジノ、フオーリーと名古屋松竹のレヴユウ團ヤマトダンス▲そのうち最も期待されるのはハダカオドリであらう

滿洲日報

責任者の關玉衡を招致 實情を聽取、速に解決
林奉天總領事の强硬な追求に 臧式毅氏が言明す

四日既報の如く林奉天總領事は四日午後三時省政府に於て臧式毅、榮臻の兩氏に會見、中村大尉事件の解決に關し嚴重なる督促をなしたが、臧式毅氏は歸來した調査員の報告は不備の點あるため再調査のため委員を派遣するのでそれまで待たれたしと回答したため總領事は强硬に解決策を追求した、これに對し臧主席は當時の責任者たる屯墾第三團長代理關玉衡氏を招致して實情聽取のうへ速に解決をなすべき旨言明した【奉天電話】

滿蒙のわが權益 飽くまで擁護
北陸大會における若槻首相の 對支外交演說要旨

【富山五日發】富山市にて本日開かれた民政黨北陸大會で若槻總裁は内外施政方針に關し一場の演說を試みたが劈頭對支外交に言及し左の如く述べた

近時對支外交に關し兎角の言議あるが、對支外交方針は國際正義を基調として共存共榮の指導精神の外に出づべきものでない我等は支那の新興意識を尊重するに十分なる用意を有するものであるが、この指導精神は滿蒙地方に於て我國が享有するところの權利々益を飽くまで固守すべき事と背馳するものではない權益たるや國際正義の通念に於て我國が之れを拋棄すべき理由は毫もなきが故である、卽ち

我々の滿蒙における權益は飽くまで擁護せねばならぬ我權益を蔑ろにせんとするに對しては斷乎として臨む覺悟と決心を有するものである、從つて最もよき外交政策を遂行し實效を收めんとせば焦らず眼前の事象に囚はるゝ事なく着々進まんとするものである

大尉虐殺の 證據は握つてる
强硬態度に出でよ 澤田大佐門司で語る

【門司特電五日發】ハルビン特務機關から久留米野砲第二十四聯隊長に榮轉せる澤田大佐は五日入港のばいかる丸で門司に到着したが語る

在滿邦人も支那人から社會的にも經濟的にも壓迫と侮辱を受けつゝあることは兩三年來顯著で近時彼等の排日振は露骨に尖鋭化したので却つて支那官憲は日本人と事を構へてはならぬと表面では注意する位である、中村大尉慘殺は成程支那官憲として は官兵のやつたことで無いと否認するだらうが護照を持つた同大尉が王爺廟の近くで明らかに支那官兵から虐殺され、更に燒き捨られた歷然とした證據はわが陸軍で握つてゐる、兎に角この際一大決心を持つて强硬な態度に出なければ遠からず在滿邦人は生活することが出來なくなるだらう

國民政府に 水害はよい試錬
不正には强硬に出るがよい 鷲澤與四二氏來連談

曾て北京におけるノースチャイナスタンダード社にあつて英學者の權威といはれ目下時事新報顧問として正しき支那の理解者たる本紙特別寄稿家鷲澤與四二氏は讀賣で京津地方を視察中であつたが五日入港の榊丸で來連した、船中に訪ふと語る

用件？ これといつて取り立てゝいふことはない、漢口一帶の水害の狀態、中南貿的な反日會の暴狀等を見て來た、あちらには古い友人もゐるし久しぶりだつたので效果的だつた、何といつても水害は非道い五六百哩の幅何千哩の長さの地域が水に浸つたんだからね、目下のところ國民政府は共匪どころじやない、反日どころでもない、これは國内政治統一の試錬と云ふので善後策に大童だ蔣介石氏も廣東政府の敵對行動や共匪の跋扈には大して困つてはゐないだが水害だけに手古摺つたら

對滿政策の 强硬力說
貴院滿蒙視察 團參集席上

【東京五日發】貴族院滿鮮視察團は鮮滿地方事件續出に顧る期待をかけられてゐるが、五日午後一時研究會の斡旋で各派視察團員の參集を求め小磯陸軍省軍務局長の視察豫定地に關する地理的、經濟的政治的說明を聽取したがなほ局長は最近滿洲の排日風潮につき張學良一派の急進的勢力に對し張作相等舊勢力が對抗してゐるが、舊派の排日計畫は消極案を取つて日本の權益擴張を阻止せんと努めてゐるため南方の排日に比し油斷がならぬから滿洲對策は軟弱な排し强硬策を取るべきである

と力說した模樣である

罹災民五百萬を 滿蒙に移住
蔣中央軍前敵宣傳部長の 水害罹災民救恤案

【漢口五日發】中央軍前敵宣傳部長蔣□忍氏は二日附を以て蔣介石氏に水害罹災民救恤案を提出した

その内容は罹災民五百萬を滿蒙に移住せしめ不毛の地の開墾に從事させるといふにある

政府の指示待てず 新規要求の查定を開始
九月に入り氣の揉め出した關東廳

關東廳の明昭和七年度豫算編成に就ては既に廳内各部局及び諸官署所よりの要求豫算も出揃つてゐることであるし同廳では政府の編成方針に關する指示次第いつでも查定に着手せんと年通りその指示を待つてゐたが九月に入れるに拘らず政府から一向に何の指令も來ない、しかも編成時期は日一日切迫して來るので財務部では遂に政府の指示を待ちきれず五日から新規要求に關する查定を開始したが右に關し西山財務部長は語る

墨國の排支を 米國が調停
支那公使館に通告

【東京特電五日發】メキシコにおける排支熱は今や高調に達しメキシコ各地における支那人商人及び支那人等は排斥され且つ立退きを命ぜられた結果、何れも全財産を……

學良氏中旬頃 歸奉せん

中國國民黨 成立日
十月十日と決定

日滿連絡會議 當分延期す
きのふ關係筋に通告

天津航政局長 梁鐵氏を推す

滿鐵正副總裁 敎化視察

鐵道從業員の 退職者救濟

大橋總領事 沿海州視察

上海共產黨 暗中飛躍

首藤滿鐵理事 けふ歸連する

斯波博士上京

横田前滿電專務

それぐ＼異つた 政治家の風格

政治家についてはそのイデオロギーや手腕、識見など、色々論ずべき點があらう、けれども濱口前首相の薨去に際し、最も多く新聞の記事や人の話題になつたものは氏の人柄であつた。

マクドナルド

イギリスの首相マクドナルド氏の如きは誠に人柄のよい政治家である、勞働黨のガラ＼／した連中は氏の人柄のよいところが氣に入らぬらしい、宮廷の儀式に金モール眩ゆい大禮服で出仕に及ぶこれを黨員の一部では批難するがマック首相は議會に出るときに決してソフトカラーを用ひない程に行儀のよい人である。

スコットランドの漁村ロシマスで生れ貧乏の内に祖母の手で育てられ、あぶなく漁夫として一生を終るところを村の學校の校長さんに見込まれ、代用敎員に取り立てられて勉强することが出來たといふのである、ロンドンへ出て來て、封筒の上書きをして一週十シル（五圓）を貰ひ、それで喰つて、學費さへも殘したといふのだから容易でない

社會主義にかぶれ、貴族の孃さんに惚れられ、さうく＼勞働黨の總理大臣になつてしまつた

ガンヂー

インド國民會議の頭目ガンヂー氏には又氏一流の風格がある、腰卷一つの裸姿でロンドンへ乘り出していつた、ロンドンの九月は華氏六十度ぐらゐである、如何なガンヂー氏でも腰卷一つでは風を引く

物質文明を呪ひ、禁慾主義を說くガンヂーである、鐵道だの、自動車だの、飛行機だの――さうしたものは決してインド人を幸福にはしないと主張する彼である、イギリス政府が提供する一等船室をしりぞけ、三等船客として甲板でゴロ寢を爲し、山羊の乳と葡萄と何とやらで命をつなぎ、船中でも一日四時間は糸車を廻して糸を紡ぐ彼である

そのガンヂーにも若く華やかな日があつた、イギリスで敎育を受け、ダンスを習ひ、ブリッヂ……つた彼である

獨佛の首相

ドイツの國難を背負つて立つ首相ブリューニング、當年とつて四十六歲、顏付は柔和であるが、は太い

わが國では「四十、五十は洟垂れ小僧……」といふが、ドイツでは小僧でも首相はつとまると見える

お隣りのフランスでも首相ラヴアール氏は矢張り四十六歲、期せずして兩國の首相が同年で……ラヴアール氏はどういふ人か、未だよく知られてゐない……何故かいつも舊式な白いネクタイをしてゐる、ただのネクタイ……く、三十年も前に夏の流行であつた白のクラヴアートである

イギリスのマクドナルドの……論は有名なものであるが、

第二の反抗 (22)
三宅やす子　阿部金剛 畫

社説

頼母しき直言

空談的抵貨を排す

上海の反日會では日貨抵制をやつても、所謂五分鐘の熱に終つてはいけないといふので、抵貨五年計畫を樹てんと決した其起草を責延芳、徐永祚、李權時の三氏に委囑した。然るに此三氏協議の結果、此れを斷はる事になつた。其報告書を見るに頗る堂々たるもので、大意は次の如きものである。

◇

抵貨五年計畫といふのは、實は五年實業計畫である。卽ち衣食住行等の必需品の自足計畫である。斯くの如き大事業は、全國人民の群策群力を合せて、始めて成就するものである。吾々三人の手に合ふものではない。恐らく上海の商會及び各界に人材は多からんも、誰にした所で一人や二人で此重任に當り得るものはあるまい。凡そ實業計畫なるもの、成功には、一國の生産力が之れに相應せねばならん。生産力とは、有形の土地、資本、工、企業等の四者ばかりではない。其外の無形のものがなくてはならぬ。それは政治清明、社會安定、勞資合作、交通便利等であつて、此れは生産心向善等の前提である。吾々が現在義憤に激して、第八次抵制日貨運動を作し、更に一歩を進めて、國貨の製造に努力せんとする。その爲めに五年或は十年の實業計畫を籌畫せんとする。實に盛事である。然れども、試みに問ふ吾國の目前に於て、上記生産四要素が完備して居るや否や。假りに四要素が完備して居るとして、前述の生産諸前提は、どんな現状にあるだらう。吾々が五年抵制、五年實業の計畫を空談する積りならよいが、空談はいやだ。實行せねばならんといふならば、到底出來ない相談である。何となれば其鍵は政治が先づ清明でなくてはならぬ、社會が先づ安定でなくてはならぬ、勞資が先づ合作せねばならぬ、人心が先づ善に向はねばならぬ等々であるが、此の前提が甚だ心細いからである。若し此等の前提さへ出來るならば、國恥は自ら雪ぐ。仇貨は自ら抵す。故に詳細なる五年計畫に至りては吾々が敢て貿然と此大計を草せざるのみならず、此れを起草して見た所が空談に等しと考へる蓋し我國の社會政治等の現狀は一日改善せずんば、一日何等の實業計畫も、經濟自足計畫も、談ずるに足りない有樣にある。

◇

實に思ひ切つた氣持のよい文章である。此れが陰で物を云ふのでなく、堂々と反日會に對する答復であるから面白い。支部にも此れ程率直に物を云ふ人が居るかと思ふと頼もしい。反日會の空漠な悲歌慷慨的な宣言と比較して、其充實した中肉を見よ。斯樣な人物が多くなれば、支部の前途は悲觀するを要せぬ。黨部や反日會の人達が、よく媚外とか媚日とかの語を用ゐて、人を誣り陷れるのだが、實際には媚黨媚會の人物が甚だ多い。以つて聲を博し、以て地位を釣らんとするのである。然るに此の責、徐、李三氏の如きは、毅然として媚黨媚會の言を弄しない。氏等の云ふ所は畢竟、日貨の抵制には、國産の興るを要する。國産の興るのは内政の修明を要する。それが出來なければ、日貨抵制は空談である。故に空談ならざらんを欲せば、先づ社會の安定と政治の清明とを圖るを前提と爲さねばならんといふにある。此れは實に分り切つた理論であつて、吾等も常に此理論によりて中國の人達に勸告して居る。繰返し〳〵之れを勸告して居る。併し吾等日本人の云ふ事は、野心の下心があつて然るものとの邪推をうける爲めか、一向に本氣になつて聽いて異れない。

◇

然るに今、中國の人の中に、此説を吐く者が出て來た。しかも反日會に對して眞正面に此議論を叩きつけた。或は反日會では、此人達をも媚外といふかも知れないが、媚外心のある樣な卑屈な人物の爲し得可き藝當ではない。吾等は此人達の正論を主張するの勇氣に敬服せざるを得ない。併しながら近頃、此種の議論を爲す人があちこちに多くなつて居る。公然と唱へる人もあり、公然唱へなくても心の中に持つて居る人は多くある。追々と時日の經過につれて、世界の大勢も、支那の實情も、經濟の實際も分明になつて來るものと思はれる。揉みに揉んで居る中には、行く可き所に行き、歸す可き所に歸するものと思はれる。敢て非觀すべきものでもない。實に此種の、物の道理の分つた、而して勇敢な人達がもつと〳〵澤山に輩出せん事を、我親愛なる隣邦の爲めに衷心から祈つて已まない。

州稅制改正案の大綱やうやく成る

財政部提出の原案に對する不備缺陷を補つて

州稅制の根本的改正案を得んとする關東廳租稅制度調査委員會特別委員會は既報の如く本會の決議に基いて去月二十八日から殆ど連日の如く廳内財務部應接室に於て開會、前後五日間にわたる審議の結果、最近漸く財務部案の原案に對する不備、缺陷を補つて改正案の大綱を得たので特別委員會では直にこれを

整理し 本月末頃開會の豫定である本會に特別委員會案として報告、本會の協贊を得て諮問答申長官の決裁に依り追つていよ〳〵新制度の實施を見ることゝなるわけであるが、特別委員會の終了に當り西山委員長を訪へば

特別委員諸君の非常な努力によつて案外早く大體の改正案を得ました、併しこれから本會に報告して他の委員及び拓務、大藏兩省、法制局のエキスパートである臨時委員諸氏の

協議を 經て最後の案を決定することになるわけで、改正案の内容に就いてはまだ何等發表出來ません、本會は多分二十五日頃から五日間ばかり開會の筈でその上で長官に答申するのですが、新制度の實施期も何時になるか善は急げで直に明年度あたりからでも實施するか、それとも目下滿鐵や關東廳その他減俸まで行はれてゐる時代だからもつと先に延ばさるゝか時期が時期だけにその邊も充分考慮した上で決定されるでせう

床の間式の院展から

美術の秋のトップを切る院展二科は三日華かに招待日の幕を揚げた・この日上野美術館前は例によつて自動車の行列・九時頃から午後一時頃までの入場は三千五百と云ふ豪勢振り院展では今年から始めた床の間式で一段と作品の眞價を發揮させた【寫眞は床の間式の院展の賑ひ】

滿洲工業界展望 (1)

製鋼所問題考察

工政會理事 倉橋藤治郎

工政會理事倉橋藤治郎氏は過日來連以來關東州、鞍山、奉天、撫順其他滿洲における工業を視察し六日出帆のはるびん丸で歸京するが氏は滿洲における一般工業及び昭和製鋼所その他の問題について語る

滿 洲における工業は滿鐵が直接經營すべき鐵、石炭及びその產物と、滿鐵が目をかけてやらねばならぬ大豆工業、マグネシウム工業と、それから將來發達を助長すべきその他の工業とに三大別することが出來る、殊に後者に屬すべきものに曹達灰工業がある、この問題は多年の懸案だが尙將來の大きな問題だ、その他羊毛工業の如きも注目すべき事業である、然し何といつても當面の最大問題はやはり昭和製鋼所問題だらう、製鋼所問題は要するに困つた問題だ、この問題の解決は滿鐵にとつても又滿洲における一般工業にとつても重要な問題であるから何とか早く片づけなければならぬ所であらう、正副總裁も製鋼所問題では隨分苦心して居られるやうだ、新義州、鞍山、大連と論議されたさうだが新義州說については問題なども重大であらうし而滿洲の事を鴨綠江を越へて外に移すことは考へやうによつては滿蒙の特殊權益を捨てゝいたことゝなる、この點は國策上の重大問題として考へねばなるまい之に反して大連か鞍山に一億圓以上もの巨資を投ずることは滿蒙で日本が動かざる實力を握ることを示すことゝ

然 し昭和製鋼所の問題として見れば鞍山がよいのではなからうか……投じた金が一千萬圓足らずが將來完成までには少くも……を要する、それだけの金

2A—1

補回戰に入り實業辛勝

息詰る對横商一回戰

横濱高商對大連實業第一回戰は五日午後四時二十分より實業球場に於て正田（球審）濱崎、永澤（壘審）三氏審判横濱先攻で開始、一對一の接戰で補回戰に入つたが結局十回戰で二對A一で實業辛勝す

閉戰六時十分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
(横)得點	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
(實)得點	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1A	2A

▲第一回　横商汐崎四球に出で望月のバントに二進したが幡村二飛宮崎左飛△實業三者凡退

▲第二回　横商一死後大橋投手強襲單打したが荒木の遊匍に封殺され宇佐美三遊間をゴロで拔いて荒木二進したが藤川の遊擊に打つたゴロに荒木觸れてアウトとなる△實業宮武遊越單打津田の一側バントに二進山田二飛で二死後中島1—2後のカーブを

左翼線際に二壘打して宮武生還 木下投匍

▲第三回　横商汐崎中飛望月幡村共に遊匍△實業武井三振中川三匍安藤二匍

▲第四回　横商宮崎三匍鹽見遊匍大橋三振△實業高橋三匍宮武投匍津田三飛

▲第五回　横商荒木二匍宇佐美二飛藤川投匍△實業山田三匍中島木下共に空振の三振

▲第六回　横商汐崎遊飛後望月四球に出たが幡村中飛宮崎左飛で入らず　實業武井二飛中川三匍安藤三振

▲第七回　横商鹽見四球を利し大橋の三匍バンド　**津田とつて二投したが惡投となつて鹽見一擧三進** この時大橋も二進せんとして中堅手からの送球に二壘に刺され一死となつたが荒木遊匍して一壘に死ぬ間に**鹽見生還**

▲第八回　横商汐崎左飛望月二間を直球で拔く好打を放つたが高橋前走よくとつて一壘に好投してこれを刺し幡村遊匍△實業中島四球を利し木下の一側バントに二進して機を迎へたが武井二飛中川三匍で入らず

▲第九回　横商宮崎遊匍鹽見三匍大橋二匍△實業PH　川安藤に代つて立つたが空振の三振に退き高橋四球に出て二盜に成功し宮武2—3後の四球につゞき

高橋　宮武の重盜見事に成つて 一死走者三二壘によき實業絕好の機は訪れた、津田も四球で一死滿壘山田2—0後のカーブを打つたが三匍とな

▲二壘打—中島▲試合時間—一時間五十分

高橋を本壘に封殺し單打となつて　中島生

北極洋卅三呎の海底に十八本足の怪物

一週間目に浮上つた我がノ號

◆…【ノーチラス號にてウイルキンス大尉四日發】わがノーチラス號は過去一週間にわたる氷原と流氷の間の潜水隱れん坊の後グリニッチ標準時四日午後四時再び海水の開けは比較的安全地帶に浮び上つた、現在の地は北緯八一度四〇、東經十一度である、この人類未聞の北極洋潜航中においてわがノ號は削るが如き氷の牙に艇側を搔きむしられ滑走裝置の全部は破壞せられ警氷機も傷けられ、あまつさへ二ケ所ばかりの浸水すらも始まつたのでわれ〳〵は一先づ海水面に浮び上つたのである

◆…この一週間われ〳〵が海中に潜航するや人類始まつて以來始めて北極洋海中の眺めをほしいまゝにすることが出來たのである、われ〳〵は深度計が卅三呎を示した時左舷のガラス窓から海水を觀測し眼のあたり怪奇な北極洋中の生物界を見ることが出來た、殊に驚いたのは十八本も足のある怪奇そのもののやうな生物が狂つた如くのたうち廻つてゐた光景であつた。（本社版權所有）

七選手を推薦

一般チームに

日本陸上競技界最初の試み……來る十月廿七日東京明治神宮トラックに於て擧行される日本陸上競技聯盟主催の全日本學生對全日本一般軍の對抗陸上競技……日本陸上競技界の一流選手……し明年度ロスアンゼルスに催される世界オリンピック豫選會とも見られ好記録を……されてゐるが、陸上聯盟では……育協會に對し一般一流選手……

新自動車料金

一車輛主

◇今回新に自動車組合では大衆の要望を容れて料金値下の決定を見たさうであるが、これが組合の方針通り現金制度が實行されるものとすれば、吾人は双手を擧げて歡迎するものである。

◇然しながら今迄に馴致された習慣を急に改めて現金制度によるとせば全體の三割位までは實行されるとしても、後七割は實行不可能とみればならぬ。

◇組合を初め官廳に於ては採算を十分採られて新料金を實施されるものなりや、二割値下を以て割引皆無が永久に實行されるものとすれば現在より好くとも惡くはならぬのであるが、割引の弊害は怎うしても除去されぬものであることを確實に斷言したい。

◇料金値下を實行されるに當り車庫料を現在より十圓方値下されるとの事であるが、料金値下の結果一臺の事について一ケ月は少くとも六十圓の減收で車庫料十圓値下してもまだ五十圓の收入減は覺悟せねばならない。

◇結局落着く處は新料金をもつて從來の如き割引又は謝恩といふやうな風で業界を增々亂脈波瀾の淵へ誘導することになるのではあるまいか。

◇それがために車輛主である運轉手の月賦償却は愈々皆無となり全く自滅すべく豫想せねばならぬので、心ある同志の蹶起覺醒を促さざるを得ぬと同時に、資本家の支配下にある協會を氷解せしめて運轉手獨自の立場を主張出來得る立派な堅實なオールド大連運轉手協會の實現設置を冀望してやまざる次第である。

八相

投書歡迎　五十行以内　中傷はとらず

伯林取引所騷擾

取引方法の不滿から

市場電報

奧地市況

家庭

新聞雑誌に奉載の御寫眞を切拔保存
「會」を作り清水醫師の弛まぬ努力
子達にこの習慣を……

＝聖上＝ 皇后兩陛下を始め奉り各皇族方の御寫眞を新聞紙上、或は雑誌等において拜し奉ることは滿洲居住の邦人にとつては眞に感激に堪へないものでありますが、往々にして一般家庭人にあつては新聞や雑誌を讀み終ると何の氣なしに尊いお寫眞が掲げてあるにも拘らず他の古新聞紙同樣に、包紙や袋或は壁の下張りなどに用ひ甚だしきに至つては床に敷きつめるなど粗略に取り扱ふ傾向にあるのを遺憾として普蘭店管内金州縣登沙河姜家堡子において醫師を開業してゐる清水幾太郎氏は數年前から「新聞雑誌切拔保存會」（會費無料）なるものを創立し、年數回を自分の懐中から投じて切拔きに關するパンフレットを印刷して無料配布し主義の宣傳、實行に

＝努力＝ しつゝありましたが、今回大連市山縣通り七番地阿部祐也氏方に支部を開設、從來に倍して運動を試みるといふことになりました、そしてこれが實行については

一、一般新聞、雑誌に掲載せられたる御尊影は斷じて粗略に取扱はぬ樣に注意すること

一、御尊影は丁寧に切拔き保存すること

一、保存に懸念ある向きは各町村の氏神御神殿に持參して年二回の神社祭典日に御道の法式により兩陛下を始め奉り各宮殿下の御健康を祈念して燒却方法を行ひ少しも散亂して汚物に浸さぬ樣に實行すること

一、方法は毎年各大社の大麻札および護守の燒却法に準ずる、その式方法としてはその御道の各神職の執行に任ずる

一、新聞附録の石版御繪畫または御寫眞を受けた人はなるべく不敬に當らぬ箇所に奉安して毎朝の行として「兩陛下の御健康および皇室の彌や榮えまさんことを祈り奉る」旨を御挨拶申上げたるのち朝の膳に向ふこと

といふ五つの

＝條項＝ が掲げられてゐます、氏の斯うした眞面目な運動は一般有識者を動かして今日では相當多數の會員が出來、ますます力強く一歩々々を互に踏みしめて主義の實踐に努めてゐますが、清水氏は

皇室の尊いことは今更述べたてるまでもないことですが、われ／＼が遠く母國を離れてこの滿洲で安きに居られるといふことは御稜威の輝きに如くはありません、それなのに新聞、雑誌に掲げられた御尊影および御寫眞に對しては一般人が餘りに無關心すぎるので保存會を作つたやうな次第です、で私としては大人は既にこの會の趣旨位のことは知つてをられることですから一般家庭人にあつてはお子達に注意していたゞいて

＝子達＝ 自ら新聞や雑誌などにお寫眞を拜したならこれを切拔いて保存するといふ習慣を持つ樣にして頂きたいと思ひます、この習慣こそは取りも直さず皇室を尊ぶことになるのではないでせうか

冬への準備
◇＝冷水浴や冷水摩擦＝◇
今がシーズン

皮膚を強め健康を進める一助として冷水浴や冷水摩擦の效果の大きな事は今更申すまでもありませんがこれを永く續行する人の少いのは眞に殘念なことです「秋來りなば」恐ろしい嚴冬も遠くはありません、その冬に備へるために一日も早く冷水浴や冷水摩擦を

お勸め します、しかもこれを始めるのに唯今は恰度好い時節です、夏中を海に親んだ人は勿論、一般の家庭にある人でも夏は何等かの機會に冷水を浴びることに慣らされてゐます、この頃では戸外では困難になりましたが湯殿や臺所で冷水を浴びることは決して困難ではありません、殊に滿洲の家は内地の建築とちがつて外氣を遮ることが容易ですから風の吹き曝す井戸端や共同栓で冷水浴をするやうに辛いことはありません

殊に冷水浴がむしろ快よいこの頃からずつと續けて行けば

兒童に だつてそんなに難しいことではありません、試みに朝皆さんが寢床の中で眠りからさめた時皆さんの身體は夜來の暖氣と醗熱とに恰度醗酵素のやうな蒸し暑さと不快さを感じないでせうか？この時起き抜けに浴びる一沫の冷水にきつと皆さんの蒸された心と體とを甦らせ、新たな一日の活動へのスタートを祝福してくれるでせう、初夏から初秋へかけての冷水浴は私共にとつて樂みでさへあるのです、しかしこの朝な朝なの勤行にも時に障碍がないこともありません、何となく肌寒いジメジメした秋雨の朝

ねざめ の蒲團のぬくみが離れ難い朝、意志の弱い者にとつては冷水浴はすでに苦行でありませう、しかし眞に健康を希ふならば猛然たる意志力をふるひ起してこの障碍に打勝たねばなりません、しかしこの效果の多い冷水浴も脚氣、腎臓病、心臓病などを持つた人には却て害があります、寧ろ冷水摩擦程度にとゞめた方が安全です、寢室に洗面器やタオルを用意して寢卷を着換へる時に冷水摩擦を行ふことは輕症の結核患者や二三歳の幼兒にも却て好結果を得られます、五六歳の子供でも護者の注意の下にやれば大變好い結果を得られる事は疑ひありません

その注意の

第一は 體の充分あたゝまつてゐる時にやるべきです、起きぬけにすぐ丸裸になつて冷水を頭からサーッと浴びそのあとを乾いたタオルでよく水分を拭き去るやうにすればいくら水の温度が低くてもそんなに寒い事はありませんこれが起きて楊子を使つたり顔を洗つたりして相當の時間がたち身體が冷てからですと大變寒くて堪りません、これは子供だけでなく大人の場合でもあまり身體の冷切つてゐる時は一日よくあたゝまり直してやるやうにしなければなりません、といふのは冷水浴の目的が體を

清潔に するのと、あたゝまつてゐる皮膚に冷たい刺激を與へて皮膚を鍛へるのですから體があまり冷てゐてはこの目的が充分にとげられず、時とすると却て惡い結果を招くからです、體が充分温まつてゐるとさへすれば冷水浴のあと水氣を拭ふだけでポカ／＼とあたゝかくなりますがもしあとが寒いやうでしたら冷水摩擦をつゞけますと皮膚に反應が起きてあたゝかくなります

・・初秋を描く子ら

秋の行樂！山へ山へ
初茸や松露が出初めた
雨降り揚句なら收穫疑ひなし

茸 が出はじめました、こちらには内地のやうに茸の種類はさう澤山ありませんが、雨あがりのすが／＼しい山をおたづれになつたらみなさんのお夕飯の膳を賑はす位の獲物は充分得られませう、この頃一番多いのは初茸で名の通り一番はじめに出る茸ですから先づ今月の中旬までが出盛りでせうこれは松の木の下に出ますから南山麓一帶、星ケ浦、老虎灘の水産試驗場の裏山あたりの松林にはここにもあります、又笠がまんぢうみたいに丸くて

軟 く裏が襞でなくてこまかな穴がならんでゐる栗茸（地方によつてはいぐちといつてゐるやうです）も初茸と一緒にあちこちの松林に見えます、この他可愛らしい松露が老虎灘方面の松山に僅かですが出るさうです、いづれも内地産のものに比べれば香も味も幾分劣るやうです、初茸は佃煮にするかお吸ひ物にして結構です、佃煮にして瓶か罐に入れ密閉して置きますと來年の春頃まで少しも味が變りません、栗茸は笠の上皮をむき佃煮にするか乾かして保存し適宜に調理します、松露はミルか其他の海草を添へて

お 吸ひ物にすれば風味百パーセントでせう、旅順や松樹あたりには松茸に似たものも多少出るさうですが品位が斷然内地物と違ふさうです、初茸や栗茸ならば柳樹屯あたりまで遠征すれば可なり收穫がありますがどの方面にしても雨のシックリ降つた翌朝を選んで出かけたら失望するやうなことはありますまい

文藝童話　蠅（はへ）——。
この童話を世の親たる人々に送る
八木橋ゆじろ

逃げ腰になる心を無理に立て直して、文は夕暮の山を下りて家に歸つてきた。梨の木の下には誰ももう居なかつた。腹が空いたのかブウ／＼豚が内庭を歩き廻つてゐた。

「文や、お前どこへ行つてたんだ」

干し物を外してゐる母に聲をかけられたとき、文は危ふく逃げやうとした。

「なーに、山へ遊びに行つてたんだよ」

「晝寢もしないでか」

「うん、眠くなかつたんだも……」

「お父さんも歸つてくる頃だから、それまで山の枯芝で集めてきて呉れ」

「うん」

文は助けられた樣な氣で、又外へ出た。文が枯芝を抱て歸つて來た頃は餘程邊が暗くなつてゐた。

お父さんも荷馬車を片づけて掘藁に腰をかけて、さも疲れたように長い煙管をジーく させてゐた。

「飯だよ」

お母さんが呼んだので、お父さんも文も家に入つて食臺に坐つた。電燈もつかず、家の中は眞暗だつたので、文はいよ／＼心配になつてきた。文のお父さんはとてもやさしい時もあれば、矢鱈に恐い時もあるので、文も、お母さんもそれには慣れてゐるのだが、今日はいつになくプリプリしてゐたので、

文は猶一層心配だつた。ぐーつと大きな茶碗で水を飲み下すとお父さんは大聲でどなつた

「この女ッ！」（お父さんは怒つたとき、お母さんをきつとかう呼ぶのだ）

「なんだえ？」

「何がなんだえだ、電燈をつける術知らんかつ」

お母さんは默つて流しから歸つてきて電燈をひねつたが、カチンと空なりだけして灯がともらない。

「この馬鹿奴が！」

お父さんは立ち上つて、ひつたくる樣に電燈をお母さんから奪ふと、電球をいじつたり、いろ／＼して見た。

然し、ちつともつかうとしなかつた。

お父さんは電球を外して外へ出て夕あかりに透かして見てゐたが

矢庭にそれを石垣にぶつゝけた。

パーン

大きな音をさせて電球は粉みじんに砕けたかと思ふとお父さんは家の中に荒々しく入つてきた。

お母さんが文がぶたれるんじやないかと小さくなつてゐたが、お父さんは錢入から金を出すと街へ走つて行つた。お母さんも文もその間何も言はずに土間の隅にちゞかんだま、默りこくつてゐた。

間もなくお父さんが歸つてきた電球を買つてきたらしく暗がりで手さぐりではめる音がした。

パーッと新しい五燭の光が部屋の隅を照らした。土間の隅に默りこくつてゐるお母さんと文を見つけ出すと

「おい、早う飯食はう」

お父さんは聲をかけた。お父さんの不機嫌は、よほど靜まつてきたらしかつた。

「家にだまつて寢ころんでゐる樣に、ろくな事をしない」

それでも時々、飯を呑みこむ毎にプリ／＼小言を囀つてゐた。

「すまねえことをした」

お母さんは、默つて頭を下げた儘、靜かに飯を口に運んでゐた。

文は堪らなくなつて早く飯を食べて了ふと母の後の土間に坐つた 母の耳輪が白く淋し氣に揺れて見える向ふに、ムシャ／＼と飯を頬ばつてゐる父が時々白眼をむき出してお母さんを見た。

文はお父さんに詫びやうと思つたが、黒光に光る恐い瞳を見ると グワラ／＼と勇氣がくづれた。

「惡い事をした、お母さん！許して呉れ」

文は心にさう思ひながら天井を見ると、煤け切つた土壁に先刻の頭の大きな蠅がじーつと止まつてゐた。そして、この氣まづいわだかまりを嘲るやうに頭をクル／＼させて見下ろしてゐた。こめかみの所が痙攣してくるのを感じながら文は蠅をにらめつけた。（終）

滿日各地版

馬賊、官憲と聯絡し 邦人を人質に覗ふ
哈爾濱郊外の馬賊團

【ハルビン】去る十五日スンガリー鐵橋にて白晝群衆の前から公然と人質に拉致されたまゝ音沙汰なかつたハルビン有數の富豪鮮人韓昌淑氏(四三)は三日朝八時半一人で漂然と歸つて來た、右は同家で某支那人に莫大の運動費を使ひ馬賊の要求額二萬元を六千元に折合はせ釋放させたものである。韓氏は後難を恐れて餘り語らないが賊團はハルビン郊外一里內外の一地點へ網を張つて冬籠り前の一稼ぎをたくらんでをり、その內に人質を專門とする六十名からの一團がある、彼らのいふところによると官憲方面とも充分の連絡があり最近は大洋が安いので外人を、特に金票の本尊たる日本人をつけ覗つてゐるがあり種々のことを聞かれた、そのために隨分ひどい脅迫を受けて生きた心地はしなかつた、賊團は毎日處々を轉々として人質の賣買まで行はれてゐると

吉林監獄の鮮人 斷食を決行
當局狼狽して要求を容れたが なほ斷食を繼續

【吉林】第一監獄內に收容中の朝鮮人二百三十三名は團結して當局に對し待遇改善を要求し若しそれが通らざる時は八月二十五日より一齊に斷食を決行することゝした事は當時報道の通りであつたが、其の二十四日に至るも何等回答がなかつたので既定の通り二十五日より斷食を決行した、然るに支那側に於ては大いに狼狽し軍法處通譯崔義三を伴ひ監獄に至り種々諭したとの事なるも遂に其の意を得ず已むなく要求事項の一部即ち

一、裁判の公開を認むること
二、食物の改善を圖ること
三、外部との通信、面會等を許可すること

等の要求を容れたるも鮮人側は初志目的を達すべく引續き斷食を決行中にて中には既に瀕死の狀態になれるものさへある狀況にありて支那側の態度に就き一般に注目されてゐる

中村大尉追悼

【鞍山】鞍山實業會外各團主催の中村大尉追悼會並に追悼講演會は既報の如く三日午後六時より演藝館に於て開催され聽衆者一千餘名の多數に達し鞍山未曾有の大盛況を呈し各紳士熱涙を揮び英靈を慰むる處あつたが鞍山實業協會長加藤政人氏の名にて四日附同文電報を以て金谷參謀總長南陸軍大臣本庄關東軍司令官宛に左の電報を發した

中村大尉一行が滿蒙視察の途中暴戾なる支那兵の爲め虐殺され滿蒙の原頭に燒却されたるは在滿同胞の等しく痛恨措かざる所なり吾鞍山市民は八團體主催の下に昨三日演藝館に於て盛大なる追悼會を營み引續き追悼講演會を開き以て英靈を慰すると共に國論の喚起に努めたり會衆一千餘名空前の盛況を極む御諒察を請ふ

南關嶺驛の貯炭場廢止

【金州】南關嶺驛は廣大な貯炭場あるが爲めに現在五十二名の從事員を擁し、その人員のみで三等驛として認められてゐるのであるが社業合理化のため貨物配車上の見地から新設された小崗子の入船操車ヤードが五日より業務を開始する關係上現南關嶺驛勤務員の內より廿一名を轉ぜしむることに決定したがこれは現貯炭場の廢止にあるらしくその補充を行はぬこととしたがこれは驛長の語る處に依れば今後は貯炭場には全然石炭の搬入を爲さず、目下貯藏されてゐる石炭も漸次搬出し盡せば遂には廢止さるゝ運命にあると言つてゐる、それで殘餘の三十名の從事員の大部分は自然不必要となるのであるが、元來驛員五名と保線區員六名それに貯炭場主任、警官派出所の宿舍があるのみで他は全部大連からの通勤者であるからこれが爲めに直接南關嶺の盛衰に餘りに影響を受けるといふことはないと

古物屑物商に 邦人の進出
長春邦人の新職業開始

【長春】長春における行商人不實同盟後の新陣容による組合人許可數は今日まで既に二百名餘に達したが從來支那人によつて獨占されてゐた古物屑物行商人は今回新たに日本人へ許可することゝなり取敢ず四日から十五名餘の日本人屑物行商が街頭に進出活動を開始するに至つた、なほ四日中には更に日鮮人五名餘が許可される筈だが之等日鮮人の屑物行商が果して好成績を擧げ得るかは相當期間を待たねば即斷を許さざるも許可を受けた彼等は飽迄も努力すると職業に對し頗る期待してゐる

派出所の脅迫狀 馬賊か排日屋か
下田警部補一行歸る

【營口】去る一日牛莊派出所に脅迫狀擲込みたる事件に就き眞相調査の爲同地に急行したる下田警部補、久保巡査の兩名は三日夜歸來したが出發に際し先づ海城縣公署に立寄り縣長に同方面の匪賊掃蕩を交涉し邦人保護につき嚴重なる警告を與へたので縣では直に縣公安隊百五十餘名を急派し東北陸軍第十九旅よりも步兵七十餘名同地に出動し附近一帶の警備に任じたこれが爲同地附近に出沒せる百二十餘名の賊團も漸次離散し小康を保つて居るが軍隊及公安隊は當分駐在の筈である、尚投書の犯人については不明であるが馬賊の行爲によるものなるや排日的意思に基けるものなるやは明らかでないと

能子女史奉天で演奏會

【奉天】一木が生んだ婦人藝術大使とまで云はれてゐるソプラノの名歌手ペルトラメリー能子女史の奉天における獨唱會は六日午後七時から春日小學校講堂に於て松浦千惠子伴奏で花々しく開催されるがプログラム中眞白き道は亡夫の作曲であり女史にとつては最も意味深いもので早くも各方面から人氣を呼んでゐるが當夜は定めし盛況を呈するであらうとそのプログラムは左の如し

ソルヴエーヂの唄、ニーナの死、夜の調、ホタ、セキリリヤ、サンタルチヤ、ヂロメッタ、あされ、片しぶき、六騎、松島音頭、セビイラの理髮師・眞白き道

本溪湖のお自慢 夜間テニス

【本溪湖】蒸し暑い一日から開放され、夜の涼味を求めて東山へ登る、鶴ケ倶樂部の方に當つてポーンポーンと快いボールの響きが聞える、その合間々々に賑かな笑聲がドッと上る、何だか面白さうなので覗いて見るとこれはまたどうだ、シャツをかなぐり捨てパンツ一ッになつた半裸の大男達がラケットを片手にコートを走り廻つてゐるぢやないか、見物衆はと言へば皆浴衣がけ團扇片手の涼み姿だ、十六箇の大電燈から放射される光線は晝をあざむくばかり、その中をガットの響きと共にボールが白線を引いてツウ〳〵と流れる、これを稱して夜間テニス、別名を納涼テニスと呼んでゐるが、滿洲はおろか內地へ行つてもチョットは見られぬ珍風景だ、さればこそ本溪湖人士の自慢の種にもならうといふものである。

△

由來本溪湖はテニスの盛んな所である。六七年前から「本溪湖倶樂部小なりといへども侮り難し」との感は全滿球人の齊しく懷いてゐる所で田舍町に似合はぬ好選手が多數輩出してゐる。シーズンに入れば日曜日は殆どテニスの催しに使はれるし、又大每カップ戰の如き奉天、安東、撫順等の強チームがはる〴〵遠征して來る有樣で、そのテニス熱の旺盛さもうかゞはれやう。

△

こゝにテニス年中行事の異彩として所謂納涼試合なるものがある。全本溪湖を三分して煤鐵公司、滿鐵、市中の三チームとし、全部二流以下の選手によるカップ爭奪のリーグ戰であるが、三晩に亘るこの試合を涼みがてらに觀に來る市民達も思ひ〳〵に飛ばす野次の合戰こそは實に和氣靄々たる面白いものだ、又試合そのものとしても選手が選手だけに抱腹絕倒のファインプレーが續出し、その度每に拍手喝采が割れんばかりで、この試合こそは市民達の夏の慰安として忘れることの出來ぬもの、一面であり、全滿に自慢の出來るものゝ一つでもあるのだ。

工業用水道料引下げの運動

【安東】安東水道の工業用水は一ケ年約一萬四千立方米の需要あり工業の發達と共に將來需要の增加を見られてゐるが、右工業用水道料は一立方米につき十五錢で飲料水道料の一立方米より五厘高であり將來生產業の發達を促すべき運命にある安東としては生產業發展の大きな障害となるので之が料金引下方につき安東商議で調査準備を開始するところあり滿洲各地の事情を調査の上各地共同樣に高率であれば滿洲に於ける工業發達促進の見地から來る廿一、二兩日奉天に開催される全滿商議聯合會に提出し、全滿の問題として滿鐵に要請すべく、若し安東だけの問題なら地方事務所へ至急改善方を要請すべく準備中で工業發展上頗る重視されてゐる

商議事務協議

【營口】營口商業會議所主催の全滿商工會議所定期事務協議會は四日當地に於て開催大連飯崎嘉郎、奉天野添孝生、鐵嶺松崎義道、安東新田志平の各商議書記長及び鞍山實業會書記長の六名出席日下營口商議書記長案內の下に遼河を視察し午後協議會を開き終つて履海樓に於て晩餐會を催し五日それぞれ離營した

安東商議々案

【安東】廿一二兩日奉天に開催される全滿商議聯合會に安東からは荒川會頭出席の豫定であるが、安東から提出すべく準備中の議案は左の通りである

一營業稅反對に關する件
一工業用水道料金引下に關する件
一滿鐵本社奉天移轉に關する件

旅順市參事會

【旅順】旅順市にては七日午後一時三十分より左記議案に付き市參事會を召集す

一、不動產處分の件
一、共同便所位置變更の件
一、昭和六年度旅順市歲入歲出追加豫算の件
一、同更正の件
一、旅順市營住宅貸付規則中別表追加の件(別表略)

漢口水災の避難者到着

【營口】漢口の大水害に逢つて海路當地に來た四十餘名の一團は全く着のみ着のまゝの無一物のことゝて商總會紅萬字分會の斡旋で市救濟院に收容さるゝことゝなつたなほ營口商務總會及紅萬子營口分會では揚子江流域に於ける未曾有の水害罹災民救濟の爲に義捐金及食料品の寄贈をなすことゝし各委員は戶別訪問して寄附金募集に努めて居る

金普貔聯合軍 對全旅順庭球戰
來る二十日決行か

【金州】旅大方面の著るしい庭球熱の旺盛なるに反し僻地に在る金州、普蘭店、貔子窩即ち州內北部には頭拔けた技倆優秀者がない爲めに不斷餘りに庭球社會より重きを置かれてないがその割合に同好者の多い北部では此の際奮起一致協力を以て旅大方面の強チームと戰ひを交へ度い意向を以て先づ旅順に交涉を重ねた結果來る二十日頃に決行することに決定し模樣にして若し決行するものとせば北部では貔子窩三、普蘭店三、金州四位の割合で各々代表選手を選拔出動せしむることになるらしく本試合の實現は各方面に非常に期待されてゐる

遼鞍對抗相撲

【遼陽】遼陽と鞍山の對抗相撲は既報の如く四日午後二時から白塔公園グラウンドに於て開催、定刻兩方選手が土俵上に整列すれば前回の優勝遼陽側代表鈴木君は優勝盃の返還あり渡邊副會長之を受領更めて第二回對抗競技の挨拶あり直に團體競技に入つた其の結果

鞍山軍	遼陽軍
伊藤(芳)◎	○今井
田中○	◎星(六平)
加藤○	◎丹保
鬼頭△	◎福田
伊藤(乙)△	◎內山
土川○	◎川崎
坂口△	◎渡邊
河原◎	△眞田
岩本○	◎西山
山田◎	△白川
本村△	◎橫山
古川○	◎高橋
菅野○	◎本間
佐々△	◎小島
和田△	◎北見
太田△	◎田中
鈴木(伊)△	◎丸山
鈴木△	◎前田
上山◎	○鈴木
安田○	◎沖永

計鞍山十五點、遼陽卅四點

個人入賞

▲一等安田(鞍山)二等山田(鞍山)三等鈴木(遼陽步十六)三役の勝負は大關鈴木(遼步十六)關脇田中、遼陽驛 小結北見(遼陽步十六)

以上の成績で午後六時半終了

排日の裏面（上）
南京當局の眞の肚裡
在南京 小口五郎

萬寶山事件に關聯して、例の排日業者はまた活動の機來たれりと爲し逸早く上海に日貨排斥の烽火を打揚げた。平時だと黨部や外交部あたりは直に、この運動を利用して交涉上に、ハンディキャップを獲得しやうとするのだが、內憂多端殊に廣東政府がその機會を捉へて、日本と特殊な關係を結ぶが如き事となつては大變だと、考へた南京政府側は、煽動を差控へたのみならず、蔣主席の內命により、排日の機構化を阻止した、斯かる事情で今なほ中央黨部は、排日運動のリーダーとして乘出すに至つて居らぬ。南京當局の有力者が、或筋の人に漏らした所によれば、排日は擴大せずとの事で、同樣の說明が黨部の一部の口からも出たさうだ、成程首腦部としては[illegible]本主義から今日本の感情を非常に惡くすることを欲せぬであらう、然し公然且つ積極的に排日を取締ることは對內的人氣關係に於て爲し得ない所である。この間の消息は南京の排日運動において最も具體的に表示されて居る。即ち烽火に應じて排日業者や黨部の若手は一元氣良く飛び上つたが、その後の活動は極めて緩漫である

◇

然らば今回の排日は有耶無耶に葬り去られるものとして樂觀されるであらうか、朝鮮事件は「賠償」問題の淺瀨に乘上げ容易に解決しさうにもないが、假にそれが比較的近い將來に圓滿に解決するにしても滿洲問題、法權問題等の難關は次から次に打並んで居ることを覗へば、そう簡單に片付くとは考へられぬ、それと同時に南京當局者は一見板挾みに苦んでゐるが如くに取れるが實は面倒な反面に美味があると云つた態度で、日本に對してゐる。此の間の事情は次の論文が明らかに物語つて居る、黨部の機關紙中央日報は、本日の社說に「對日外交之正軌」と題し、次の如く論じて居る

◇

近年來隣國の東侵が原因となり日本の西進對支侵略政策は積極的に轉じ、我が民族が年來日本から受けた暴壓迫は、近世帝國主義者の殘虐手段を極めて居る、民國十七年五月三日の濟南事件乃至最近の萬寶山問題、朝鮮事件により日本の對支政策の毒牙は、充分に證明される、我が民族は一息尚存する限り決して之を默過することは出來ない、當然不屈の奮鬪的精神に基き兇暴なる日本の帝國主義的侵略政策に對抗しなければならぬ、我が民族の反日の歷史を顧みるに今日まで既に十餘年を經て居る、而して其の間の對日外交事件も亦十數件を下らない、然し此の十餘年間の我が民族の奮鬪の結果は未だ日本帝國主義者の兇謀を阻止するに至らない、今も尚ほ寸を得て尺に進みつゝある、日本の侵略手段と戰術とは反日が強硬になればなる程愈々巧妙になる、一方に於て武力を以て我民族を威壓すると共に他方に於ては民族間の惡感を挑發し鮮人を使嗾して我同胞を慘殺せしめた、以來、全國民衆の激昂憤慨運動は既に極點に達し各地の反日排貨運動は我民族の堅き決心を表示するに足るのである、唯此の國家多難の際に處し我民族の對日外交には一貫した方策が無ければならない、日本の對支政策は深い歷史的根源と辛辣なる經濟侵略とを背景として居るので、吾人の突發的民衆運動では決して効を奏するものではない

改良豚品評會

【鞍山】鞍山地方事務所では既報の如く來る十日より十二日まで大正通空地に於て遼陽、海城間の改良豚品評會を開催し豚種改良獎勵のため優秀なるものには十二日午前十時より鞍山元地方事務所跡內に於て第一回改良豚品評會賞狀授與式を擧行すると

綿布徵稅延期

【奉天】外貨の驅逐と國貨提倡を圖るため支那側財政廳では曩に省政府に對し各地より移入し來れる支那綿布稅の徵稅を明年二月まで延期方を申請中であつたが今回當局の認可を得たのでその旨各縣宛通達した

玄益哲取調べ

【奉天】鮮人不逞團たる國民政府首魁玄益哲は二日一件書類と共に身柄は總領事館警察署に送られ三日より小松警部の手で取調べを開始した

自殺男絕命

【撫順】既報みどりの藝妓駒菊(二三)に年甲斐もなく惚れ同妓と無理心中を行はんとして成らず妻女ヨシを殺害せんとして傷け自らも猫自殺を圖つた待命滿鐵社員本町三丁目四ノ六川崎作一(五六)は二日午後七時半自宅に於て絕命した

奉天秋季競馬

【奉天】奉天競馬倶樂部では來る十二日から三日間十九日から三日間都合六日間奉天競馬場で秋季競馬を擧行することになつたが今回は抽籤優秀新馬五十頭が揃ふ筈で既に人氣を集めてゐる

義捐金募集

【ハルビン】長江一帶の水災民救濟運動は當地支那側でも積極的に行つてゐるが一方ハルビン邦人間でも大橋總領事、高橋民會長、加藤商議會頭、宇佐美滿鐵所長、哈日、哈通が發起人となつて三日から義捐金募集に着手した

教員講習終了

【金州】八月一日より一ケ月間公學堂南金書院に於て講習中であつた關東州內普通學堂教員の農業教授法講習は三十一日終了、民政署より平井庶務課長出席の上終了式を行つた

沿線往來

▲大森滿鐵地方部長 三日夜歸連
▲若松騎兵第二聯隊長 三日來奉
▲長谷部旅團長及び大島聯隊長 四日來奉
▲岩井少將(大連在鄉軍人分會長) 四日安東へ
▲平田第廿九聯隊長 同上
▲坪井第卅聯隊長 同上
▲郭吉長鐵路局長 三日來奉
▲川上鐵道課庶務長 三日赴連
▲ランプソン氏(駐支英國公使)四日令息同伴北平より來奉四日長春へ

吉林

吉林庭球大會

全吉林庭球選手權大會は三十日午前九時より滿鐵俱樂部コートに於て開催されたが、參加者三十餘名にて盛會裡に午後二時終了し優勝盃及前田東洋醫院長寄贈の副賞盃は堀(滿鐵)水野(南昌)組の手に歸した、第二回以後の戰績左の如し

(本桂 多 四―〇 (木芝 村元
(清草 田野 四―〇 (上森 西田
(大瀧 上波 四―三 (鈴林 木
(水堀 野 棄權 (佐木 久間村

準決勝戰

(本桂 多 四―〇 (清草 田野
(水堀 野 四―二 (大瀧 上波

優勝戰

水堀 野(四―二)本桂 多

滿鐵總裁一行

南滿沿線其他各地を視察旅行中であつた内田、江口滿鐵正副總裁一行は豫定の如く九月三日午前十一時三十五分着吉長列車にて出迎への濱田吉林公所長の案内にて着吉した、驛頭には支那側よりは交涉署主任施館本氏、同劉村書、劉國栓公安局長、趙心哲氏等日本側は約二十名の出迎ひ者あつた、當日午後十二時二十分より石射總領事の案内にて駐吉邊防所署を訪問主席代理省政府委員と會見して新任の挨拶をなし午後一時支那側の招宴に臨み午後三時市中見物の上一先づ名古屋旅館に休憩、同六時三十分同所樓上に一部日支官民の小宴をした、因に四日午前七時出發列車にて敦化に赴き午後八時歸吉して五日午前八時發吉海線にて離吉の豫定なり、尚一行のため支那側は近來にない大々的警戒をなした

柳井領事一行

去る二十七日長春より來吉した柳井奉天領事一行は二十九日敦化方面の鮮人實情を調査のため赴き二日午後五時歸吉し三日午前八時發吉海線にて海龍に向け出發した、因に一行敦化より歸吉と同時に石射總領事は名古屋館に萬寶山事件交涉のため來吉中の外交部特派員鍾毓氏及び同駐吉辦事處主任施履本氏を招待し意見の交換をしたさ

長春

八月輸組業績

八月中に於ける長春輸入組合の業績は左の如し

▲貸付金及回收金 貸付金二一一件、十一萬五千五百二十六圓五十錢、回收金二一七件十一萬七百六十七圓六十四錢、月末現在四二二件、二十一萬五千三百五十六圓九十錢
▲商品仕入先 内地二萬二千八百三十四圓、大連三萬五百八十五圓五十二錢、滿鮮四千六百二十六圓、現地五萬七千四百八十一圓、合計十一萬五千五百二十六圓五十二錢
▲組合員及持口數 正隆銀行扱分五十名一千九百七十六口、滿銀扱五十九名九百五十九口
▲出資金拂込額 正隆扱九萬七千五百六十六圓五十六錢、滿銀扱四萬六千七百二十七圓四十五錢
▲購買傳票 取扱高九千四百九十一圓二十七錢、取扱商店數九十七店、使用所數九十三ケ所、使用人員六百九十一名

北關夜話

いまの世に消燈して蠟燭を代用し客間の照明に供してる旅館業者がある▲旅館業者といつてもそれは支那客棧のことだが長春驛前に三階四階といふ外觀堂々たる彼等にこの始末だから、あきれる▲時代逆轉も甚だしいが不景氣で客が泊らない收入がないので電燈會社は消燈料の滯納となる結局電燈を止むを得ずとすることであらう▲然し現代の投宿客はそれが支那人でも蠟燭には滿足せまい從つてお客はトコトン來ないことになる――といふ理窟が成らないのだらうテ▲長春署では事情を察するが保安の見地から蠟燭の點火は近く禁止するといふ當然過ぎる程當然のことだ▲出火でもされたら近隣の迷惑ばかりでなく市民全體に不安を與ふるといふことの話である▲此頃吉長、東支驛乘の憲兵とか巡警とかが驛構內から武裝のまゝ遠慮なく市中に出ようとする▲附屬地內の治安維持上これが嚴禁されてゐることは百も承知してゐて彼等は故意に禁を犯さんとす▲支那式の横着さといつて終へばそれまでだが日本官憲を馬鹿にする態度たることは餘りにも明白である斯る輩は假借なく取締るべしだ

四平街

忠魂碑を移轉

當地緑祥街傷兵營南側に在る忠魂碑は大正三年五月時の守備隊長早坂大尉主唱の下に軍隊側は勞力及び資金を提供し地方側の後援に基き建設されたるものにて爾來春風秋雨十有七年、頽廢既に久しく改善を要する時期に到達せるのみならず兵營は鐵道東に移轉したるため忠魂碑は孤立殘留して今は管理者もなく其の附近は雜草の茂るに委せ碑の周圍には糞便をなす者等ありて環境頗る惡しくして尊嚴を冒瀆すること甚だしく現狀のまゝに放置するは社會風敎上からも又子弟敎育上にも閑却視し難き重要なる地方問題として多年論議の焦點となつてゐたが這回左記諸氏發起の下に經費一千五百圓程度にて地方官民協力一致、四平街公園に移轉改築をなすことに決定した而して經費捻出方法は滿鐵本社の寄附金三百圓を基金とし在鄕軍人四平街分會の百圓並に一般より一千百五十圓を醵出することゝし割當額は公費戶數割を標準として徵收し不足額は別途の方法に依ることにした發起人及委員の氏名左の如し

守備隊長齋藤二郎、警察署長瀧興藏、在鄕軍人分會長佐藤龜記、市民協會長山添尙江、地方委員會議長竹本丸、地方事務所長荒木章(委員長兼任)

工事監督委員(工事請負及監督)第一區長桂彌三、第二區長田中佐重郞、第三區長山口成淳、第四區長山添尙江、地方委員竹村石次郞、地方事務所柏原義一

碑文起草委員小學校長井上章

鐵嶺

秋季淸潔檢査

當地に於ける秋季淸潔法は來月四五兩日が市內、五六兩日は沿線附屬地の檢査と決定した日割は左の如く定められたにつき居住者は各能り準備の爲め充分勵行されたしと

四日 附屬地中央通以北全部
五日 同中央通以南全部鐵道西
五日 居留地全部
五日 得勝臺、八里庄、鐵嶺川、平頂堡各附屬地
六日 新臺子、亂石山附屬地

滿鐵語學試驗

本日當地實業補習學校に於て施行さる、滿鐵語學檢定試驗の受檢者は頗る多く六十二名に達せるが其內支那語は特等二名、一等三名、二等一名、三等十一名合計十七名にて日本語は日語學堂生徒が多く特等一名、二等五名、三等三十九名

電氣展覽會

鐵嶺電燈局創業二十周年記念電氣展覽會は既報の如く去る一日より商品館內外を會場として盛大に催されてゐるが二日は降雨の爲め人出も少く入場者三千人餘りであつたが三日は快晴に惠まれ終日大混雜を呈し殊に午後六時から八時までの人出は全く場內整理の方法なく警察官の出張により辛うじて整理されゝ場者實に六千人を超えたであらうと見受けられた觀衆の中には驚のトンネルに入り携へた提灯に自然燈火が點ぜらるゝを不思議がるもの多く電氣のトリックさ知らぬ無智な支那人は誠に重寶不思議な提灯で何處へ行つても點燈するものと思つてか監視の隙を窺つて竊取して行つたものが二人あつた、斯く人氣百パーセントの電氣展も愈々今六日限りで閉鎖される筈であり未だ見ぬ人達は此機を逸せず一覽して置くが好い

守備隊記念祭

鐵嶺守備隊創立記念祝典は既報の如く今六日に擧行される事となつてゐるが豫定は午前十一時鐵嶺神社參拜、同十一時半隊長訓示及分列式、正午開宴一時半より五時まで餘興公開である、餘興は四平街や開原中隊なども參加する筈であれば宛がら各中隊競演の形で軍隊特有の銃劍術馬術は勿論手踊劍舞芝居など大道具仕掛のものもあり各種の運動競技などもある筈で餘興は招待者外の一般市民に公開する由なれば一般多數の入場を歡迎するさ

庭球爭覇戰

滿洲庭球協會主催滿鐵時報寄贈優勝旗爭奪庭球大會は今六日午前九時より松島町コートに於て軍隊官衙聯合、市中軍、驛、機關區、滿鐵聯合五軍對抗リーグ戰によつて擧行される

鞍山

地藏尊のお祭

昨年鞍山有志により葬祭場境內に建立せられた地藏尊は信仰者多くして第一周年を迎へたので地藏尊の緣日たる六日午後一時より同所に於て佛敎團及び一般世話人主催の下に盛大なる祭典を擧行されるが當日は撒き餠、撒錢、寶探し、煙火等にて定めし賑ふことなれば一般に多數參詣を希望するさ

鞍山神社秋祭

鞍山神社秋季大祭に就ては既報の如く地方事務所に於て氏子總代會を開き種々打合せする處あり例年の如く盛大に擧行されることに決定し御輿及び獅子御輿屋臺等は各町內隨意の爲め各町內會では寄り寄り打合せ會を開き之が協議を行つて居るが神社參道及境內は草取り大掃除を實施して之が準備に忙殺されて居る

體育ボール大會

鞍山體育協會排球部では來る七日より全鞍山秋季體育ボール大會を開催すべく四日正午より製鐵所應接室に於て各團體主將會議を開き抽籤組合決定した

スポンヂ野球

鞍山財團法 野球チームと記々協會チームは七日小學校々庭に於てスポンヂ野球試合を擧行するさ

遼陽

遼陽神社秋祭

遼陽神社の秋季大祭は三日の前夜祭から四日午前十時からの本祭も左の順序で嚴肅に行はれた、例年神輿渡御や各町內から練り出す子供神輿と屋臺で不景氣の遼陽も所謂御祭り氣分が濃厚であつたが今年は神殿建築中の故を以て祭典のみに止め奉納大弓と遼鞍對抗の素人相撲で御祭氣分に興を添へる事務だしかつた

▲四日午前十時一同所定の座に着く▲幣帛供進使祓所に着く▲修祓▲御幣物を置く▲神職諸事辨備せる旨を幣帛使に告げ神官御扉を開く▲神宮神饌を供し祝詞を奏す▲幣帛使同上▲神職御幣物を奉る▲氏子惣代同上▲軍隊側師團長代理龜井軍醫監玉串奉奠▲領事供物及玉串奉奠▲警察署長、鄕軍分會長、商業實習所長、小學校長、一般參列者代表玉串奉獻▲神職御幣物及神饌を撤し御扉閉鎖

奉納大弓會

遼陽神社の秋季大祭に滿鐵弓友俱樂部の有志は四日午後一時から奉納大弓會を神社境內に於て催したが當日の順序は左の如くであつた

▲遠射、令的、競射一十射で秋吉二段遠射をなし參加者二十餘名の金的競射は小山氏が的中競射二十射に入賞した主なる者は一等金子(十二中)二等森(十一中)三等福井(十三中)四等杉田(十一中 五等小山(十六中)六等秋吉(十五中)七等梶原(八中)八等池田(十一中)九等鍋島(八中)十等木村(八中)

營口

支那側取引所

支那側商人間に於て再三のことながら取引所設立の噂があるがこれがため公議會では去る三日同商會內に於て協議會を開いたさ

庭球試合

營口庭球團主催にて六日午後二時から公園內滿鐵コートに於て市中對滿鐵の庭球試合を行ふ

金州

金州驛の成績

金州驛では從來特に貨物の吸收乘客へのサービス等に心を置き專意增收を圖つてゐるが不況時の成績は依然として振はず辛うじて內外綿紡績會社の綿糸の輸出に於て貨物の增收を得てゐるのみである月別業績を示せば左の如し

△客車收入	六月	三、四二八、七二
同	七月	三、七六四、二八
同	八月	三、六四三、七七
△貨物收入	六月	二、八六七、三四
同	七月	三、六七一、四四
同	八月	三、八八七、〇三
△乘車人員	六月	四、七〇一人
同	七月	五、二〇八人
同	八月	六、六七一人
△降車人員	六月	五、七七七人
同	七月	六、五九五人
同	八月	七、二四五人
△貨物發送噸數	六月	八六六噸二
同	七月	五七二噸八
同	八月	五四三噸五

移住農民歷訪

增田金州民政署長は大連農事會社千葉取役と共同主催にて金州管內

テニス試合

大魏家屯會 … 會社の移住農民十一名の勞を犒ひ且督勵の意味に於て五日城內復興園に招待するさ

金友俱樂部では六日午前九時より大連滿鐵々道部(軟式大會出席者を除く)の庭球部を迎へて滿鐵コートに於て試合を行ふ筈

靑年團網引會

金州靑年團では今六日午前八時より西海岸釣場に於て團員總出動の上引網會を催すさ

旅順

全旅野球大會

小森運動具店主催第二回全旅順野球大會は來る七日午後四時から旅順球場に於て開催に決し前年の優勝チーム重砲兵大隊より優勝旗の返還式を行ひ直に軍司令部對工科大學豫科(A)と試合開始九日は全舊市街チーム對千歲クラブ十一日は重砲隊對Aの勝者、十三日午後三時から優勝戰を行ふ

正諷會素謠會

旅順觀世流正諷會稻本師範は今回新市街在住者の希望に依り本月より毎週土曜日午後一時から千歲俱樂部に於て謠曲及仕舞を敎授する事となつたので之れが披露を兼ね五日午後二時から發會式素謠會を開催した當日の番組は

三輪、經政、松風、葵上、盛久、天鼓

▲仕舞 能野(阿部かなめ)小袖曾我(齋藤淸子、澤口好子)網の段(鳰澤みどり、東北(笹本滿子)杜若(古澤治子)蟬丸(高木美喜子)女朗花(稻本勇)で番外として稻本師は阿漕の一曲があつた

水害義金募集

漢口方面大水害に對し旅順市に於ては近日民政署と協議の上一般に義捐金の募集を開始する豫定である

警官武道進級

旅順署勤務警察官中左の諸氏は柔劍道共それぞれ進級の旨發表された

劍道一級へ 岡野淸
同 二級へ 植木茂、金子吉之助、永田正巳
同 三級へ 青木菊次、松原兼義
同 四級へ 渡部德次郞、神田晴重
同 五級へ 池邊豐、瀧浪善一、村上節、小澤喜久彌
同 六級へ 富樫玄美
柔道一級へ 井出要、岡野淸、池邊要、土屋公則、大石敏雄
同 四級へ 植木茂、南部嘉左衛門、佐藤富四郞、佐々木一三、石田恒二
同 五級へ 赤木喜市、大野大藏、村上節、永田正巳、金子吉之助、富樫玄美

御めでた

▲高千穗町 德田住男氏二女和子 讓二十九日出生
▲元寶町 滿勝朝市氏四男和夫君 二十二日同上
▲金比羅町 石井榮一氏六女正子 讓二十日同上
▲一戶町 池內正信氏長男卓君 二十三日同上

朗かに歌ふ能子女史……。

偶然！情熱の歌手と山田耕作氏の顏合
一曲毎に急霰の拍手、盛會だつた
賑災慈善獨唱會

本社主催、滿鐵社員俱樂部後援のベルトラメリー能子女史の賑災慈善獨唱會は五日午後七時半より協和會館に於て催されたがたまたま歐洲より歸朝の途にあつたわが樂壇の權威者山田耕作氏が、本社の請を容れて能子女史獨唱の間に於て挨拶

最初の 第一聲を放つことになつたので、偶然この獨唱會は黑シャツの國イタリーに育つたソプラノ・リリコ・レヂエロの歌手ベルトラメリー能子女史と赤い國ソウエートから歸る世界的作曲家山田耕作氏とを採り合した黑赤音樂會となつたゝめ、熱心なる音樂ファンは又と得られぬこの好機に熱狂して開會前よりつめかけ、定刻前既に滿員となる盛況さであつた、會は定刻七時半より開かれたが時頭「ソルベーヂの歌」より聽衆は一曲毎に急霰の如き拍手を送り、アンコールにアンコールを繰返し、遂に

一熱心な る聽衆の希望により、當夜の呼物の一つである故ベルトラメリー氏作の「面白き道」は第二部の始めに歌ふことゝなつた、第二部終るや、われるが如き拍手をあびた秋山事業部長の紹介によつて山田耕作氏登場、フランスソウエート等を主とした歐洲各國の樂壇に關する趣味深い話をなし降壇、更に能子女史の獨唱第三部に入る「片しぶき」「松島音頭」等は非常な好評で、又復アンコールを繰返し、いよいよ最後の大物「セヴイラの理髮師」に移つたが、これもまた大好評を博し、午後九時三十分盛會裡に散會した

山田氏本社訪問

本邦樂壇の權威者山田耕作氏は新進バリトン歌手牧一氏同伴、歐露の音樂行脚を終へて歸朝の途次、五日午前八時來連、午後二時本社を訪ひ松山主幹と歡談を交へ辭去した

永遠に執筆者を失つた『隨感隨錄』
父『公谷』の遺稿を整理した富士子さんの序文

◆…【東京特電四日發】濱口前首相が昭和四年七月組閣の大命を拜してから書き初め遭難退院後も書き續けた「隨感隨錄」は、令孃富士子さんの手で整理され近く公刊される、富士子さんの父に對する思慕から一心に遺稿整理を急いでゐたが亡父の十日祭に際り編纂を終り序文を認め出版書店三省堂に送つた。

◆…富士子さんはその序文に父の執筆の經緯を述べ、遭難後は自ら病床に於て口述筆記した事等を述べ最後に左の如く書いてゐる

兄に角父は初めから終りまで熱心にこの隨筆を綴つて居りました、しかし父の九ケ月餘にわたる專心の養生も主治醫諸學の獻身的努力もはた又卅初め家族親戚等の懸命の看護も遂に酬いられず友人知己を初め全 民の方々の有難い祈願も空しく遂に去る八月二十六日卒然として六十二歲で他界しまして「隨感隨錄」は永遠にその執筆者を失つたのでございます

交通取締の大改革
近く廳令を公布

大連市内の交通取締は從來所轄警察署の内規によつてゐたがスピード時代の今日ではその完全を期することが出來ないばかりでなく、年々增加する交通事故防止にも徹底を缺き都市交通取締上この際統一ある取締規則を制定する必要あるといふので關東廳保安課では擧て法規の草案を急ぎつゝあつたが近頃漸く完了、近く廳令公布される筈で交通取締上大改革が行はれる模樣である、なほこれと同時に立番交通巡査には指揮棒を持たせ整理に當らせることゝなつた

原因は自然爆發か
能登呂横須賀に廻航

【横須賀五日發】特務艦能登呂は五日午前十一時十分横須賀に入港したが損傷は意外に大きく艦長藤田大佐は直に横須賀工廠員と協力して應急修理に着手した、尚搭載飛行機約十臺中使用に堪へざるに至つたものあり、遭難者の補充等に就いて同艦は目下佐世保鎭守府と打合せ中である、爆發原因は目下調査中なるも時刻は午前五時十五分頃で兵員はまだ作業に從事して居らず且タンク附近は喫煙禁止の場所であるから自然爆發でないかと見られてゐる

「能登呂」の遭難者

【横須賀五日發】横須賀港外でガソリンタンク爆發慘事を起した能登呂遭難者氏名左の如し

▲死亡者　一等機關兵松原銀次、同道岡純男、二等機關兵口元銀彌

▲重傷者　大尉西村〻次郎、三等機關兵長間重一、二等水兵中尾福壽

▲その他輕傷二十七名である

【東京五日發】海軍省發表＝午後三時着電によればその後判明せる能登呂艦員傷者左の如し

▲危篤　二等兵曹阪本光次、三等機關兵曹長谷場富治、二等機關兵川上俊雄、二等機關兵上田政吉

▲行方不明　一等機關兵曹山内久太郎

▲即死者五名中判明せる氏名　海軍特務少尉福田駒吉、本籍石川縣能美郡白江村字沖四〇

【横須賀五日發】能登呂慘事の死者傷者行方不明者左の如し

▲即死　特務少尉福田駒吉、二等兵曹阪本光治、三等機關兵曹長谷場富治、三等機關兵上田政吉、同川上純夫

▲行方不明　一等機關兵曹山内久太

▲入院後死亡　大尉西村友四郎、一等機關兵松原長二

▲危篤　一等水兵道岡澄雄、二等機關兵口本銀作、二等水兵中尾福壽、三等水兵原野〻夫、二等機關兵井上熊平、三等機關兵永岡國一

御見舞に勅使御差遣

【東京五日發】畏き邊にては軍艦能登呂の慘事を聞し召され佐山侍從武官を御見舞として御差遣仰せ出された、同武官は御下賜の御菓子料金一封宛三十九名宛を奉じ午後二時發能登呂を訪ひ聖旨を傳達した

支那人農夫ら邦人を毆打
工場支拂給料五百六十圓を强奪して逃走す

五日午後四時ごろ鞍山鐵西瓦斯會社タンク南側の道路において一日本人を苦力體支那人農夫五名が擁殺せんとした事件があつたが、直に警察官現場に急行取調の結果被害日本人は新潟縣生れ高井啓太郎氏（四〇）と判明した

急報に 接した鞍山警察署では直に非常召集を行ひ松木署長以下井上司法主任各刑事隊を總動員して自動車に分乘せしめ各派出所と連絡をとり嚴重なる警戒網を張り續々被疑者を連行嚴重取調中である、本事件につき仄聞するところによれば五日午後四時ごろ滿上鐵工所藤田某（假名）が鞍鐵所よりの歸途該被害地より北方のガード附近に差かゝると農夫體の苦力五名が鐵棒を所持して路傍に居たがそのうちに一月前八封溝より雇入れた性質

不良の 苦力がゐて藤田某に對し「早く行け」「何處より來たか」と言つたのでその儘藤田某は歸途につき高井氏に該被害地にて出會ひ別れて間もなく、この事があつたと、尚高井氏は頭部を目茶苦茶に毆打されて人事不省に陷り、犯人は同氏が所持してゐた工場支拂給料金五百六十圓を强奪何れかに逃走した、また被害者は直に滿鐵病院に運び應急手當を施したが醫師の言によれば命に別條ないものであるが生命を危ぶむ程のものでないと【鞍山電話】

坐礁の獨汽船

【門司特電五日發】大連から神戸へ向ふ途中四日夕の濃霧のため朝鮮濟州島北方で暗礁に乘上げ船底を破損した獨逸汽船ブルゲンランド號は門司から救助に向つた朝須丸が五日午前七時現場に着き同船を附近の珍島に牽きつけて修理を加へてゐる、同船の船客二十五名ははいかる丸が乘せ五日午後三時六連島に着した

浦橋はいかる丸事務長談

【門司特電五日發】朝鮮濟州島北方海上で四日午後三時遭難せるドイツ汽船ブルゲンランド號（七五〇〇噸）の船客廿五名を救助し五日午後三時半門司に入港せるはいかる丸浦橋事務長は語る

四日午後三時半濟州島近くから引返すとの無電に接し全速力で急航するとありとの[illegible]で急航すると六時十五分同船は親梅島の南側に擱坐したとの事でこゝで七時半同船より四分の一哩近くに行き投錨した、同船は船首を海に突込んだ形で擱坐してゐたが電燈は明々と燈火してゐた、船客廿五名は三隻のボートに分乘して本船にやつて來たので收容し九時廿分出帆したが六十名の乘組員は救助を要せずとのことであつた、當時海上濃霧も波もない穩やかさで潮流に押流されたものらしい、同船は八日ごろ長崎三菱に曳行されるさうである

大連で第二聲
歸朝途上の山田耕作氏
七日夜、七時から協和會館で
音樂と講演の夕

作曲家としてコンダクターとして、そして近代プロ音樂の行方へたしつかり掲りしめた山田耕作氏は、ロシヤ國際文藝協會から招聘されロシヤ各地で廿餘回の演奏會に出演しコンダクターとしての名聲を博し、パリ滯在中は「あやめ」のオペラを上演し

歐洲の 音樂行脚を終へ赤い國の旅から五日大連に到着したが、本社は氏の滯歐及ロシヤ生活中に受けた印象の第二聲を聞くため本社主催、滿鐵地方部後援にて七日午後七時から協和會館にて音樂講演會を開催するに決定した

なほ當夜は巴里の檜舞臺で修練して來た新進のバリトン名歌手で山田耕作氏が日本否世界でもめづらしい聲の持主と激賞する牧一氏を同伴歸朝するので（一）歌劇パリス、ガドノーフ哀別の歌（二）ロシヤ人形（三）ヴォルガ舟曳の唄を獨唱することに決定した、特にロシヤ人形の歌―イ、ウエイドロオ（小桶）ロ、ヂエヴチカ（小娘）ハ、ニヤアニユシカ（乳母）ニ、カロオヴア（牛）ホ、ロオトカ（小舟）―は山田耕作氏がソウエート聯邦で牧氏をして獨唱せしめ自ら伴奏してソウエート

樂壇を 沸騰せしめたもので、氏が東都において發表する秘藏の玉手筥を特に我社のため蓋開けしたものだ、山田氏の講演は「プロレタリアート音樂は何處へ行く」の題下で約二時間にわたり最近のプロ音樂の傾向に就き鋭いメスを加へんとするものである、氏はまた滿鐵地方部と我社のため沿線居住者の慰安を兼れ奉天にては八日午後七時から春日小學校講堂にて、九日は撫順、十日は安東の三箇所にて同樣の講演獨唱會を催すことに決定した

パリ・東京間の無着陸飛行再擧

【パリ四日發】パリ・東京間無着陸飛行の再擧準備中のルブリ、ドレー、メスマン三氏はトレーヂユニオン號二世が完成したのでドイツ、シベリアの天候回復次第壯途に就くと發表した

秋の滿鐵慰安列車
來る十日出發

滿鐵地方部は沿線小驛の從業員、家族、住民慰安のため恒例に依り秋の慰安列車を巡回するが九月十日大連虎石驛間を振出しに十月二十七日までに全線を巡回する豫定である

亂暴な女房
屯長に斬りつく

大連警山屯南沙河口一六五警山屯々長許興禮氏（三）が五日午前八時ごろ漢口水害義捐金募集のため同地西沙河口一〇五番地關子忠方に赴いた際、同家の門標がないので許屯長が留守居の妻女劉氏（二九）に注意したところ劉氏は「市長だからさていらぬお世話をするな」といきなり許屯長の頰を毆打したので許屯長に同行して居つた連中が仲裁し、女一人に男三人で大立廻りを演じたが劉氏はかなはじと見てか炊事場にあつた菜切庖丁を持ち出して許屯長に向つて斬りかゝり右手に輕傷を負はせた、急報によつて駈つけた沙河口署員に取押へられ傷害犯人として留置された

公醫に値下通牒
關東廳衞生課から

關東廳衞生課では今般旅順醫院の藥價、治療費一切の値下を斷行したのに鑑み州内十三ケ所の公醫藥價、施術諸費も約二割方引下ぐるやう夫々通達した

リンデイ夫妻

【東京五日發】リンデイ夫妻は四日歸京後日光見物の豫定であつたが豫定を變更して輕井澤から直接日光へ廻り五日歸京同夜は米大使館に

新プロ參加の俳優は十六名

【東京五日發】鈴木、岡田、高田の松竹脫退組の新プロ設立計畫は驟惑的となつてゐるが、五日午後三時黑幕たる久保井氏と傳明等は新プロ參加に決した俳優は女優井上雪子、伊達里子、男優では鈴木、高田、岡田、齋藤、吉谷、橫尾、小村等十六名と發表した、いづれも本日中に辭表を提出すると傳へられるがその實現は不可能の如く早くも資金難に依り傳明等の脫退組は復歸するのでないかと見る向もある

全滿軟球選手權
けふ大連北公園で擧行

滿洲體育協會主催の全滿軟球選手權大會は六日午前九時より大連北公園滿鐵テニスコートに於て大連旅順、撫順、奉天、本溪湖等全滿一流選手男子部卅六組、女子部十二組參加の下に擧行されるが、男子部では昨年の選手權獲得組滿鐵庭球部の工藤大石組及び滿鐵庭球部の吉丸谷組、川久保高木組、旅順の松平山崎組、撫順の成井赤松組、本溪湖の木村森本組、女子部では理學試驗所の岩瀨川田組、神明高女の橋本田島組等が優勝候補に上げられて居る

フォーブス氏の案内で歌舞伎座に赴き吉右衛門、福助の平家女護ケ島俊寬屋おせんを見物した

シーズンの皮切
ラグビー戰擧行
けふ、大俱と南滿工專

滿洲のラグビー、シーズンは氣候の關係上内地のシーズンに比し約一ケ月早く始まるが、今シーズン最初の戰ひとして六日午後二時より大連運動場に於て大連俱樂部對南滿工專の一戰がキックオフされることゝなつた、工專は來る十三日奉天に於て擧行される對醫大戰の前哨戰であり、大連俱樂部もまた來る二十四日擧行の對滿鐵定期戰にそなへる一戰であるから今シーズン最初のゲームとして白熱戰が豫想されて居る

腦漿を盗む男

愛知縣寶飯郡牛久保町の火葬場で八月二十八日夕刻同町川合興八父幸三郎（五）の死體の頭蓋骨を打ち破つて腦漿を取つて居る男があつた、御油署員が取押へて調べると人間の腦漿が業病の妙藥だと信じ盜藥して賣る積りだつたと云ふ同町の加藤大重郎（三）といふ男。

珈琲に醉拂ふ男

私の夫は毎日三十杯乃至四十杯の珈琲を呑まねば承知しない。飲めに氣狂の樣になつてカーテンを引裂く家具を打ち毀す、とても同居に堪へられない。此れはニューヨーク州最高法院に出された離婚訴訟の理由で、フランク・ノーワク夫人の陳述する所。

牛の貞操問題

去年十月姫路市で開催された種牛共進會で養父郡某の二歲の牡牛と美方郡某の二歲の牝牛とが監督者の目を盜んで勝手に交尾してしまつた。牝牛の持主は處女貞操蹂躙の損害賠償を請求するといふ騷ぎだつたが、此の牝牛は姙娠して此程目出度く分娩した。普通の種付は二歲以上なので出産は月足らずではあつたが母子共健全、殊に生兒は牝牛だつたので賠償沙汰もそれなりになつた。

彈丸除けの馬毛

伊勢神宮で赤毛黑毛の神馬が一夜の中に二頭相次いで斃れしかも全身一本の毛もない。實に神變不思議である。更に宮司にお告げあり、五年の中に大戰爭がある其際此の神馬の赤毛黑毛一本宛、現役兵は背嚢に、豫後備兵は奉公袋に收めてお守りとすると戰爭に出て死ぬ事がない。倚ら不思議な事には神馬の赤毛黑毛がいつのまにか全國に渡つて奉公袋に入つてゐる此れが昨今姫路地方で專ら取沙汰さるゝ噂である。憲兵隊と警察では此噂の出所を調査してゐる。

野蠻な迷信

朝鮮大邱府近普門里の李德進の長女元祚（五）といふ赤ちやん。八月二十二日の夜お母さんと寢て居る間に何者かに攫はれた。二十二日になつて龍江里河原に死體となつて捨てられて居るのが發見された。腹を割いて内臟を摑み出し肝臟が拔き取られてあるので天刑病者の所爲だらうといふ事。

十二家族卅名中毒
誕生の祝餅で

【佐世保五日發】佐世保市名切町佐世保職業紹介所長西田伊次郎方家族四名は四日午後發病、五男秀雄は五日朝死亡これと相前後して附近十一家族二十六名發熱下痢を始めたので佐世保署で取調べ中であるが、同町宗像友一長男誕生祝に配つた餅の中毒らしく患者は何れも重症で中十數名は危篤である

米大陸横斷の驚異的新記錄

【ニューヨーク四日發】アメリカ海軍のテストパイロットとして有名なヂミー・ドウーリットル氏は四日朝ロスアンゼルス出發二千五百哩を十一時間十一分で大陸を横斷し驚異的記錄を作つた、從來の記錄は十二時間二十五分で今回は一時間十三分早く時速は二百二十五哩であつた

日本基督教會建設記念講演

大連最古の歷史を持つ西廣場日本基督教會では來る八日があたかも同教會建設廿五年目に相當するのでそれを記念するため東京富士見町教會牧師三好務氏を聘し同教會にて左記日割の下に氏の講演會を開くことゝなつたが一般の來聽を歡迎すると

▲九月五日午後七時半講演「肉體となれる言」▲六日午前十時禮拜「創造的贖罪」▲六日午後七時半講演「十字架の審判」▲七日午前十時婦人會「人生の縮圖」

無斷で女給使用

市内常盤町連鎖街タマミバーでは曩に市内磐城町にて他人の戶籍謄本をもつて氏名を僞名しカフエー王座に勤務して居つた問題の正隆銀行々員詐欺未遂事件の張本人名取正吉の妾小島ツヤ（二九）を無許可のまゝ約一週間前より女給として働かして居つたのを五日小崗子署にて知り同日午後四時小崗子署保安係ではタマミ經營者田中タマ（二七）を呼び出して嚴重警告を發した

鐵棒で頭を毆る

市内永安街二五一崔林氏方大工程國壽（三二）は四日午後九時ごろ睡眠中同地雜貨商孫成發が家主崔林代と商品賣掛代金請求のことで騷いで居る程の附近で騷々しくして居るので目が覺めたのを憤慨し、扉の鐵棒を持つて孫の頭部を毆打し全治一ケ月を要する重傷を負はせて沙河口署に引致された

日曜の催し物

▲全滿庭球選手權大會　午前九時より北公園テニスコートで

▲大連クラブ對工專ラグビー戰　午後二時より大連運動場で

▲滿鐵水泳部黑石礁水泳場閉場式　午後二時より黑石礁水泳場で

▲滿鐵競泳部水上記錄會　午後一時より大連運動場プールで

最近一部で營口水電事務に榮轉を傳へられてゐる滿鐵の小川〻理事部次長は帝大出や高商卒業者の多い滿鐵では珍しい東京外語出である。

…………◇…………

滿鐵の屋臺骨を支へる「鐵道と石炭」のうち、昨年來の銀安其他の不況の大濤を乘り切るべく海外に、内地に、地實に、それこそ厘毛を爭ふ血みどろな石炭販賣戰に老練な采配振つて奮鬪する小川さんの責任も重いがその自己犧牲的な社業本位の努力はひさしく社の内外から識歎されてゐる所で……

…………◇…………

殊に人格的に部下の敬慕をあつめてゐることは、滿鐵に人多しと雖も餘り例がない程であるといはれてゐるが、最近氏の隱れたる美しい人格の一面を如實に物語る事實としては

…………◇…………

氏の營口水電轉說の一度沿線に傳はるや電話、電報でその他に傳はつてその眞僞の問合せが頻々としてその永年の石炭販賣の知識と共に氏の榮轉が惜まれてゐることで。（寫眞は小川次長）

曙の鐘 (40)

倉田潮　淺枝次朗畫

最後の切り札(四)

やや暫く剛太郎の言葉を考へてゐた末にマリアは着物の裾を弄びながらませた調子で、

「何の條件もつけずに御屋敷においで下さればゐてもいいのよ」

と答へた。かう云ふ問題が出たらさう答へろ、と、來る時よもぎに教へられて來た言葉だつた。

「何の條件もつけずに……ふーん」

と剛太郎は虫のいいことを云ふと思つた。誰が報酬を得ずに赤の他人を己の屋敷に引きとつて、自動車の送り迎へまでしてやる馬鹿があるだらう。昨夜チヤリネの應接室で泊つてもよいと云つたのも實はそんな輕い意味の言葉だつたのか。剛太郎は失望したが、ここは一つ深く突つこんでおかなくてはならないと思つた。

「マリアさん、私はこん後あなたのひいきとして、またパトロンとして行くはあなたを淺草はおろか、日本中に有名にしてやりたいと思つてゐるのだよ。失禮だが私の今の金力をもつてすれば、そんなこと實に譯ないことだと思ふのだ。でも、私がさう云ふことをするには、普通のひいき以上の、さうだな、熱情が必要ぢやないかと思ふ。熱がなければそれほど人の爲に働くことは出來まいと思ふのだがね。その熱情をあなたによつて與へて貰ひ度いのだが……」

「よく解んないわ、何うすればいいのよ」

「つまり、そのわしの意思に、心に從つて貰へばいいのだ」

「心にに從つてゐるぢやないの」

「ぢや、わしの云ふ通りに、云ふなりになつてくれるかい」

「それだわ、私が條件と云つたのは……」

とマリアは急に醒めて怖ろしげに身を顫はした。剛太郎は失望せずにはゐられなかつた。でも、考へてゐると、これがマリアとの關係に於ける窮極の問題なのである。目的なのである。ではこの問題には出來るだけ愼重な注意を用ひなければならない。急に、いそいでやつてはいけない、ジワくと根強く、しまひに相手の恐怖をなくして、こつちの言葉に從はせなければ……。では、とにかく今日はマリアを此の屋敷に引きとることだけで滿足することにしよう。そして後でゆつくり目的に向つて歩を進めることとしよう。

「よし、よし、マリアさん、條件などはつけないから、何時までも此の屋敷に滯在なさい」

「うれしいわ、感謝するわ」

とマリアは體をゆすつて喜んだ。彼女はたえ子の安否を聞き出してそれを春木にしらしてやり度かつたし、もう一つ剛太郎の不思議な運命に強くひきつけられるやうな氣がして、此の屋敷にゐたいと思つてゐたのだつた。

「では、大體この家のしきたりをお話しへておかうか」

と剛太郎は何時か此の家に出來てしまつた規則のやうなものを説明した。また仲居の若い女達や女中が澤山にゐること、女中は地下の臺所のわきに寢るが、仲居は三階の仕切り部屋に一人づつ部屋を持つてゐること、マリアにもその部屋の私別に立派な一と部屋を與へることなぞを話した。そしてお冬お夏の二人の仲居は最も古參なので、二階の茶の間の奧に、此の二人の部屋が可成り廣くとつてあることを附けたして云つた。

お冬がそこへ紅茶を持つてあがつて來た。彼女はマリアにながし目をくれながら、

「旦那樣、大變御きれいな孃つた方が來て結構ですわね」と冷笑して云つた。「お夏さんはとても御取り持ちがうまいから」

マリアにはお冬の亢奮した態度と其の冷笑が、いや、その云ふことが更に解らなかつた。剛太郎は皮肉を含んだその言葉をかへつて快よげに聞いてゐたが、意味ありげに目を光らして云つた。

「ぢや　お前も大に努力して見ること」

「へ、もう私こりくだわ」

さう云つて荒々しく座を立ちながら、お冬は言葉とは反對にいよくあの美しい女をおびきよせて剛太郎の前に連れ出す時が來たと考へた。その最後の切り札を出したら、お夏の世話したこんなあいのこの小娘なぞを剛太郎が牙齒にもかけなくなつて了ふのは解り切つてゐるのだつた。

滿日臨時碁戰

先二、二子　岩本薫六段　清水德太郎三段

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【3】—

○四一ルの十七　●四二チの十六　○四三チの十七　●四四カの十四
○四五リの十六　●四六リの十五　○四七チの十七　●四八ヌの十三
○四九ヨの六　●五〇チの十一　○五一トの十　●五二チの十
○五三トの九　●五四リの八　○五五タの八　●五六ヨの九
○五七レの八　●五八ホの九　○五九トの十一　●六〇への四

▲岩本六段講評・白四九は不急の處である(い)に飛んで左邊の黒地を消しつゝ右邊の(ろ)の打込を覗ふべきである黒五十は良着である之れが爲め白は苦境に陷れり

けふの放送

大連 JQAK

九月六日午後七時三十分

▲ニュース
▲童話「スアンデ、チヤンの話」加藤恒篁
▲謠曲「花筐」梅若流高橋富十郎
▲ヴアイオリン獨奏「ロマンツ」(アバシ)「アレグローモルト」(コナタグリーグ作)ゴルドン、伴奏メデウエデフ夫人
▲清元「三千歳」唄大阪清元梅喜美、三味線西川照松
▲中國劇「上天台」連東倶樂部々員
▲ラヂオ體操
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

九月六日午後六時三十分

▲ラヂオレビュー樂劇「大學の屋根の下」松竹樂劇部員、伴奏指揮益田銀籔、合唱指揮天野喜久代、放送指揮 山杉作
▲新日本音樂「七孔尺八合奏川本晴朗作四曲」一部川本晴朗、二部若月一郎、三部森實茂、ギター伴奏古賀正男
▲獨唱「アフリカの女お、美はしの國よ」「カヴアレリア、ルステイカーナ シシリアノ」「道化師笑へバリアツチオ」「アイーダ浮きアイーダ」「トスカ星も りぬ」「マルタ夢の如く」奥田良三 管絃樂伴奏日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルブラット

滿洲日報
夕刊
九月五日

國防の安全を確保し 國民負擔輕減に協力

軍縮會議と我聲明書內容

【東京特電五日發】九月七日よりジユネーヴに開催される第十二回國際聯盟總會において芳澤大使が聲明すべき軍縮會議に對する聲明書の內容に關しては四日の閣議で幣原外相より報告され承認を得たが、右內容は大體左の如くである

帝國政府は軍縮會議に對しては今日まで機會ある每に屢々各國との協力を聲明し來たつた處で聯盟規約第八條の精神に基き各國が軍縮の實現に銳意努力すべき事と信ずる、依つて帝國政府は**明年二月の一般軍縮會議に對しても欣然參加し各國と共に世界平和國民負擔輕減を目的とする軍縮の達成に對して協力する**に吝かでない、然しながら軍備は各國に依つて事情を異にする處であり帝國政府としては**國防の安全感を脅される事の無きやうその保障を確保する必要を力說する**ものである

又關稅障壁撤廢問題並に麻藥賣買禁止問題等にも言及するもので關稅障壁撤廢に關しては日本も進んで各國と協力し通商の自由を確保せんことを主張してゐる

滿鮮に四箇師常駐

陸軍々革案中の重要點

【東京特電五日發】四日陸軍から發表された軍制改革案は未だ大藏省との交渉が全部濟まないので計數に觸れる事を避けてゐるが、要するに今回の軍制改革は內地師團を日露戰爭前の狀態に引戾し滿鮮に四箇師團を置く事になつたので師團數においては現在と變りなく又聯隊數も減ぜず恰も山梨陸相は中隊の定員の減少によつて陸軍の威力を實質的に低下し、宇垣陸相は師團數を四個減じたがその何れの整理にも一長一短を免れないので今回のはその兩者を折衷して戰時編成に異狀なきやう改革した處に苦心が存してゐると

最小限度の兵力

南陸相の軍革案意見

【東京五日發】南陸相は軍制改革案につき語る

一應研究內容は發表し得たが着手年度繼續年限年度割等を如何にするかの事務的交渉が大事だ

財政難の折柄行財整理に抵觸する關係もあり實際問題としてどういふ形になつて現はれるか豫想は出來ない、各方面いろ／＼の議論はあらうが要は國防の目的を達する最小限度の力の維持に過ぎない

豫算關係で 實行難

【東京五日發】既報陸軍々制改革案大綱は四日首相、藏相の承認を求めて發表された此案が陸軍の所望する如く短期間に完成し得るや否やは疑問で陸相も或は軍制改革案全部が豫算關係から實行難に陷る事になりはせぬかと憂慮されてゐる

軍縮會議 延期否認

英政府正式に

【東京特電五日發】ロンドン發電によると明年二月ジユネーヴに開會の軍縮會議に對しイギリスも開期延期に傾いてゐるとの風說あるに對し英政府は四日正式に之を否定し「政府は來るべき軍縮會議に對する準備を着々進めつゝある」旨發表した

吉林訪問の 滿鐵正副總裁

【寫眞】（右）吉林驛に到着の正副總裁一行（左上）東北邊防副司令公署における熙中將の招待宴に臨み記念撮影、向つて左から施主任、政廳長、熙副司令、江口副總裁、內田總裁、石射總領事（下）支那護衞で北山遊園地を視察

第二回義捐金品

十五日深尾慰問使節が持參 水災同情會委員會

【東京五日發】中華民國水害同情會では四日午後四時より常任委員會を開き兒玉副委員長以下出席し第一回義捐金處分方法に基き總額約三十萬圓の救護物資寄贈の手續に關し報告したる後第二回の義捐金處分方法につき協議の結果

一、民國水害罹災民中支那人に十萬圓、邦人に十萬圓の各義捐金を贈る事

一、右の金額は來る十五日神戶出帆の長崎丸で出發の深尾慰問使節に持參せしめる事

一、中華國民政府水災救濟委員劉氏より我國赤十字社を通じてワクチンその他の藥品送附方の懇請あつたに對しては總額約三萬元（邦幣約一萬四千圓）のものを同仁會を通じて寄贈する事に決定近く實施に取掛る事となつた因に同情會への義捐申込は四十萬圓に達した

蔣氏水害視察

【南京四日發】譚延闓氏國葬參列のため歸京した蔣介石氏は四日午後軍界、政界の要人を總司令部に集め閻錫山氏の外遊、水害救濟善後措置、共匪討伐等の諸問題につき長時間協議したが明朝長江以北水害視察のため出發し三日中に歸京し再び共匪討伐督戰のため南昌に赴く事となつた旨發表された蔣介石氏は窶れて見えるが元氣旺盛である

劉內政部長 辭表提出

【上海五日發】內政部長劉尙淸氏は國民政府に對し電報を以て病氣のため辭職したいと申出でた、氏は嘗て辭意を懷き政府の慰留に躊躇してゐたが今回愈々辭意を固めたもので國民政府もこれを聽許する模樣である【寫眞は劉氏】

支那側、中村事件を 外交部に移す氣配

我軍部は飽まで阻止

【東京五日發】中村大尉事件に對する軍部の態度益々硬化し支那側の態度が豫期されるが如きものある場合に直に關東軍をして威力的報復行動に出でしめんとする氣勢すら示してゐるが、最近東三省當局が之が交渉を南京政府に移さんとしてゐる氣配があるので軍部では之を對東三省當局の地方問題として解決せんとする意圖の下に本問題を南京政府に移さうとする場合は飽く迄も之を阻止すべき旨四日午後在奉土肥原特務機關長に電命した

外務省に陸軍側の意見を傳達したといはれてゐるが外務省では斯かる意見を陸軍側から聞いてゐない、奉天當局は調査に時日を要すとの理由のもとに一ケ月も交渉を遷延する如き態度に出づるならば外務省は之を默認するものでない、中村事件に對しては我當局は確證を握つてゐる支那正規兵が邦人を慘殺するといふが如きは明かな條約による……法に違反するものである、日本は抗議に對し充分の理由を有してゐる、奉天當局としても釋明の餘地なきものだ、外務としては飽迄圓滿な解決を期してゐる

支那側再調査の 回答を注目

誠意を疑ふ餘地充分

既報の如く中村大尉事件で現場に派遣せしめた支那側の調査員李、關の兩名は十七日間の實地調査を終へ三日夜漸く歸奉し而もその調査たるや更に新手の調査員を再び派遣し調査せしめなければならぬ不得要領なものに終り支那側が果して誠意を以て調査し回答をなさんとしてゐるものであるか否か疑ひを容れる餘地がある、支那側の再調査に對して我總領事館では好意を以て之を承諾し速かに再調査をなし責任ある回答をなすか否かこれ亦甚だ疑問とされ我當局の強硬な要求に果して如何なる調査をなし如何なる回答をなすか非常に注目されてゐる【奉天電話】

陸軍側と協力し 交渉を進行

わが外務當局の言明

【東京特電五日發】中村大尉事件に關し外務當局は左の如く言明した

中村事件に關しては外務は當初から陸軍側と一致協力交渉を進めてゐるもので陸軍側は一切外務省に交渉をなされてゐる、一部に宣傳される報道によると陸軍側は奉天當局は本交渉に誠意を缺き本事件を有耶無耶に葬らんとしてゐるので奉天當局に對し期限附回答を要求するやう四日

人事政策は 人材本位が妥當

第二次異動などあるまい 十河滿鐵理事語る

最近滿鐵の人事政策に對し職制改正後の第二次異動說と關聯して一部に兎角の批評が行はれてゐるが右につき十河理事は左の如く語つた

滿鐵の人事に關する限り學閥とか各部のモンロー主義とか稱せられるものは絕對に在り得ない筈のものであるが、從來結果からみるとさういふ風に觀られる點が多少あつたのは遺憾である一體これは滿鐵のみに限らぬことで役人でも內務省は內務畑、大藏省は大藏畑等といつて、そのうちでも主計局なら主計局にゐたとするとそれ以外の所に出ることが出來ない風がある私は今後の滿鐵は飽迄**人材本位**でさういふ點は出來るだけ打破是正して行く方針で行かねばならぬと思ふ今度地方部から商事部に來た淸水君の如きは社內における最も適材であると信じてゐるが淸水君に限らず、この方針で今後は從來兎角の評のあつた滿鐵の人事政策に對し出來るだけ新しい空氣を注入したいと思つてゐる、次課長級の第二次異動が行はれる？そんなことは私は知らぬ、第二次異動と稱するやうな**仰々しい**ものが近く行はれるやうなことはないだらう、然し何人と雖も一定の地位から絕對に動かぬと定つてはゐないものだ、滿鐵のやうな會社は世帶も大きいし、本人の病氣や會社の都合等で辭めたり社外へ轉出したりして多少の人事異動が不斷に行はれてゐることは敢て今更問題ではない、次長級の異動の有無については知らぬとより外お答へ出來ぬ

民政黨の 北陸大會

けふ富山で開く

【富山五日發】民政黨北陸支部大會は若槻總裁を迎へ五日午後一時から富山市において開會、若槻總裁は現內閣の施政方針を聲明すべく割れるが如き拍手を浴びたが外交の刷新、對支外交、農村救濟、行財政整理につき一時間餘熱辯を揮ひ閉會の萬歲を叫び大會を終つた

鐵相鎌倉に靜養

【東京五日發】江木鐵相は五日午前八時五十五分新橋驛發靜養のため鎌倉に向つた

松平全權の歸朝期

【東京五日發】政府は四日午後松平大使に軍縮根本方針打合せのため歸朝命令を發し同大使は近くロンドン出發十月廿日頃歸朝する豫定である

婦人辯士を養成

府縣議戰を機會に

【東京五日發】今や白熱戰の本舞臺に入らんとしてゐる府縣議選擧を狙つて靑山會館の女子政治研究部に婦人辯士の速成養成所が生れ第一期生廿五名で女子大女子專門學校等皆高女出以上のインテリばかりで十九歲のモダン娘から四十七歲の未亡人までとり／＼期間は九月一杯位で日當は旅費雜費一切向ふ持ちで一日五圓だと

滿鐵辭令（五日社報）

地方部待命醫院長　杉本吉五郎
地方部事務を囑託す
地方部待命教授　三井修策
願に依り本職を命ず
地方部待命教授　山下利兵
同　伊藤淸四郎
同　加藤博
願に依り本職を免ず、南滿洲工業專門學校講師を委囑す（各通）

人事

▲平林武氏（大學教授）五日上りにて福岡へ
▲秦助市氏（洋服商）同上京城へ
▲安松平三郎氏（興行師）同上平壤へ
▲梅本泰鳳氏（東本願寺僧侶）同上
▲岡寺敎山氏　同上
▲高比良光邊氏　同上
▲伍堂卓雄（滿鐵理事）軍司令部訪問のため五日朝赴旅即日歸連

蛇角

◇水難同情金五十萬圓を突破、その金を食ふ間はもつと反日的であつていゝ。

◇ワクチン三萬元の注文が水難地から日本赤十字社へ來た、排日鐵路敷設六〇六の注文はまだ來ないが

◇中村事件で支那側は逃げる、陸軍はカン／＼になつて追ふ、ドコまで逃げる、ドコまでカン／＼になる。

◇黑給で頑張つても國民の背景はない、今度こそ大いに頑張るべし國民がついて居る。

◇失業大臣は自分の失業の爲めにさうとう頑張り通した、ああまでの頑張りを、政治上では一度も見せたことはない。

◇森恪君の滿蒙聲明書に政黨臭味が少いとて評判のいゝのは、それだけ軟弱外交が國民に受の惡いことを意味するからで、森君は心から幣原さんに感謝をして居る。

◇滿蒙の危期と濱田プロの危期とが日本では對立して居る、嗟

マクドナルド

佐々弘雄

マクドナルドはスコツトランドの漁村（ロシマウス）の生れ小學校を卒つたゞけの苦學力行の人。二十歲前ロンドンに出て勞働をやつたり、小僧になつたり、クラークになつたり、辛苦を經て今日に至つた人である。一九一一年に勞働黨の創立者ケア・ハアデイの後を襲つて黨總裁になり、後失脚したが、一九二四年第一次勞働黨內閣の首相、一九二九年第二次內閣首相となつた。

×

かれが失脚したと云つたが、それは名譽の失脚であつたらう。歐洲大戰に際して非戰論を最後まで唱へ、牢獄に投ぜられさへしてゐる。

しかし、こんどの政變における失脚——それは形の上では名譽ある聯立內閣の首班であるが內容的の根本的の失脚である。「政治的自殺」であるとは公平な觀察であらう。

×

一千二百萬ポンドの赤字補塡のため、失業保險の減額や、一般總貿の大節約を迫られてゐる財政的事情——そこにイギリス資本主義の國際的危機を孕んでゐたのだが——これに處するためにかれはあらゆる犧牲を忍ぶ意圖であると云ふ。

勞働黨に與へた親書に「國家の利益のために一時的にもせよ黨を困惑せしむる恐れある決意」を遂げさすと云ひ「銀行の覺手」の動けることを否定してゐる。

が、歐洲大戰へのイギリスの參戰も國家の利益、國家の擁護の旗幟の下になされたのではなかつたか？。恰度財政の窮乏を主として失業保險、俸給減額等々勤勞階級への轉化によつて解決せんとする財政策が「國家の利益」の名に於て執られんとしつゝあるのと同斷ではないか？

何故に資本課稅など勞働黨本來の主張によつてこの難局を切り拔くる方策に出で得なかつたか。それこそ國家の名に於て、勞農勤勞大衆の名に於て主張せらるべきことなのだが。

×

しかしかゝる疑問は、出すだけ野暮だと謂ふ。何故か？ 米國金融資本がイギリス政府のほしがる短期クレヂツトを設定するに際し、失業保險の如き冗費を節約すべきことを條件にしたがこれに對し、マクドナルド、スノーデンが全く屈服するに至つた事情が餘りに周知のことであるからだ。覇權を喪失したイギリス資本主義がアメリカのそれに屈從せざるを得ざること、その屈從のイギリスに於て政權を維持するがためには、この屈從に屈從する必要のあること、これも亦周知の結論でなければならない。

×

かやうな屈從の屈從としてマクドナルドの所謂「人間內閣」（人材內閣）は成つた。しかし人間內閣は勞働黨內閣の廢墟の上にこそ成立つたのだ。

マクドナルドは古武士の如くこの廢墟の上に立つてゐる。しかし、それは城を枕にする古武士の面影ではない。マケテドーナルとイギリスの勞働者が云つたかどうかは知らない。が、いかに駄ジヤレのすきなイギリス人でも、勞働者の死活問題と見てゐる。

小にしては、イギリス勞働者政治戰線の大異狀である。また大きく云へばレーバリズムの無力を全世界のプロ政治戰線に向つて完全に放送した事になる。

鈴木大將一行

十三日大連着

【東京特電五日發】在鄕軍人會長鈴木大將一行五十名は九日新發田發十日神戶發はいかる丸で大連へ向ひ十三日到着の上、有志の歡迎會に臨み直に旅順に向ふ豫定だが鈴木大將は日露戰爭當時第二軍參謀たりし人にして當時の戰蹟を實地につき說明する筈

大淵支社長歸任

【東京特電五日發】事務打合せその他の要務を帶び滿鐵本社に出張中の大淵東京支社長は五日朝九時東京驛着急行列車にて一個月振りで歸京して語る

事務上の打合せやら鐵道の新線視察やらでつい手間取つたわけだが滿洲も銀安及び世界的不況の影響によつて大分打擊を受けてゐるが、然し一般物價は下つてゐるから暮しやうによつてはさう悲觀するにはおよばない、職制改革後の正、副總裁は大決心を以つて社員を督勵し殘暑中を熱心に事業視察中であつた、何れ面白い土產話もあらう、自分は歸途下關及び大阪の鮮滿案內所を廻つて事務上の打合せをして來た

英內閣國璽尙書

【ロンドン四日發】新內閣の國璽尙書は四日元印度事務大臣、交通大臣だつた保守黨のピール伯が任命された

東亞の謎 (80)

國枝史郎
揷畫　伊藤順三

魔都の陰謀（十五）

「署長がお訪れすべきですが」

かう前置をして置いてから、淺川警部は言葉忙しく話した。

「大體行方が解りました。お孃さん方はご無事です。さうして明晚十二時過ぎに、お孃さんと小枝次郎氏とだけを、取り戾すことが出來さうです。充子といふ婦人だけは返されないさうで、これだけは仕方が無ささうです」

「それは一體どういふ事情なのです？」

洋子と次郎とが歸つて來る、さうしてみんな無事だと聞かされ、伯爵も南部もホツとしたが、充子だけが返されないといふことが、どうにも何となく腑に落ちなかつた。

「さあその點は何ういふものですか」

淺川警部にも詳しい事情が、どうやら解つてゐないらしく、これも不思議さうに首を傾げ、

「とりあへずこれだけをお知らせして來いと、署長からの命令でありましたので」

「それはご苦勞でございました」

伯は丁寧に一揖してから、

「で、妹達は何處に居るのでせう？」

「それは未だに不明なのです。何でも署長が或る方面へ——城內に住んでゐる黃髯の頭へ——署長は個人的に知つてゐるのださうで、その男へ直接話しました結果、さういふことになつたのださうで、なにしろ上海のことではあり、ことに城內での出來事なので、事を急いだり荒ら立てたりしては、却つて結果が惡からうと、先方の申し出をそのまゝ受けて、歸つて來たやうな樣子でした」

淺川警部は然ういふのであつた。

「ところでもう一人小夜子といふ娘は？」

「あゝ然う然う、そのことですがその娘に關しては知らないと、かう先方では云ひ切つたさうです」

伯爵と南部とは顏を見合せたが、かうして淺川警部は歸り、その夜は事も無く明けて了つた。

その翌日になつた時、一通の手紙が配達されて來た。意外にもそれは武村俊三から、伯爵へ宛た手紙であつて、中に一葉の入場券が這入つてゐた。佛國租界に出來てゐる、ナイトクラブの入場券であり、テケツに添へて會長へ宛た、武村の紹介狀が這入つてゐた。

さうして他に伯爵へ宛た、簡單な文句の手紙があつた。

——今晚其處へおでかけ下さい——

さういふ意味の手紙であつた。

「ふん」

と伯爵は鼻を鳴らした。

「矢つ張り武村は居たんだね」

「さうして今度の事件にも、いよ／＼關係してゐるやうですね……ナイト・クラブで何をするのでせう？」

「行つて見なければ解らないが、いづれ今度の事件に關する、彼等のカラクリがあるのだらう」

「伯爵、私もお供しませう」

「いやテケツは一枚しかない。一人しか行けないらしい。僕一人で行くことにしやう」

公主嶺の正隆支店に　けふ正午馬賊團襲撃
行員をホールドアップして　金銀四萬圓を强奪

五日正午頃公主嶺橫町正隆銀行公主嶺支店の裏口から七八名組の馬賊が突然闖入し來り各自拳銃を擬して執務中の行員を脅迫して窓口にあった支拂準備金金一萬圓現大洋三萬圓を强奪して逃走した、行員は直に非常ベルを鳴らしたので時を移さず公主嶺署より警官急行し賊を追跡中である【公主嶺電話】

行員は全部無事
非常ベル間に合はず

大連正隆銀行山本支店長は語る　飛んだ事件が起りました、私の方への情報は事件後五分を經た十二時五分に電話で知らして來ました、恰度十二時ごろ七、八名の賊が支店の裏口から押入りピストルを突きつけて窓口に支拂準備のために置いてあった金貨一萬圓、銀貨約三萬圓を强奪してアッと云ふ間もなく引揚げたといふのです、非常ベルは警察に通じてをり、直ぐ押したのださうですが、距離が遠いため警察官の來援が間に合はず、目下公主嶺署が追跡中です、强奪された金は窓口の支拂準備金で金庫は安全でしたから、支店としては決して支拂に困るやうなことはありません、行員は竹田支店長以下日支人合計八名位ゐる筈ですが、行員に被害が無かったゞけが不幸中の幸でした

長春にも强盗

四日午後十一時ごろ長春日本橋八一無職朝鮮人某方に二名組の拳銃强盗押入り細紐で家人を縛り上げて金錢約十圓を强奪逃走した届出により長春署では犯人嚴探中【長春電話】

ノ號は無事
元氣で探檢を續ける

【オスロー特電四日發】去る廿九日の最終無電以來杳として消息を絶ちその安否を氣遣はれてゐた北極探檢潜水艦ノーチラス號は[illegible]無事なること判明した、右はトロムセーにある氣象臺研究所無電局が四日午後十一時に至り完全にノーチラス號との無電通信連絡に成功したためでノ號乘組員一同は頗る元氣で探檢をつゞけてゐると報じて來た

脱線の原因　ポイントの故障
下り線で單線運轉中　損害六萬圓

四日午後五時四十分滿鐵本線萬家嶺驛附近にて脱線した第十二列車の脱線原因に就ては滿鐵本社より各係員現場に急行、鋭意調査につとめてゐるが目下のところにては未だ決定を見るに至らない、然し各方面よりの情報を綜合するに同列車の脱線箇所は新設亘線の施設された地點でしかも同亘線は未だ一回の使用も見ず加ふるに同所ポイントに故障があったゝめ最近手當中のものである點よりしてポイントの故障による脱線ではないかと見られてゐる、なほ今回の脱線による損害は車輛と線路の破損を併せて約六萬圓の見當であるが、幸ひ乘客には被害はなく唯一滿鐵社員が膝部に歩行可能程度の輕微な打撲傷を受けただけであった、また列車脱線箇所は係員總動員の作業の結果下り線は五日午前一時十五分より開通その後は單線運轉によって同所の運輸を行ってゐるが上り線も五日中には開通の見込が立った

急行列車脱線現場

（上圖）脱線した機關車（下圖）夜中の復舊工事（山口特派員撮影）

拳銃所持の不逞團
哈市で檢擧

【ハルピン特電四日發】ハルピン日本警察當局では最近東支沿線より多數の不逞鮮人が入り込みハルピン在住鮮人を襲ひ、軍資金をせしめんと計畫し三日午後四時モストワヤの木村洋行を襲ふたが、妻女の氣轉で逃亡したことを探知し岡野關本部長指揮の下に各方面に手分け徹宵これが捜査に努めた結果四日早朝支那警察と協力し、傅家甸の隱れ家を襲ひ張永福以下七名を逮捕した、何れも實彈入りの拳銃を持って居たが、何故か支那側でそのまゝ連行して行き渡さないので目下交渉中

山田耕作氏が推賞する歌手
牧一氏ふけ同行來連

歐露の音樂行脚を終へた作曲家山田耕作氏は五日午前八時大連着列車で聲樂家牧一氏と共に來連、和服姿でくつろいだ身體をヤマトホテルの一室に落着けたが、長い旅の疲れも忘れたやうに、いつもの愛くるしい瞳をかゞやかせ乍ら、日本音樂界への新らしい「お土産」だと牧一氏を顧みて語る

牧君と私とは關西學院の同窓で僕の方が音樂界へ巣立ってから少しばかりの先輩なので、今後牧君の音樂界入りの道しるべとなることにしました、牧君は牧師さんになる筈だつた人で、音樂とは縁の遠い人でしたが、途中志を立てゝ父親の反對にも拘はらず悪戰苦鬪して音樂に精進を始めたのですが、それがために流轉放浪の生活を續けてハルビンにもゐたことがあり、ハルビンの小さな新聞にも關係して滿洲には知己が多いさうです、パリーで一緒になったのですが牧君は日本人には珍らしいバリトンの聲を持ってゐます、僕は片輪者でも何でもいゝ西洋人に比べて聲の惠まれない日本人の間から、西洋人に負けない聲樂家が出て呉れゝばいゝと希願してゐた折柄、牧くんのやうに惠まれた聲の主を發見したことを喜んでゐます、みっちり勉強して貰らうて世界的な歌手になって貰ひたいと思つてゐます、殊に牧君はロシアの歌謠に就いては歐洲人も吃驚した位研究してゐますから、屹度將來この方面で盛名を得ることゝ信じてゐます【寫眞は右牧氏、左山田氏】

能登呂のタンク爆發
乘組員三十名海中に吹飛ばされ　六名墜落し行方不明

【横濱五日發】港內七番ブイに繫留中の軍艦能登呂（一五、四〇〇噸）の前部瓦斯タンクが今五日午前五時十分爆發し折柄甲板に在りたる乘組員三十名吹き飛ばされ六名海中に墜落行方不明、他は皆負傷したがなほ爆發の虞あるより同艦は港外に避難し入港中の那智、足柄より救援隊出動防火、死體捜査に從事してゐる、艦長は藤森孝政大佐で乘組員は百五十名である

西村飛行大尉危篤

【横須賀五日發】能登呂乘組員の負傷者は驅逐艦初雪に收容五日午前九時五十五分横須賀に入港負傷者中海軍飛行大尉西村友四郎氏は生命危篤、なほ准士官二名下士官十名重傷を受け輕傷は二十七名である

重傷十二名　輕傷廿七名　海軍省發表

【東京五日發】九月五日午前五時十五分横濱碇泊中の特務艦能登呂の揮發油庫の一部爆發し、直に消火したるも重傷者十二名、輕傷者二十七名を出す、原因損害額は調査中である

けふから檢便實施
上海から奉天丸

傳染病流行シーズンに入り虎疫侵入防止のため海務局が率先して九月一日以降上海を出帆した定期船乘組乘客に對し採便檢鏡を行ふ事になりその第一船として去る三日上海を出帆した奉天丸に對し採便檢鏡を行った、同艦は五日午後零時半入港、船客三百二十七名に對し檢鏡を行ひ二時過ぎ入港した　この日とくに關東廳よりは星子衛生課長、谷川技師、奉天醫大三浦博士の檢疫情況の觀察があったが、右一行は十二時半木村檢疫課長の案內にて檢疫船で沖に奉天丸を訪ひそれより寺兒溝檢疫所に廻り檢鏡事務の實地を視察、次いで露西亞町戎克埠頭の防疫情況も具さに視察するところあった

ジョンソン孃モスクワ到着

【モスクワ四日發】アミー・ジョンソン孃は四日午後零時四十五分（日本時間午後六時十五分）無事モスクワに到着したが、四日午後四時當地發明日ベルリン到着の筈である

公認組合に現業員組合運動
七日に關東廳に嘆願

大連建築現業員組合では經濟的に敗北しつゝある支那人勞働者との對抗上、公認組合となし轉倒せる勞働の實權を軌にもどさんとし謀て從來建築取締規則第一條乙種建築業に追加されるやう廳令發布を歷代長官に請願してゐるが、今日まで等閑に附され、最近ますく支那人勞働者にその地盤を侵蝕され、滿洲の勞働界の實權は正に支那人側に掌握されんとしてをり、しかも最近支那人勞働界に流るゝ排日的色彩はますく顯著なものとなって現はれてゐるに鑑み、この際政策的に邦人勞働者の保護策を講ずることは緊急であるといふ意見が有力となって現れ再び公認組合運動を起すに決定、沖原組合長以下役員は七日關東長官及び石田保安課長等を訪問することゝなった嘆願の要旨は

一、建築界に於ける日支現業者の統一保護
二、土木建築現業者を許可營業となすの必要
三、統制機關の下に完全なる業務の遂行
四、內地に於ける取締規則の先例（土木建築現業者に對する取締に關しては既に大阪府、長崎、福岡其他府縣に於ても之が取締規則の施行を見る）

新プロの設立發表
不二映畫會社

【東京五日發】松竹を脱退した鈴木傳明は四日午後麴町大阪ビルのレンボー・グリルに於て高田稔、岡田時彥及び其の黑幕と見られる渥井義直らと新プロダクション設立計畫を發表した、それによるとこんど新たに不二映畫株式會社資本金百萬圓で全額拂込みにて一般から募集するもので事務所は兩三日中に決定し俳優、監督、撮影技師、脚本家等の顔觸れも近く發表するといってゐる、右會社の敷地は神奈川に二ケ所東京府下に一ケ所有志の無償提供あると言ってゐる

脱退組の聲明

【東京五日發】傳明ら三名も左のごとき聲明した　新プロダクションを作る事に決したが私共三人が主となり社員全部が株主となり勞資協調の新組織とする、そして今後は眞の人格を置き映畫人として進みたいと思ふ事業開始迄には二ケ月位かゝると思ふ

横斷機淋代へ

【立川五日發】太平洋横斷をなすモエル、アレン兩氏のクラシナマッチ號は今朝六時四十五分立川發青森縣淋代海岸に向った

沙河口納涼場
愈明晩限り

二ケ月餘に亘つて沙河口居住民の唯一の夏期納涼場として好評を博した本社西部大連支局後援の沙河口納涼場はいよく明六日限り閉鎖することゝなったので主催者側では開期中の多大の後援に報ゆるため同日午後一時よりベビーゴルフの第三回競技大會を開くと共に目下開演中の山村、三日月合同劇への入場者に對しては森永製菓より寄贈の森永キヤラメルを洩れなく進呈すると

遭難獨逸船の乘客船員救助

【木浦四日發】四日夜九時四十分無電　遭難ドイツ汽船ベルゲランド（七千四百三十噸）の乘客廿五名船員六十名及び貨物全部ばいかる丸に收容門司に向ふ遭難船は濟州島から名古屋に向ふ途中濃霧のため濟州島と楸子島の間で坐礁したものである

遊覽飛行　日本航空輸送會社では六日の第一日曜日に周水子飛行場に於て例月の遊覽飛行を行ふが、飛行時間は約十五分間、周水子附近を飛翔、料金大小人共金五圓

友常幹一氏　前本社經濟部記者友常幹一氏は中外商業新報社に於て活動中のところ急性盲腸炎にて慶大病院入院中の處三十一日午前七時二十五分死去した

伊藤氏不幸　日活大連出張所長伊藤義氏長女傘子さん（3）は疫痢で大連醫院に入院中五日午前七時死去、六日午後二時から西本願寺別院で告別式を行ふ

米國領事館　では七日はアメリカ勞働祭に當るので休館すると

天氣豫報（六日）
西の風晴但し驟雨模樣あり

各地溫度

	五日午前十一時	四日最高
大連	二五、〇	二五、七
旅順	二六、二	二五、九
營口	二四、八	二六、〇
奉天	二三、八	二五、七
長春	二〇、三	二三、二

滿潮（午前三時四十五分　午後三時三十分）
干潮（午前十時四十五分　午後十時十五分）

けふの小洋相場（正午）　金百圓は二五五圓二〇錢

暗流阿修羅館 (176)

生田蝶介　挿畫　藤井耕達

芝居茶屋（五）

「矢張り歸りませう」
「このやうに云つても」
「たとへこのやうに留められても どのやうな大事があらうとも」
「どうあつても」
「かうしてゐることが上樣に濟みませぬ。空恐ろしくさへ思はれます」
「そのやうに上樣のことをお思ひなら、尚更、こゝは歸れますまい」
女は坐り直した。
「さう云つて引とめるのではありませんか」
「新さんに似合はない、よく私の瞳を見てごらんなさい、ね」
男は眩しさうに云はるゝまゝに女の眸を見た。
「ね、ほら、わかりますか」
「わかるやうにおもはれます」
と云つて男は、また、すぐ瞳をそらした。
「それよりは、すぐ、その話をして下さい」
「徳川のお家は、ことによつたら近々に崩れてしまふかも知れません」
「……」
「さ、そのやうな懸念は、新さんは百も承知かわかりませんが、奥での出來事についてはまだお氣のつかぬことが澤山おありと思ひます」
「なんにも知りません。聞かう」
「では、今夜はどうせ、此家で明かす積りで詳しい話をきいて下さい」
「歸る、泊る、はどつちでもよい話して下さい」
「いや、もつと落着いて戴いて、でないと十話すところを二つか三つか話せなくて、肝腎のところを忘れたりしたら何にもなりません、さ、袴もとつて、湯に入つて、浴衣と着かへませう」
「どうやらまた……」
「ちがひます、先刻のとはちがひますの、ほんと、まだ疑つていらつしやる、私、かうして出て來たからには今宵は里に宿ることになつてゐます、どうせ、歸りませんから、あんたところで話し明かしませう。このやうな用事で話し明かして居るのなら、上樣たつたお許し下さることでせう」
「それではもうご酒は止めますよ」
「え、それはもう」
女は素直であつた。
男は袴をとつた。
女はその袴をすぐ自分の方に引いて、靜かに疊みはじめた。
男は何かしみじみとしたものを感じた。
「新さん、仲居を呼んで下さらない」
「呼びませう」
男は手を叩いた。
しばらくして仲居は來た。
「お召しでございましたか」
と障子の外。
「あゝ」
を聞いてから、障子をゆつくり開けたが、まだ屏風から入つて來ない。
「お風呂は……」
「はい、さうから出來て居りますお召し下さい」
と云つて、
「何か輕いお召物をもつて參りませう」
「湯上りでいゝんですよ」
仲居は障子をしめてそとへ出た。
「はい」
「あんたお先お入りなさい」
「いや、お方からお先に」
「いやですよ　殿方から先に入るものよ、女が先に入れるものですか」
「ですが、身分が……」
「何を仰有る、こゝで、そのやうなことをいふものではありません」

キネマと演藝

能子女史 招待會 思ひ出を語る

今夜協和會館における本社主催大連滿鐵社員倶樂部後援の長江水害義捐慈善音樂會に出演するソプラノ名歌手ペルトラメリ能子女史と伴奏者の瀧智惠子孃は既報の如く四日入港のはるびん丸で來連、同日午後星ケ浦ヤマトホテルに於ける「合唱を樂む會」の招待茶話會に出席し夕方協和會館にて練習をなし午後七時より登瀛閣に於ける本社招待晩餐會に出席し能子女史はイタリーの思ひ出を語り藝術談に花を咲かして散會した

清元梅喜美師 愈よ明晩放送

滿洲見物に來連し目下よし家に滯在中の清元梅吉門下の高弟で大阪にて師匠を爲しBKでお馴染の清元梅喜美師匠は明六日夜大連放送局から「三千歳」を西川照松師匠の三味線で放送することになつたが當地で珍しい梅吉派の演奏として興味をおび期待されてゐる【寫眞は梅喜美師】

大劇の萬歲 今晩から開演

高級萬歲氏諸舞踊川畑勝子一座の諸演藝大會は今五日夜から大連劇場にて開演、肩のこらぬ面白い一座として期待されてゐるが、入場料は特等七十錢、一等五十錢、二等三十錢の大衆的料金である

音樂教授

渡部良子女史は神明高等女學校卒業後、東京高等音樂學院に於て聲樂を故井上織子女史、武岡鶴代女史に、ピアノを和泉千代子女史に就いて學修、昨年優秀の成績を以て同校本科を卒業した滿洲の生んだ新進女流音樂家で最近師に連して市內明治町三佐藤氏方に滯在中であるが、音樂研究希望者にピアノ、聲樂を教授し音樂學校入學希望者のために入學試驗準備に適切なる學科を教授すると

噂話

今秋の演藝界はどうやらレヴユウもの全盛で驅は、そうである▲既に豫告してゐるのが常盤座の東郷久義一黨の猛闘活劇レヴユウといふ勇ましいもの▲エロの方では懸案の羽田歌劇團が東京へ演をすまして月末か十月早々に大劇に來演▲その他交渉中のものが淺草のカジノ、フォーリーと名古屋藝妓のレヴユウ團ヤマトダンス▲そのうち最も期待されるのはハダカオドリであらう

「邦樂研究會」（上）第二回公演

四日夜の大連劇場に於ける邦樂研究會第二回公演を聽く、遲れて義太夫みどりの酒屋から…十八番ものとて惡からう筈なく當夜のプロ中各流みな專門家揃ひの間に伍して恥も遜色なくサワリ泣をシンミリ聞かせたが慾を云へばモウ少し聲に力が欲しかつた▲歌謠曲の舞踊二番…快樂三千代の「乙女若かれ」に八千代子の「雨乞ひ踊り」は優美と鄙びた對照もよく地方を陸に聞かせ照明を利用しての新しい踊り　八千代子のかすり姿が印象に殘る▲調正會連中の常磐津關の扉は同會の語り手として聞えた名取りだが大連では初めての正津賀ワキお馴染の大檢もし松、美聲揃ひの華やかな舞臺で前受百パーセント殊に　顏の正津賀節セリフ共に申分なく調正會張りな思ひのまゝに踊かせ聽衆を魅了し去つたは鮮か、正惡師匠の面上輝やかしいものがあつたは無理もない

風流殺法陣　東亞キネマ時代劇特作品直木三十五の原作を嵐門光三郎原駒子主演で堀江大生監督が映畫化したもの【大日活上映中】

本社特選 新棋戰（其三）

平手先　六段△平野信助
六段▲渡邊東一

【圖は五六歩迄の局面】

▲渡邊氏　持駒　ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		金	王		銀	桂	香	一
				飛		金	角		二
歩	歩	歩	歩		歩		歩	歩	三
						歩			四
				銀					五
		歩		歩					六
歩	歩		歩		歩	歩		歩	七
	角	金	銀		銀		飛		八
香	桂		玉		金		桂	香	九

△平野氏　持駒　歩歩

△三六歩　▲四一玉
△一六歩　▲一四歩
△三七桂　▲四二銀
△五九金　▲五四飛
△二五飛　▲四四角
△五八歩　▲七四歩
△九六歩　▲三一玉

【土居八段講評】▲渡邊君は敵を壓迫し有利の局面なるも、然し敵に於ても金銀の聯絡を保ち嚴重な構へで二五飛と立つて大駒の交換を挑んで來たのであるから少しでも策を誤ると破綻を生じる大事な處である。此時四四角と上つたのは以下三三桂跳の意味であらうも、敵に四五飛と廻られると面白くないから、茲は六四歩、三五歩、六五歩、三四歩、六六歩とついて敵角の働きを妨ぐるのが急務である△故に平野君に於ても五八歩打の處は直に四五飛と轉じ、飛角の交換を挑む方が得策である▲渡邊君は四四角を有意義にする意味に、三一玉の處は早く三三桂と指す處である。

（明治四十年十二月五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

責任者關玉衡氏を招致 實情を聽取、速に解決

林奉天總領事の强硬な追求に 臧式毅氏が言明す

四日既報の如く林奉天總領事は四日午後三時省政府に於て臧式毅、榮臻の兩氏に會見、中村大尉事件の解決に關し嚴重なる督促をなしたが、臧式毅氏は歸來した調査員の報告は不備の點あるため再調査のため委員を派遣するのでそれまで待たれたしと回答したため總領事は强硬に解決策を追求した、これに對し臧主席は當時の責任者たる屯墾第三團長代理關玉衡氏を招致して實情聽取のうへ速に解決をなすべき旨言明した【奉天電話】

支那側再調査

第一回調査は不得要領と回答 榮臻氏は急遽北平へ

中村大尉事件に關し林奉天總領事は軍部側と打ち合せを爲し腹を決めて四日午後三時から臧主席ならびに榮臻氏を省政府に訪問し約二時間に亙り會談して辭去したがこの會見において榮臻氏は左の如き回答を爲した

中村大尉事件で支那側から現地に派し實地調査中であつた調査員李、關の兩名は漸く三日歸奉したその結果は秘密調査であつたゝめ兩調査員が現地で調査しても皆知らぬで要領を得ず全く不滿足な調査であつた、これがため今度は軍法諸關係から新に調査員を派遣し公然と再調査を爲さしめる事にした

斯く支那側は右の再調査をなさしめて正式に回答するさいふのである、元來支那側で最初調査員を派遣する際十日以内に回答するさいひに十七日も經過し調査員もやうやく歸奉したかさ思へばこの不滿足な回答に終り更に調査員を派遣して調査する事さなればまた一週間も十日もかゝる事さてその緩漫振りの徹底ぶりには呆れるがわが總領事館としても或程度まで好意を持ち、若し故意の怠慢で調査に曝ごり回答を遷延せんとすれば斷乎たる處置に出る模樣である、榮臻氏は學良氏の招電により急遽四日夜發北寧線列車で北平へ赴いたが無論中村大尉事件で日本側の態度が强硬なのでその實情を報告すると共に善後對策につき打合せを爲すものと觀らる【奉天電話】

滿蒙のわが權益 飽くまで擁護

北陸大會における若槻首相の 對支外交演說要旨

【富山五日發】富山市にて本日開かれた民政黨北陸大會で若槻總裁は內外施政方針に關し一場の演說を試みたが特に對支外交に言及し左の如く述べた

近時對支外交に關し兎角の言議あるが對支外交方針は國際正義を基調として共存共榮の指導精神の外に出づべきものでない我等は支那の新興意識を尊重するに十分なる用意を有するものであるが、この指導精神は滿蒙地方に於て我國が享有するところの權利々益を飽くまで固守すべき事と背馳するものではない

權益たるや國際正義の觀念に於て我國が之れを拋棄すべき理由は毫もなきが故である、即ち**我々の滿蒙における權益は飽くまで擁護せねばならぬ我權益を蔑ろにせんとする**

それぐ異つた 政治家の風格

政治家についてはそのイデオロギー、手腕、識見など、色々論ずべき點があらう、けれども濱口前首相の逝去に際し、最も多く新聞の記事や人の話題になつたものは氏の人柄であつた。

マクドナルド

イギリスの首相マクドナルド氏の如きも誠に人柄のよい政治家である、勞働黨のガラく〳〵した連中は氏の人柄のよいところが氣にへらぬらしい、宮廷の儀式に金モール眩ゆい大禮服で出仕に及ぶこれを黨員の一部では批難するがマック首相は議會に出るさきに決してソフトカラーを用ひない程に行儀のよい人である。

スコットランドの漁村ロシマスで生れ、貧乏の內に祖母の手で育てられ、あぶなく漁夫として一生を終るところを村の學校の校長さんに見込まれ、代用教員に取り立てられて勉强することが出來たさいふのである、ロンドンへ出て來て、封筒の上書きをして一週十シル（五圓）貰ひ、それで喰つて、學費さへも殘したさいふのだから容易でない

社會主義にかぶれ、貴族の娘さんに惚れられ、さうく〳〵勞働黨の總理大臣になつてしまつた

ガンヂー

インド國民會議の頭目ガンヂー氏には又氏一流の風格がある、腰卷一つの裸姿でロンドンへ乘り出していつた、ロンドンの九月は寒く、氏六十歲ぐらゐである、如何なガンヂー氏でも腰卷一つでは風を引く

物質文明を呪ひ、禁慾主義を說くガンヂーである、鐵道だの、自動車だの、飛行機だの――さうしたものは決してインド人を幸福にはしないと主張する彼である、イギリス政府が提供する一等船室をしりぞけ、三等船客として甲板でゴロ寢を爲し、山羊の乳と衛生食でやらさで命をつなぎ、船中でも一日四時間は糸車を廻して糸を紡ぐ彼である

そのガンヂーにも若く華やかな日があつた、イギリスで教育を受け、ダンスを習ひ、ブリッヂもやつた彼である

獨佛の首相

ドイツの國難を背負つて立つ宰相ブリューニング、當年とつて四十六歲、顏付は柔和であるが、腹は太い

わが國では「四十、五十は鼻たれ小僧……」といふが、ドイツでは小僧でも首相はつとまるものと見える

お隣りのフランスでも首相のラヴァール氏は矢張り四十六歲、期せずして兩國の首相が同年である

ラヴァール氏はどういふ人柄の人か、未だよく知られてゐない、何故かいつも舊式な白いネクタイをしてゐる、たゞのネクタイでなく、三十年も前に夏の流行であつた白のクラヴァートである

イギリスのマクドナルドの非戰論は有名なものであるが、ヴラブリューニング氏も社會主義者なので、ヨーロッパ大戰の際には三十歲の壯年でありながら、さうく〳〵戰爭には出なかつた

貧乏育ちで、若い時に苦んで勉强した點はマクドナルドと同じであるが、彼はマックよりも、もつと危險視された革命色の濃い社會主義者であつた、それが三度も大臣をつとめ、下院議員から上院議員となり、さうく〳〵總理大臣となつてしまつた

ドイツでもフランスでも一度首相をつとめたからとて、平大臣にもなれば、その他の地位にもつく、ドイツの中央銀行、ライヒスバンクの總裁ルーター博士の如きは一九二五年に首相をつとめた人である（寫眞は上からマクドナルド、ガンヂー、ラヴァール、ブリューニング氏）

五年度歲入出現計

＝四日大藏省發表＝

【東京四日發】大藏省發表＝昭和六年七月末日における昭和五年度歲入出現計は（單位圓）

歲入

經常部	一、四三二、〇五八、三五九
臨時部	一七四、九三一、六六八
普通歲入	四六、七四四、五九五
公債金	三六、〇〇〇、二三九
前年度剩餘金繰入	八〇、三三七、六六六
計	一、六六六、六六二、一六八

歲出

經常部	一、二〇三、一三一、六六五
臨時部	三五五、七二一、〇四六
計	一、五五七、八六三、七一一

で歲入出差引歲入超過額は三千九百十萬八十四百三十六圓なり今右の內翌年度繰越たる歲出の財源に使ふべき額三千三百十一萬七千二百三十五圓を控除すれば五百九十九萬千二百圓の剩餘を生ずるの計算にして右は昭和五年度新たに生じたる剩餘金なり、右剩餘金使用

昭和五年度歲計剩餘金 五、九九一、二〇〇
內國稅剩餘金の一部を以て國債償還に充つる額 一、四五七、八〇一
差引殘 四、五三三、三九九

五年度歲出 不用額內譯

【東京四日發】大藏省發表＝五年度歲出は別項の如く實行豫算に比し一億一千四百九十二萬九千圓減となつたが減少內譯並に歲出不用額內譯左の如し（單位千圓）

▲減少內譯經常部

翌年度繰越額	二二、二一三
使用額	二、六九四
▲同上臨時部	
翌年度繰越額	三四、九四八
不用額	五六、〇七二
合計繰越額	三七、一六一
不用額	七七、七六七
▲不用內譯	
經常部節約によるもの	一〇、八一三
同自然に發生するもの	一〇、八八〇
臨時部節約によるもの	四九、一〇八
自然に發生するもの	六、九六四
計節約に依るもの	五九、九二二
自然に發生するもの	一七、八四五

張作相氏遂に辭意

後任に王樹常氏任命か

最近續發する日支抗爭問題に錦州で嚴父を看護してゐた張作相氏は問題は尖銳化す上に何等打開策なきを見越しさなくとも此等問題にはあまり快く思つてなかつた程であるから嚴父張景泉氏の死去に際し北平の學良副司令に對し邊防軍司令長官代理を辭任したき旨を電請したが、良氏は右に對し王樹常氏を司令長官代理に張學銘氏を主氏の後任にせんとする意嚮であると傳へられてゐる【奉天電話】

に對しては斷乎として臨む覺悟と決心を有するものである、從つて最もよき外交政策を遂行し實效を收めんさせば焦らず眼前の事象に晦む事なく着々進まんとするものである

學良氏中旬頃 歸奉せん

【北平特電五日發】東北系某要人の談によれば、張學良氏は閻錫山氏歸晋問題の解決次第歸奉することに決定してゐる、閻馮兩氏は目下徐永昌氏と之について協議中であるから、良氏の歸奉期はおそくとも中旬であらう

欣伯氏一行 司法省を訪問

【東京四日發】張欣伯博士一行は四日午前司法省に小原次官、泉二刑事、鹽野行刑兩局長を訪問した後東京地方裁判所を視察して午後五時辭去明五日は小菅、市ケ谷兩刑務所の視察を爲す筈

中國國民黨 成立日 十月十日と決定

【上海特電五日發】國民黨成立の時期については興中會以來屢々改組されてゐたため實現しなかつたが、今回中央黨部では民國八年十月十日中華國民黨改組の日を以て國民黨成立の日と決定した

天津航政局長 梁驥氏を推す

【天津特電五日發】天津航政局はいよく〳〵事務を開始し海關から船舶管理等の引繼を了した、東北政

陸軍々革案の內容

滿洲師團は各師團より抽出編成

務委員會は現局長陶毅氏が南京系である爲め該局の所轄範圍は遼寧河北、山東の三省に亙ることを理由に委員會の委員梁驥氏を局長に据えるやう交通部に交涉してゐる

上海共產黨 暗中飛躍

【上海五日發】七日の國際青年デー義和團條約國恥記念日を期し共產黨は反政府と排外アジテモをなす計畫を樹て盛んに暗中飛躍をやつてゐる、共產黨は當日左の如きスローガンを飛ばす事になつてゐる

一、國民黨の壓迫に對抗し民衆は勞農ロシアを援助せよ
一、英國の砲火の下に五千の同胞が慘死せるを忘るな
一、總罷業に移れ
一、外國軍隊を追放せよ
一、不平等條約、內河航行權を奪回せよ
一、租界回收を實現しソウエートを援助せよ

井上藏相靜養

【東京五日發】井上藏相は五日午前十一時半新橋驛發御殿場の別莊に向つた二泊靜養の上七日歸京の豫定である

四日陸軍省發表

【東京四日發】陸軍發表＝陸軍々制改革案について過般來陸軍大臣より首相及び藏相と商議を進め兩相においてもその主義に賛し目下豫算編成の點につき陸軍、大藏兩省間に折衝中なるが本案は經常臨時部を通じ陸軍豫算增加を來すことなく却つて若干の資を國庫に返し入れんことを期せるものにしてこれがために國防計畫に支障を來さゞる範圍において人馬の減少作戰資材整備計畫の變更並に戰用品一部の整理などを斷行し又不用さなるべき土地建物の資金化を圖るなどの方法により經費を捻出して所用の改善を企圖せるものとす改革案の大綱左のごとし

一、裝備の改善

歩兵に機關銃並に新式歩兵砲を增加し騎兵に機關銃及び裝甲自動車を裝備し砲兵隊に輕榴砲彈を加ふ

二、外地兵備刷新

（一）滿洲駐箚師團は概ねその兵力を增す事なく留守部隊の制度を廢す（實施期並に部隊號は未定）
（二）內地一師團の編成を縮小してこれを朝鮮に移駐しなほ在鮮師團等の編成を縮小す（實施期並に部隊號未定）
（三）外地師團は內地某師團をその儘移駐する事なく各地より抽出編合する如く研究中
（四）臺灣守備隊に工兵を增加す

三、近衛師團改編し全軍より簡拔する既教育優秀兵により禁闕守衛を一層適實ならしむ
四、飛行隊、飛行學校を整理し新らたに隊數を增加す
五、戰車隊、裝甲自動車隊、高射砲隊及び照空隊を增加す
六、科學戰、學校特科下士養成機關看護備員養成機關機動兵團研究機關を新設す
七、重砲兵隊、工兵隊、鐵道隊、電信隊を整理結合す
八、その他官衙學校制度中所用の改善をなす

新政策よりも 財政問題が緊要

若槻首相の車中談

【東京四日發】若槻首相は五日富山市における民政黨北陸大會七日津市に於ける同東海十一州大會のため四日午後八時五十分上野驛發富山へ向つたが車中左の如く時局談を行つた

今日本の一番困難な問題何さいつても經濟方面で政府さしては新政策よりも目前の現實處理に重きを置かればならぬ、政府の歲入減少は相當ひどいが政府さして此が不足對策は政費の儉約增稅、公債發行の三を出でずこれを何う按配するかにあるだけだ、吾々は成るだけ國民のために一番適切な方法を執られればならぬが儉約で總てが滿たされたならそれが一番良いから政府は今それに全力をつくしてゐる、公債發行論はいろく〳〵聞いて居るが節約で足らぬ時公債を發行するか增稅するか等は未だ明年豫算について藏相から報告もないし何さもいへない、勿論出來れば政費の節約で財政難を救ひたいと思つてゐるが政策は一遍言つたら世の中が何う變つても變へてならぬといふものではない、個人の言質のため國家の利益を顧ぬやうでは政治の生きたやり方とはいへぬから財政難救濟のため國の爲め必要ありさすればだれが何さいはうさそれに邁進する外ない、たゞ思ひつきや困難のため政策の轉換などいふ事は愼しまねばならぬ、今度も對支意見を述べるが秋田でいつたのと同じだ、大體の度毎にさうかへたら大變で最近滿蒙研究につきいろく〳〵いふものもあるが、苟しくも滿蒙權益擁護をなすには政黨により政府により替るべきものでない吾々は誰が見ても不都合でない正しい途を日本の執るべき途さして行かねばならぬ

前首相の死因發表

【東京四日發】濱口前首相の死因につき四日夜東京會館における若槻首相始め葬儀關係者一同の招待會席上鹽田、眞鍋、稻田、緒方各博士眞鍋教授合議の結果死因につき

鹽務會議の議題

出席者の顏觸も決定

【東京特電四日發】來る八、九の兩日拓務省において開催の第一回鹽務會議の出席者は次の通り決定した

▲關東州 日下殖產課長、松田技師
▲臺灣 佐々波鹽腦課長、永美技師、川島書記官
▲朝鮮 藤井專賣課長、山岸技師
▲本省 堀切次官、田原殖產局長棟居課長、井上技師、宮島事務官その他

なほ議長には田原殖產局長を推す豫定である、當日の會議は先づ堀切次官の拓相訓示代讀に始まり、第一日の議題は「鹽の改善に關する諸問題」第二日は「鹽の需給につき審議する筈にて結局關東州鹽さ臺灣鹽の內地輸入を增大し鹽の自給自足を圖る方策を執らんさするもの、如く、相當具體案の決定を見るべく大に期待されてゐる

閻氏外遊を拒絕

嚴父未快癒を理由に

【太原四日發】外遊を慫慂されてゐる閻錫山氏は父の病氣が全快せずとの理由で近く山西を離れることの不可能なる

第二の反抗 (22)

三宅やす子 作 / 阿部金剛 畫

喜美 (二)

「手紙、見たでしよ」
察一が追ひついて、並んで歩くと、佐枝子がいひ出した。
彼は頷いて
「明日までに、すつかり僕の家を纏つて、佐枝子さんの有力な應援者にならうと心懸て居たんですよ」
「心懸けただけ?」
「手きびしいな――大丈夫、僕に自信があるもの」
「うまくやつて頂戴よ。何だか昨日も、今日も、すつぽかすなんてあんまり冷淡だから、明日だつてあてにならないと思つて、念押しに來たのよ」
「御ていれいだな――そんなにしなくても大丈夫。僕はいつだつて佐枝子さんの味方だ」
「ぢや、安心してよ。これつぽつちも口に出しちやいやよ」
「云ふもんか――そんな事云つたら塞なしだ。僕が、あべこべに伯父さんに叱られちまふ。大體この役目は僕には不向なんだからな」
「さうかしら」
佐枝子は一寸媚を見せて、首をかしげた。
停留場までは五丁とはなかつたすぐにそこまで來てしまつた。
「ぢや失禮」
「そつちに乘るの?」
「あ、明日、なるべく早く行きますよ」
「また話が變つてゐわ。私……

英新內閣の 三大臣を任命

【ロンドン三日發】新內閣の未決定大臣は三日左の如く任命された
運輸大臣 ピー・ジェー・ハーバス（自由黨）

弓道段級試驗

家庭

新聞雜誌に奉載の御寫眞を切拔保存
「會」を作り清水醫師の弛まぬ努力
子達にこの習慣を……

＝聖上＝ 皇后兩陛下を始め奉り各皇族方の御寫眞を新聞紙上、或は雜誌等において拜し奉ることは滿洲居住の邦人にとつては眞に感激に堪へないものでありますが、往々にして一般家庭人にあつては新聞や雜誌を讀み終ると何の氣なしに尊いお寫眞が掲げてあるにも拘らず他の古新聞紙同樣に、包紙や袋或は壁の下張りなどに用ひ甚だしきに至つては床に敷きつめるなど粗略に取り扱ふ傾向にあるのを遺憾として普蘭店管内金州縣登沙河姜家堡子において醫師を開業してゐる清水藏太郎氏は數年前から「新聞雜誌切拔保存會」（會費無料）なるものを創立し、毎年數百圓を自分の懷中から投じて切拔きに關するパンフレットを印刷して無料配布し主義の宣傳、實行に

＝努力＝ しつゝありましたが、今回大連市山縣通り七番地阿部誠也氏方に支部を開設、從來に倍して運動を試みることになりました、そしてこれが實行については

一、一般新聞、雜誌に掲載せられたる御尊影は斷じて粗略に取扱はぬ樣に注意すること

一、御尊影は丁寧に切拔き保存すること

一、保存に懸念ある向きは各町村の氏神御神殿に持參して年二回の神社祭典日に御道の法式により兩陛下を始め奉り各宮殿下の御健康を祈念して燒却方法を行ひ少しも散亂して汚物に浸さぬ樣に實行すること

一、方法は毎年各大社の大麻札および護守の燒却法に準ずる、その式方法としてはその御道の各神職の執行に任する

一、新聞附録の石版御繪畫または御寫眞をうけた人はなるべく不敬に當らぬ箇所に奉安して毎朝の行として「兩陛下の御健康および皇室の彌や榮えまさんことを祈り奉る」旨を御挨拶申上げたるのち朝の膳に向ふこと

といふ五つの

＝條項＝ が掲げられてゐます、その斯うした眞面目な運動は一般有識者を動かして今日では相當多數の會員が出來、ますます力強く一歩々々を万に踏みしめて主義の實踐に努めてゐますが、清水氏は

皇室の尊いことは今更述べたてるまでもないことですが、われわれが遠く母國を離れてこの滿洲で安きに居られることは御稜威の輝きに如くはありません、それなのに新聞、雜誌に掲げられた御尊影および御寫眞に對しては一般人が餘りに無關心すぎるので保存會を作つたやうな次第です、で私としては大人は既にこの會の趣旨位のことは知つてをられることですから一般家庭人にあつてはお子達に注意していたゞいて

＝子達＝ 自ら新聞や雜誌などにお寫眞を拜したならこれを切拔いて保存するといふ習慣を持つ樣にして頂きたいと思ひます、この習慣こそは取りも直さず皇室を尊ぶことになるのではないでせうか

・・初秋を描く子ら

冬への準備
◇＝冷水浴や冷水摩擦＝◇
今がシーズン

皮膚を強め健康を進める一助として冷水浴や冷水摩擦の效果の大きな事は今更申すまでもありませんがこれを永く續行する人の少いのは眞に殘念なことです「秋來りなば」恐ろしい嚴冬も遠くはありません、その冬に備へるために一日も早く冷水浴や冷水摩擦を

＝お勸め＝ します、しかもこれを始めるのに唯今は恰度好い時節です、夏中を海に親しんだ人は勿論、一般の家庭にある人でも夏は何等かの機會に冷水を浴びることに慣らされてゐます、この頃は戸外では困難になりましたが湯殿や臺所で冷水を浴びることは決して困難ではありません、殊に滿洲の家は内地の建築とちがつて外氣を遮ることが容易ですから風の吹き曝す井戸端や共同栓で冷水浴をするやうに辛いことはありません、殊に冷水浴がむしろ快よいこの頃からずつと續けて行けば

＝兒童に＝ だつてそんなに難しいことではありません、試みに朝皆さんが寢床の中で眠りからさめた時皆さんの身體は夜來の暖氣と醱熱とに恰度醱酵素のやうな蒸し暑さと不快さとを感じないでせうか？この時起き拔けに浴びる一沫の冷水にきつと皆さんの蒸された心と體とを甦らせ、新たな一日の活動へのスタートを祝福してくれるでせう、初夏から初秋へかけての冷水浴は私共にとつて樂みでさへあるのです、しかしこの朝な朝なの勤行にも時に陷穽がないこともありません、何となく肌寒いジメジメした秋雨の朝

＝ねざめ＝ の蒲團のぬくみが離れ難い朝、意志の弱い者にとつては冷水浴はすでに苦行であります、しかし眞に健康を希ふならば猛然たる意志力をふるひ起してこの陷穽に打勝たねばなりません、しかしこの效果の多い冷水浴も脚氣、腎臟病、心臟病などを持つた人には却て害があります、寧ろ冷水摩擦程度にとゞめた方が安全です、寢室に洗面器やタオルを用意して寢卷を着換へる時に冷水摩擦を行ふことは輕症の結核患者や二三歳の幼兒にも却て好結果を得られます、五六歳の子供でも護者の注意の下にやれば大變好い結果を得られる事は疑ひありません

その注意の

＝第一は＝ 體の充分あたゝまつてゐる時にやるべきです、起きぬけにすぐ丸裸になつて冷水を浴びからサーッと浴びそのあとを乾いたタオルでよく水分を拭き去るやうにすればいくら水の温度が低くてもそんなに寒い事はありません、これが起きて楊子を使つたり顏を洗つたりして相當の時間がたち身體が冷てからですと大變寒くて實行も困難であり健康上にもよくありません、これは子供だけでなく大人の場合でもあまり身體の冷切つてゐる時は一旦よくあたゝまり直してやるやうにしなければなりません、といふのは冷水浴の目的が體を

＝清潔に＝ するのと、あたゝまつてゐる皮膚に冷たい刺激を與へて皮膚を鍛へるのですから體があまり冷てゐてはこの目的が充分にとげられず、時とすると却て惡い結果を招くからです、體が充分温まつてゐるとさへすれば冷水浴のあと水氣を拭ふだけでポカポカとあたゝかくなりますがもしあとが寒いやうでしたら冷水摩擦をつゞけますと皮膚に反應が起きてあたゝかくなります

秋の行樂！山へ山へ
初茸や松露が出初めた
雨降り揚句なら收穫疑ひなし

＝茸＝ が出はじめました、こちらには内地のやうに茸の種類はさう澤山ありませんが雨あがりのすがすがしい山をおたづれになつたらみなさんのお夕飯の膳を賑はす位の獲物は充分得られませう、この頃一番多いのは初茸で名の通り一番はじめに出る茸ですから先づ今月の中旬までが出盛りでせう、これは松の木の下に出ますから南山麓一帶、星ケ浦、老虎灘の水産試驗場の裏山あたりの松林にはどこにもあります、又笠がまんぢうみたいに丸くて

＝軟＝ く裏が襞でなくてこまかな穴がならんでゐる栗茸（地方によつてはいぐちといつてゐるやうです）も初茸と一緒にあちこちの松林に見えます、この他可愛らしい松露が老虎灘方面の松山に僅かですが出るさうです、いづれも内地産のものに比べれば香も味も幾分劣るやうです、初茸は佃煮にするかお吸ひ物にして結構です、佃煮にして瓶か罐に入れ密閉して置きますと來年の春頃まで少しも味が變りません、栗茸は笠の上皮をむき佃煮にするか乾かして保存し適宜に調理します、松露はミルか其他の海草を添へて

＝お＝ 吸ひ物にすれば風味百パーセントでせう、旅順や松樹あたりには松茸に似たものも多少出るさうですが品位が斷然内地物と違ふさうです、初茸や栗茸ならば柳樹屯あたりまで遠征すれば可なり收穫がありますがこの方面にしても雨のシックリ降つた數朝を選んで出かけたら失望するやうなことはありますまい

文藝童話
この童話を世の親たる人々に送る
蠅（はへ）――。
八木橋ゆじろ

逃げ腰になる心を無理に立て直して、文は夕暮の山をおりて家に歸つてきた。梨の木の下には誰ももう居なかつた。腹が空いたのかブウブウ豚が内庭を歩き廻つてゐた。

「文や、お前どこへ行つてたんだ」

干し物を外してゐる母に聲をかけられたとき、文は危ふく逃げやうとした。

「なーに、山へ遊びに行つてたんだよ」

「惡戯もしないでか」

「うん、眠くなかつたんだも…」

「…」

「お父さんも歸つてくる頃だからそれまで山の枯木でも集めてきて呉れ」

「うん」

文は助けられた樣な氣で、又外へ出た。文が枯芝を抱て歸つて來た頃は餘程邊が暗くなつてゐた。

お父さんも荷馬車を片づけて臺に腰をかけて、さも疲れたように長い煙管をジージーとさせてゐた。

「飯だよ」

お母さんが呼んだので、お父さんも文も家に入つて食臺に坐つた。電燈もつかず、家の中は眞暗だので、文はいよいよ心配になつてきた。文のお父さんはとてもやさしい時もあれば、矢鱈に恐い時もあるので、文も、お母さんもそれには慣れてゐるのだが、今日はいつになくブリブリしてゐたので、文は猶一層心配だつた。

ぐーつと大きな茶碗で水を飲み下すとお父さんは大聲でどなつた

「この女ッ！」（お父さんは怒つたとき、お母さんをきつとかう呼ぶのだ）

「なんだえ？」

「何がなんだえだ、電燈をつける術を知らんかつ」

お母さんは默つて流しから降つてきて電燈をひねつたが、カチンと空なりだけして灯がさらない。

「この馬鹿奴が！」

お父さんは立ち上つて、ひつたくる樣に電燈をお母さんから奪ふと、電球をいじつたり、いろいろして見た。然し、ちつともつかうとしなかつた。

お父さんは電球を外して外へ出て夕あかりに透かして見てゐたが、矢庭にそれを石垣にぶつゝけた。

ペーン

大きな音をさせて電球は粉みぢんに碎けたかと思ふとお父さんは家の中に荒々しく入つてきた。

お母さんが文がぶたれるんじやないかと小さくなつてゐたが、お父さんは錢入から金を出すと街へ走つて行つた。お母さんも文もその間何も言はずに土間の隅にちゞかんだまゝ默りこくつてゐた。

間もなくお父さんが歸つてきた。電球を買つてきたらしく暗がりで手さぐりではめる音がした。

パーッと新しい五燭の光が部屋の隅を照らした。土間の隅に默りこくつてゐるお母さんと文を見つけ出すと

「おい、早う飯食はう」

お父さんは膳をかけた。お父さんの不機嫌は、よほど靜まつてきたらしかつた。

「家にだまつて寢ころんでゐる癖に、ろくな事をしない」

それでも時々、飯を呑みこむ毎にブリブリ小言を囁ぢつてゐた。

「すまねえことをした」

お母さんは、默つて顏を下げた儘、靜かに飯を口に運んでゐた。

文は堪らなくなつて早く飯を食べて了ふと母の後の土間に坐つた。母の耳輪が白く淋し氣に搖れて見える向ふに、ムシャムシャと飯を頬ばつてゐる父が時々白眼をむき出してお母さんを見た。

文はお父さんに詫びやうと思つたが、黒光に光る恐い眼を見るとグワラグワラと勇氣がくづれた。

「惡い事をした、お母さん！許して呉れ」

文は心にさう思ひながら天井を見ると、煤け切つた土壁に先刻の蠅の大きな奴がじーつと止まつてゐた。そして、この氣まづいわだかまりを嘲るやうに眼をクルクルさせて見下ろしてゐた。こめかみの所が顫動してくるのを感じながらも文は蠅をにらめつけた。（完）

満日各地版

馬賊、官憲と聯絡し邦人を人質に覘ふ

哈爾濱郊外の馬賊團

【ハルビン】去る十五日スンガリー對岸にて白晝群衆の前を公然と人質に拉致されたまゝ音沙汰なかつたハルビン有數の富豪鮮人韓昌淑氏（四二）は三日朝八時半一人で漂然と歸つて來た、右は同家で某支那人に莫大の運動費を使ひ馬賊の要求額二萬元を六千元に折合はせ釋放させたものである。韓氏は後難を恐れて餘り語らないが賊團はハルビン郊外一里內外の地點へ網を張つて冬籠り前の一稼ぎをたくらんでをり、その內に人質を專門とする六十名からの一團がある、彼らのいふところによると官憲方面とも充分の連絡があり最近は大洋が安いので外人を、特に金票の本尊たる日本人をつけ覘つてゐるとがあり種々のことを聞かれた、そのために隨分ひどい脅迫を受けて生きた心地はしなかつた、賊團は毎日處々を轉々として人質の賣買まで行はれてゐると

吉林監獄の鮮人斷食を決行

當局狼狽して要求を容れたがなほ斷食を繼續

【吉林】第一監獄內に收容中の朝鮮人二百三十三名は團結して當局に對し待遇改善を要求し若しそれが通らざる時は八月二十五日より一齊に斷食を決行することゝした事は當時報道の通りであつたが、其の二十四日に至るも何等回答がなかつたので既定の通り二十五日より斷食を決行した、然るに支那側に於ては大いに狼狽し軍法處通譯崔義三を伴ひ監獄に至り種々論したその事なるも遂に其の意を得ず已むなく要求事項の一部即ち

一、裁判の公開を認むること

二、食物の改善を圖ること

三、外部との通信、面會等を許可すること

等の要求を容れたるも鮮人側は初志目的を達すべく引續き斷食を決行中にて中には既に瀕死の狀態になれるものさへある狀況にありて支那側の態度に就き一般に注目されてゐる

中村大尉追悼

【鞍山】鞍山商業會外各團體主催の中村大尉追悼會並に追悼講演會は既報の如く三日午後六時より演藝館に於て開催され聽衆者一千餘名の多數に達し鞍山未曾有の大盛況を呈し各紳士熱辯を振ひ英靈を慰むる處あつたが鞍山實業協會長加藤政人氏の名にて四日附同文電報を以て金谷參謀總長南陸軍大臣本庄關東軍司令官宛に左の電報を發した

中村大尉一行が滿蒙視察の途中暴戾なる支那兵の爲め虐殺され滿蒙の原頭に燒却されたるは在滿同胞の等しく痛恨措かざる所なり吾鞍山市民は八團體主催の下に昨三日演藝館に於て盛大なる追悼會を營み引續き追悼講演會を開き以て英靈を慰すると共に國論の喚起に努めたり會衆一千餘名空前の盛況を極む御諒察を請ふ

南關嶺驛の貯炭場廢止

【金州】南關嶺驛は廣大な貯炭場あるが爲めに現在五十二名の從事員を擁し、その人員のみで三等驛として認められてゐるのであるが社業合理化のため貨物配車上の見地から新設された小崗子の入船操車ヤードが五日より業務を開始する關係上現南關嶺勤務員の內より廿一名を轉ぜしむることに決定し其の補充を行はぬこととしたがこれは現貯炭場の廢止にあるらしく驛長の語る處に依れば今後は貯炭場には全然石炭の搬入を爲さず、目下貯藏されてゐる石炭も漸次搬出し盡せば遂には廢止さるゝ運命にあると言つてゐる、それで殘餘の三十名の從事員の大部分は自然不必要となるのであるが、元來驛員五名と保線區員六名それに貯炭場主任、警官派出所の宿舍があるのみで他は大部大連からの通勤者であるからこれが爲めに直接南關嶺の盛衰に餘りに影響を受けると云ふことはないと

古物屑物商に邦人の進出

長春邦人の新職業開始

【長春】長春に於ける行商人不寶同盟後の新陣容による組合人許可數は今日まで既に二百名位に達したが從來支那人によつて獨占されてゐた古物屑物行商人は今回新に日本人へ許可することゝなり取敢ず四日から十五名餘の日本人屑物行商が街頭に進出活動を開始するに至つた、なほ兩三日中には更に日鮮人五名餘が許可される筈だが之等日鮮人の屑物行商が果して好成績を擧げ得るかは相當期間を待たねば即斷を許さざるも許可を受けた彼等は意氣込も努力すると新職業に對し頗る期待してゐる

派出所の脅迫狀馬賊か排日屋か

・下田警部補一行歸る

【營口】去る一日牛莊派出所に脅迫狀舞込みたる事件に就き眞相調査の爲同地に急行したる下田警部補、久保巡査の兩名は三日夜歸來したが出發に際し先づ海城縣公署に立寄り縣長に同方面の匪賊掃蕩を交涉し邦人保護につき嚴重なる警告を與へたので縣長は直に縣公安隊百五十餘名を急派し東北陸軍第十九旅よりも歩兵七十餘名同地に出動し附近一帶の警備に任じたこれが爲同地附近に出沒せる百二十餘名の賊團も漸次離散し小康を保つて居るが軍隊及び安隊は當分駐在の筈である、尚投書の犯人については不明であるが馬賊の行爲によるものなるや排日的意思に基けるものなるやは明らかでないと

排日の裏面（上）

南京當局の眞の肚裡

在南京　小口五郎

朝鮮事件に關聯して、例の排日業者はまた活動の機來たれりと爲し逸早く上海に日貨排斥の烽火を揚げた。平時だと黨部や外交部あたりは直に、この運動を利用して交涉上に、ハンデイキヤツプを獲得しやうとするのだが、內憂多端殊に廣東政府がその機會を捉へて、日本と特殊な關係を結ぶが如き事となつては大變だと、考へた南京政府側は、運動を差控へたのみならず、蔣主席の內命により、排日の積極化を阻止した、斯かる事情で今なほ中央黨部は、排日運動のリーダーとして乘出すに至つて居らぬ。南京當局の有力者が、或筋の人に漏らした所によれば、排日は擴大せずとの事で、同樣の說明が黨部の一部の口からも出たと聞いた、成程首腦部としては飽く本主義から今日本の感情を非常に惡くすることを欲せぬであらう、然し公然且つ積極的に排日を取締ることは對內的人氣關係に於て爲し得ない所である。この間の消息は南京の排日運動において最も具體的に表示されて居る。卽ち烽火に應じて排日業者や黨部の若手は一元氣良く飛び上つたが、その後の活動は極めて緩漫である

◇

然らば今回の排日は有耶無耶に葬り去られるものとして樂觀されるであらうか、朝鮮事件は「賠償」問題の交涉に乘上げ容易に解決し相にもないが、假にそれが比較的近い將來に圓滿解決するにしても滿洲問題、法權問題等の難關は次から次に打並んで居ることを思へば、そう簡單に片付くとは考へられぬ、それと同時に南京當局者は一見板挾みに惱んでゐるが如くに取れるが實は而倒な反面に美味があると云つた態度で、日本に對してゐる。此の間の事情は次の論文が明らかに物語つて居る、黨部の機關紙中央日報は、本日の社說に「對日外交之正軌」と題し、次の如く論じて居る

◇

近年來鄰國の東侵が原因となり日本の西進對支侵略政策は積極的に轉じ、我が民族が年來日本から受けた暴虐迫害は、近世帝國主義者の與殘手段を極めて居る、民國十七年五月三日の濟南事件乃至最近の萬寶山問題、朝鮮事件により日本の對支政策の毒牙は、充分に證明される、我が民族は一息餘存する限り、決して之を默過することは出來ない、當然不屈の戰鬪的精神に基き兇暴なる日本の帝國主義的侵略政策に對抗しなければならぬ、我が民族の反日の歷史を顧みるに今日まで既に十餘年を經て居る、而して其の間の對日外交事件も亦十數件を下らない、然し此の十餘年間の我が民族の奮鬪の結果は未だ日本帝國主義者の兇謀を阻止するに至らない、今も尙寸を得て尺に進みつゝある、日本の侵略手段と戰術とは反日が強硬になればなる程愈々巧妙になる、一方に於て武力を以て我民族を威嚇すると共に他方に於ては民族間の惡感を挑發し鮮人を使嗾して我同胞を慘殺せしめた、以來、全國民衆の激昂憤慨は既に極點に達し各地の反日排貨運動は我民族の堅き決心を表示するに足るのである、唯此の國家多難の際に處し我民族の對日外交には一貫した方策が無ければならない、日本の對支政策は深い歷史的根源と辛辣なる經濟侵略とを背景として居るので、吾人の突發的民衆運動では決して功を奏するものではない

本溪湖のお自慢「夜間テニス」

【本溪湖】蒸し暑い一日から解放され、夜の涼味を求めて東山へ登る、鶴の倶樂部の方に當つてポーンポーンと快いボールの響きが聞える、その合間々々に賑かな笑聲がドッと上る、何だか面白さうなので覘いて見るとこれはまたどうだ、シャツをかなぐり捨てパンツ一ツになつた半裸の大男達がラケットを片手にコートを走り廻つてゐるぢやないか、見物衆はと言へば皆浴衣がけ團扇片手の涼み姿だ、十六箇の大電燈から放射される光線は晝をあざむくばかり、その中をガットの響きと共にボールが白線を引いてツウ〳〵と流れるこれを稱して夜間テニス、別名を納涼テニスと呼んでゐるが、滿洲は愚か內地へ行つてもチョット見られぬ珍風景だ、さればこそ本溪湖人士の自慢の種にもならうといふものである。

由來本溪湖はテニスの盛んな所である。六七年前から「本溪湖節取なりといへども侮り難し」との盛は全滿球人の齊しく懷いてゐる所で田舍町に似合はぬ好選手を多數擁してゐる。

シーズンに入れば日曜日は殆どテニスの催しに使はれるし、又大毎カップ戰の如き奉天、安東、撫順等の強チームがはる〴〵遠征して來る有樣で、そのテニス熱の旺盛さもうかゞはれやう。

△

こゝにテニス年中行事の異彩として所謂納涼試合なるものがある。全本溪湖を三分して煤鐵公司、滿鐵、市中の三チームとし、全部二流以下の選手によるカップ爭奪のリーグ戰であるが、三晩に亘るこの試合が涼みがてらに觀に來る市民達の思ひ〳〵に飛ばす野次の合戰こそは實に和氣靄々たる面白いものだ、又試合そのものとしても選手が選手だけに抱腹絕倒のファインプレーが續出し、その度毎に拍手喝采が割れんばかりで、この試合こそは市民達の忘れることの出來ぬもの、隨一であり、全滿に自慢の出來るものゝ一つでもあるのだ。

能子女史奉天で演奏會

【奉天】一木が生んだ婦人藝術大使とまで云はれてゐるソプラノの名歌手ベルトラメリー能子女史の奉天における獨唱會は六日午後七時から春日小學校講堂に於て松浦千惠子伴奏で花々しく開催されるがプログラム中眞白き道は亡夫の作曲であり女史にとつては最も意味深いもので早くも各方面から人氣を呼んでゐるが當夜は定めし盛況を呈すであらうとそのプログラムは左の如し

ソルヴエーヂの唄、ニーナの死、夜の調、ホタ、セキリリヤ、サンタルチヤ、ヂロメッタ、あさひ、片しぶき、六騎、松島音頭、セビイラの理髮師、眞白き道

商議事務協議

【營口】營口商業會議所主催の全滿商工會議所定期事務協議會は四日當地に於て開催大連峰嘉郞、奉天野添孝生、鐵嶺松崎義造、安東新田志平の各商議書記長及び鞍山實業會書記長の六名出席日下營口商議書記長案內の下に遼河を視察し午後協議會を開き終つて殿海樓に於て晚餐會を催し五日それぞれ離營した

安東商議々案

【安東】廿二兩日奉天に開催される全滿商議聯合會に安東からは荒川會頭出席の豫定であるが、安東から提出すべく準備中の議案は左の通りである

一、營業稅反對に關する件

一、工業用水道料金引下に關する件

天に開催される全滿商議聯合會に提出し、全滿の問題として滿鐵に要請すべく、若し安東だけの問題なら地方事務所へ至急改善方を要請すべく準備中で工業發展上頗る重視されてゐる

旅順市參事會

【旅順】旅順市にては七日午後一時三十分より左記議案に付き市參事會を招集す

一、滿鐵本社奉天移轉に關する件

一、不動產處分の件

一、共同便所位置變更の件

一、昭和六年度旅順市歲入歲出追加豫算の件

一、同更正の件

一、旅順市營住宅貸付規則中別表追加の件（別表略）

漢口水災の避難者到着

【營口】漢口の大水害に逢つて海路當地に來た四十餘名の一團は全く着のみ着のまゝの無一物のことゝて商務總會紅萬字分會の斡旋で市救濟院に收容さるゝことゝなつたなほ營口商務總會及紅萬字營口分會では長江流域に於ける未曾有の水害罹災民救濟の爲に義捐金及食料品の寄贈をなすことゝし各委員は戶別訪問して寄附金募集に努めて居る

綿布徵稅延期

【奉天】外貨の驅逐と國貨提倡を圖るため支那側財政廳では曩に省政府に對し各地より移入し來れる支那綿布稅の徵稅を明年二月まで延期方を申請中であつたが今回當局の認可を得たのでその旨各縣宛通達した

玄益哲取調べ

【奉天】鮮人不逞團たる國民政府首魁玄益哲は二日一件書類と共に身柄は總領事館警察署に送られ三日より小松警部の手で取調べを開始した

自殺男絕命

【撫順】既報みどりの藝妓駒菊（二一）に年甲斐もなく惚れ同妓と無理心中を行はんとして成らず妻女ヨシを殺害せんとして傷け自らも猫自殺を圖つた待命滿鐵社員本町三丁目四ノ六川崎作一（五〇）は二日午後七時半自宅に於て絕命した

工業用水道料引下げの運動

【安東】安東水道の工業用水は一ケ年約一萬四千立方米の需要あり工業の發達と共に將來需要の增加を見られてゐるが、右工業用水道料は一立方米突十五錢で飲料水道料の一立方米突より五厘高であり將來生產業の發達を促すべき運命にある安東としては生產業發展の大きな障害となるので之が料金引下方につき安東商議で調査準備を開始するところあり滿洲各地の事情を調査の上各地共同樣に高率であれば滿洲に於ける工業發達促進の見地から來る廿一、二兩日奉天に開催される全滿商議聯合會に提出し……

金普貔聯合軍對全旅順庭球戰

來る二十日決行か

【金州】旅大方面の著るしい庭球熱の旺盛なるに反し僻地に在る金州、普蘭店、貔子窩卽ち州內北部には頭拔けた技倆優秀者がない爲めに不斷餘りに庭球社會より重きを置かれてないがその割合に同好者の多い北部では此の際蹶起一致協力を以て旅大方面の強チームと戰ひを交へ度い意向を以て先づ旅順に交涉を重ねた結果來る二十日頃に決行することに決定し模樣にして若し決行するものとせば北部では貔子窩三、普蘭店三、金州四位の割合で各々代表選手を選拔出動せしむることになるらしく本試合の實現は各方面に非常に期待されてゐる

遼鞍對抗相撲

【遼陽】遼陽と鞍山の對抗相撲は既報の如く四日午後二時から白塔公園グラウンドに於て開催、定刻兩方選手が土俵上に整列すれば前回の優勝遼陽側代表鈴木君は優勝盃の返還あり渡邊副會長之を受領更めて第二回對抗競技の挨拶あり直に競技に入つた其の結果

鞍山軍		遼陽軍
伊藤（芳）◎	—	○今井
田中○	—	◎星（六平）
加藤○	—	◎丹保
鬼頭△	—	◎福田
伊藤（乙）△	—	◎內山
土川○	—	◎川崎
坂口△	—	◎渡邊
河原◎	—	△眞田
岩本○	—	◎西山
山田◎	—	△白川
本村△	—	◎横山
古川○	—	◎高橋
菅野○	—	◎本間
佐々△	—	◎小島
和田△	—	◎北見
太田△	—	◎田中
鈴木（伊）△	—	◎丸山
鈴木△	—	◎前田
上山◎	—	○鈴木
安田○	—	◎沖永

計鞍山十五點、遼陽卅四點

個人入賞

▲一等安田（鞍山）二等山田（鞍山）三等鈴木（遼陽歩十六）三役の勝負は大關鈴木（遼歩十六）關脇田中（遼陽驛）小結北見（遼陽歩十六）

以上の成績で午後六時半終了

改良豚品評會

【鞍山】鞍山地方事務所では既報の如く來る十日より十二日まで大正通空地に於て遼陽、海城間の改良豚品評會を開催し豚種改良獎勵のため優秀なるものには十二日午前十時より鞍山元ト務事務所跡內に於て第一回改良豚品評會賞狀授與式を擧行すると

奉天秋季競馬

【奉天】奉天競馬倶樂部では來る十二日から三日間十九日から三日間合六日間奉天競馬場で秋季競馬を擧行することになつたが今回は抽籤優秀新馬五十頭が揃ふ筈で既に人氣を集めてゐる

義捐金募集

【ハルビン】長江一帶の水災民救濟運動は當地支那側でも積極的に行つてゐるが一方ハルビン邦人間でも大橋總領事、高橋民會長、加藤商議會頭、宇佐美滿鐵所長、哈日、哈通が發起人となつて三日から義捐金募集に着手した

敎員講習終了

【金州】八月一日より一ヶ月間公學堂南金書院に於て講習中であつた關東州內普通學堂敎員の農業敎授講習は三十一日終了、民政署より平井庶務課長出席の上終了式を行つた

沿線往來

▲大藏滿鐵地方部長　三日夜歸連

▲岩松崎兵第二聯隊長　三日來奉

▲長谷部旅團長及び大島聯隊長　四日來奉

▲岩井少將（大連在鄕軍人分會長）四日安東へ

▲平田第廿九聯隊長　同上

▲坪井第卅聯隊長　同上

▲郭吉長鐵路局長　三日來奉

▲川上鐵道課庶務長　三日赴連

▲ランプソン氏（駐支英國公使）四日令嬢同伴北平より來奉四日長春へ

立派な畫になつた 本庄將軍の雄姿

野田蘇南氏が丹精をこめて 今秋の帝展に出品

市内伊勢町の野田看板店々主野田蘇南氏は豫てより現代の事業的氣分が畫壇にまで延び、奇怪なポーズをもつて裸體畫の他は美術でないかの如く思はれてゐることを悲しみ、來るべき帝展には

質實剛健 なる帝國軍人の姿をカンバスに寫して出品すべく適當なる人物選定中であつたが偶々新任關東軍司令官本庄將軍がこの擧に對して非常に好意を表してゐることを漏れ聞き大いに喜んだ

野田氏は去る八月三十日旅順に赴き直接本庄將軍に面會してモデルに立つてもらふべく交渉した處、軍務多忙にもかゝはらず將軍は快くこれを承諾したので、即日將軍の雄姿をスケッチしその後連日寫眞その他を

モデルと して執筆中であつたがいよ〳〵それが四日に完成することになつたので本庄將軍は軍務の餘暇を利用して旅順より來連、野田氏經營の「雲水」において約三十分間自らモデルに立つて、颯爽たる將軍の姿は完成された、この畫は三十號程の小さなもので廣々とした高粱畑を背景に、乘馬せる將軍の軍服姿を描いたものであるが、野田氏はこの畫を基礎として更にこれを

三百號位 の大作に描き上げ晴れの帝展へ送ること【寫眞は完成の彩管を運ぶ野田氏】

四日萬家嶺近くで 急行列車が大脱線

機關車、手荷物、食堂、客車等六輛 乘客は幸ひに無事

四日午後八時大連着豫定の急行第十二列車が滿鐵本線萬家嶺驛を通過し同日午後五時四十分同驛遠方信號所附近(大連基點百六十六キロの地點)に差かゝるや俄然機關車は左側に脱線し堤防に激突した從つて後方の郵便及び手荷物車一輛、三等旅客車二輛は上下兩線に跨り、三等車一輛と食堂車一輛は左側に脱線したが幸ひに顚覆を免れたため激突せるにも拘らず乘務員および乘客一同無事であつた、原因不明である　急報により瓦房店驛では救護列車として非常車二輛、三等客車三輛を連結し午後六時五十一分發現場へ急行した【瓦房店電話】

大連から係員 現場へ急行

列車脱線の報により大連驛よりクレーンを牽引した救援車は荻野工務課保線係主任、折田鐵道事務所營業長同乘廿時廿五分發現場に急行したが、引つゞき廿一時卅分發急行にて石村鐵道事務所工務長、神之村鐵道部事故係員が現場視察に赴いた

直に復舊作業

萬家嶺驛南方における列車脱線事件と共に瓦房店驛からは直に救援列車を大石橋驛及び大連埠頭からはクレーンを急行させ復舊作業に着手した

怪我人無きは 不幸中の幸 瀬戸車掌語る

瀬戸車掌は驚きのうちに語る 時間は十七時五十七分から八分までの間です、乘客はじめ乘務員一同一人も怪我人を出さなかつたことは不幸中の幸ひでした乘客は一等六名、二等十二名、三等約五十名です

その兵隊さん連がすぐ警備の位置について列車と乘客を護り、炊出なども早速出來ましたし救援車が來るのを私達は安心して待つことが出來ました

機關車溝に顚落

原因はポイントの過失か 運轉士の沈着勇敢な處置 乘合せた一乘客談

右急行列車には熊澤機關士、運轉車掌二瓶是氏、運轉車掌瀬戸倉男氏が乘込んでゐたが乘客一同は約二時間後に瓦房店驛より救援に向つた救援車に乘車し、三時間五十分遲れて午後十一時五十分無事大連驛に到着した、途中金州まで出迎へた記者に遭難の三等車一乘客は語る

萬家嶺驛を出てすぐでした、何か地震でも來たやうにガタッと來たので無意識に窓や椅子にしがみつきましたがハッと氣がついて急いで列車から飛び出しました、見れば機關車が左方の土堤をすべつて

溝に落込 み反對側に直角に手荷物車が脱線、つゞく試驗車(三等客車)が半分宙に浮いて脱線、つゞく一輛三等客車は半分傾き加減となり、その次は一寸線路をはづれただけ、食堂車から後は無事でした、原因はまだ不明たさうですが何でも噂ではポイントの接合が間違つてゐたためだといつてゐました、乘客が少なかつたのは、幸ひ怪我人を一人も出さずにすみましたがその瞬間にはしまつたと思ひました、脱線と同時に

勇敢なる 運轉士は早速飛び出して來て車掌等と一緒に火を消すやら萬端の應急處置を施し旅客を安心させましたがその沈着さと機敏さにはみんな感謝してゐます、なほ列車には十人ばかり兵隊が乘つてゐましたがびつくり返らなかつたので怪我人を一人も出さずにすみました

體育ボール大會

來廿九日大連運動場で擧行

昨年より體育デーの催し物として擧行してゐる大連市役所主催の體育ボール大會は本年も擧行すべく四日午後一時より大連市役所會議室において滿鐵滿洲體協、各學校その他關係者集合の上協議の結果左記規定の下に第二回體育ボール大會を開催することに決定した

▲期日九月二十七日午前九時より

▲場所大連運動場

▲參加資格大連市内居住者を以て組織する團體及び市内に在る各學校生徒

▲競技方法

A使用ルール滿鐵體育係制定體育ボール規則を準用す

B試合回數勝敗の如何にかゝはらず回數を三回とす

C組區別(一)一般男子(二)一般女子(三)學生男子(四)學生女子

▲申込方法往復はがきに團體名、參加者名(正選手九名補缺三名)を明記し代表者を以て申込みのこと但し返信は參加證に代ふ

▲申込期日九月二十日限り

▲申込場所大連市役所總務課

共産黨の被告等 獄内でハンスト

被告の報告で判る

【東京四日發】三日東京地方裁判所で日本共産黨第二グループの被告會議が行はれた際、朝鮮共産黨被告と日本共産黨被告十數名が八月二十九日から九月一日夜まで四日間に亘り市ケ谷刑務所でハンガーストライキを決行した事が一日被告から報告された、この事は當局が絶對秘密に葬り去らんとしたため係辯護士すらこの暴露報告があるまで知らなかつた程で事件は佐野、鍋山等が中に立ち一先づ鎭靜したが非常なセンセーションを惹起してゐる

原因は 自然爆發か

能登呂横須賀に廻航

【横須賀五日發】特務艦能登呂は五日午前十一時十分横須賀に入港したが損傷は意外に大きく艦長以下は直に横須賀工廠員と打合せ中である、爆發原因は目下調査中なるも時刻は午前五時十五分頃で兵員はまだ作業に從事して居らず且タンク附近は喫煙嚴禁の場所であるから自然爆發でないかと見られてゐる

「能登呂」の 遭難者

【横須賀五日發】横濱港外でガソリンタンク爆發慘事を起した能登呂遭難者氏名左の如し

▲死亡者 一等機關兵松尾銀次、同道岡純男、二等機關兵口元銀彌

▲重傷者 大尉西村々次郎、三等機關兵長間重一、二等水兵中尾福壽

▲その他輕傷二十七名である

御見舞に 勅使御差遣

【東京五日發】畏き邊にては軍艦能登呂の慘事を聞し召され侍從武官を御見舞として御差遣仰せ出された、同武官は御下賜の御菓子料金一封宛三十九名宛を奉じ午後二時發能登呂を訪ひ聖旨を傳達した

永遠に「執筆者を失つた」『隨感隨錄』

父「空谷」の遺稿を整理した 富士子さんの序文

【東京特電四日發】濱口前首相が昭和四年七月組閣の大命を拜してから書き初め遺難退院後も書き續けた「隨感隨錄」は、令孃富士子さんの手で整理され近く公刊される、富士子さんの父に對する思慕から一心に遺稿整理を急いでゐたが亡父の十日祭に整理を終り序文を認め出版書店三省堂に送つた、

◆…富士子さんはその序文に父の執筆の模樣を述べ、遭難後は自ら病床に於て口述筆記した事等を述べ最後に左の如く書いてゐる

兎に角父はじめから終りまで熱心にこの隨筆を綴つて居りました、しかし父の九ケ月餘にわたる專心の養生も主治醫等の獻身的努力もはた又母初め家族親戚等の懸命の看護も遂に酬いられず友人知己を初め全國民の方々の有難い祈願も空しく遂に去る八月二十六日卒然として六十二歳で他界しまして「隨感隨錄」は永遠にその執筆者を失つたのでございます

故濱口氏の令孃

嚴父の快癒絶望の枕頭で 大橋事務官と結婚

【東京四日發】故濱口氏令孃富士子さん(二一)は去る廿六日愈々逝去すと覺悟した濱口さんの枕許で中島彌團次代議士夫妻の媒妁で婚約中の内務省社會局事務官大橋武夫氏(二九)と結婚式を擧げた【寫眞は富士子さん】

廿名中毒

誕生の祝餅で 十二家族

【佐世保五日發】佐世保市名切町佐世保職業紹介所長西田伊次郎方家族四名は四日午後發病、五男芳雄は五日朝亡くなつたこれと相前後して附近十一家族二十六名發熱下痢を始めたので佐世保署で取調べ中であるが、同町宗像友一長男誕生祝に配つた餅の中毒らしく患者は何れも重症で中十數名は危篤である

秋の滿鐵 慰安列車、

來る十日出發

滿鐵地方部は沿線小驛の從業員、家族、住民慰安のため恒例に依り秋の慰安列車を巡回するが九月十日大連虎石溝間を振出しに十月十七日までに全線を巡回する豫定である

獨汽船坐礁

ばいかる丸救援

【京城四日發】木浦無電局發=遞信局着電によればドイツ汽船ベラント號は支那青島より名古屋に向け航行の途四日午後四時頃東經百二十六、四北緯三十四度沙、木浦沖五十浬沖に坐礁浸水のため危險に瀕す、乘客廿五名、乘組員六十名はボートにて避難ばいかる丸は五十浬の地點から引返し救助に向ひ午後七時頃から現場着の豫定である

所澤機墜落

【所澤四日發】四日午後二時半空中射擊訓練飛行中の所澤飛行學校乙式七三四號機は故障のため松井村桑畑に墜落機體は眞二つに破壞され搭乘の西松大尉、飯塚曹長は重傷を負つたが生命には別條なき見込みである

學生演習地檢分

關東廳御影池學務課長は四日長尾視學官、工大教官田中大佐、大連二中同島内少佐、軍司令部竹崎少佐等と共に今秋の學生野外演習地たる周水子、營城子附近の下檢分に向つた

公醫に値下通牒

關東廳衞生課から

關東廳衞生課では今般旅順醫院の藥價、治療費一切の値下を斷行したに鑑み州内十三ケ所の公醫藥價、施術諸費も約二割方引下ぐるやう夫々通達した

シーズンの皮切 ラグビー戰擧行

けふ、大倶と南滿工專

滿洲のラグビー、シーズンは氣候の關係上内地のシーズンに比し約一ケ月早く始まるが、今シーズン最初の戰ひとして六日午後二時より大連運動場に於て大連倶樂部對南滿工專の一戰がキックオフされることゝなつた、工專は來る十三日奉天に於て擧行される對醫大戰の前哨戰であり、大連倶樂部もまた來る二十四日擧行の對滿鐵定期戰にそなへる一戰であるから今シーズン最初のゲームとして白熱戰が豫想されて居る

立番交通巡査には指揮棒を持たせ整理に當らせることゝなつた

交通取締の 大改革

近く廳令を 公布

大連市内の交通取締は從來所轄警察署の内規によつてゐたがスピード時代の今日ではその完全を期することが出來ないばかりでなく、年々増加する交通事故防止にも徹底を缺き都市交通取締上この系統ある取締規則を制定する必要あるといふので關東廳保安課では鋭意法規の草案を急ぎつゝあつたが最近漸く完了、近く廳令公布されることゝなつた

小銃射擊會

大連市民射擊會主催、本社後援第四十七回小銃射擊會は來る六日午前八時半より春日池畔射擊場において開催されるが當日は距離二百米突、姿勢隨意で經驗者と初歩者と區別して競點を行ふ、なほ此際特に在郷軍人並に一般初心者の入會を歡迎し特に本年度會費一圓を半額にして一般入會を歡迎してゐる、入會受付は射擊場

戰跡リレーの 練習會

關東廳體育研究所主催の旅順戰跡リレー都市對抗の大連代表選手は練習會を開催し好記錄を出した

全滿軟球選手權

けふ大連北公園で擧行

滿洲體育協會主催の全滿軟球選手權大會は六日午前九時より大連北公園滿鐵テニスコートに於て大連、旅順、遼陽、奉天、本溪湖等全滿一流選手男子部廿六組、女子部十二組參加の下に擧行されるが、男子では昨年の選手權保持者滿鐵庭球部の工藤大石組及び滿鐵庭球部の吉丸〔?〕谷組、川久保高木組、旅順の松平山崎組、遼陽の成井赤松組、本溪湖の木村森本組、女子部では理化試驗所の岩倉川田組、神明高女の橋本田島組等が優勝候補に上げられて居る

日本共産黨の 首腦部公判

【東京五日發】暑中休暇を終へた日本共産黨首腦部公判は五日午前十時八分東京地方裁判所で再開、杉浦啓一に對する訊問あり組合運動に關する供述をなし資本主義國家とプロレタリヤの關係やプロレタリヤ的勞働運動等につき論じ、日本は資本主義國家であるから政治の運用、社會施設が資本家の利益のためにのみなされてゐると述べ、組合運動に關し裁判長と問答を繰返し零時四十分閉廷した

太平洋横斷機

淋代海岸に到着

【青森五日發】モエル、アレン兩氏は本日午後零時三十分淋代海岸に無事到着した

リンデイ夫妻

歌舞伎見物

【東京五日發】リンデイ夫妻は四日歸京後日光見物の豫定であつたが豫定を變更して輕井澤から直接日光へ廻り五日歸京同夜は米大使館員の案内で歌舞伎座に赴き吉右衞門、福助の平家女護ケ島俊寛屋おせんを見物した

坐礁の獨汽船

【門司特電五日發】大連から神戸へ向ふ途中四日夕の濃霧のため朝鮮濟州島北方で暗礁に乘上げ船底を破損した獨逸汽船ブルゲンランド號は門司から救助に向つた那須丸が五日午前十時現場に着き同船を附近の珍島に牽きつけて修理を加へてゐる、同船の船客二十五名はばいかる丸が乘せ五日午後三時六連島に着した

米大陸横斷の 驚異的新記錄

【ニューヨーク四日發】アメリカ海軍のテストパイロットとして有名なヂミー・ヅーリットル氏は四日朝ロスアンゼルス出發二千五百哩を十一時間十一分で大陸を横斷し驚異的記錄を作つた、從來の記錄は十一時間二十五分で今回は一時間十三分早く時速は二百二十五哩であつた

素人相撲大會

六日代表を決定

常盤橋際で目下擧行の大連素人相撲倶樂部主催の全滿素人相撲大會大連豫選會は連日、在連各素人力士が熱戰を續けてゐるが六日夜を以て出場力士を決定することゝなつたから參加希望者は當夜までに隨意出場せられたいと

七選手を推薦

一般チームに

日本陸上競技界最初の試みとして來る十月廿七日東京明治神宮外苑トラックに於て擧行される日本對全日本學生の對抗陸上競技は全日本陸上競技界の一流選手を網羅し明年羅府オリンピック大會の豫選會とも見られ好記錄を期待されてゐるが、陸上聯盟では各地體育協會に對し一般一流選手の推薦を依頼し名實備はる一般チームを作成せんとしてゐる、滿洲體育協會でも聯盟の依頼に應じ左記七選手を推薦することゝなつたが、福井、柴田、鶴岡の三選手が有望視されてゐる

▲福井行雄(百十米高障碍、四百米障碍)

▲柴田義毅(走巾跳、三段跳)

▲濱田常盛(八百米、千五百米)

▲岡健次 百米、二百米)

▲伊藤清八郎(棒高跳)

▲淺坂正一(棒高跳)

▲鶴田鶴吉(百十米高障碍)

自動車自轉車衝突

市内惠比須町大和タクシー運轉手森川清(二一)は四日午後二時十五分ごろ自動車を運轉して市内錦町八番地十字路を疾走中市内常盤町二番地東京堂店員中村信二郎の自轉車と衝突し中村は車上より跳飛ばされて腦震盪を起して人事不省に陷り博愛病院に收容され森川運轉手は目下小崗子署にて取調べ中

安樂椅子

最近一部で營口水電專務に榮轉を傳へられてゐる滿鐵の小川商事部次長は帝大出や高商卒業者の多い滿鐵では珍しい東京外語出である。

◇……

滿鐵の屋臺骨を支へる「鐵道と石炭」のうち、昨年來の銀安其他の不況の大濤を乘り切るべく海外に、内地に、地寶に、それこそ厘毛を爭ふ血みどろな石炭販賣戰に老練な采配振つて奮鬪する小川さんの責任も重いがその自己犧牲的な社業に對する努力はひさしく社の内外から讚嘆されてゐる所で……

◇……

殊に人格的に部下の敬慕をあつめてゐることは、滿鐵に人多しと雖も餘り例がない程であるといはれてゐるが、最近氏の隱れたる美しい人格の一面を如實に物語る事實として

◇……

は氏の營口水電轉説の一度洩れるやその他に傳はるや電話、電報で續々としてその眞僞の問ひ合せがあることで、その永年の石炭販賣の知識と共に氏の榮轉が惜まれてゐると。(寫眞は小川次長)

水泳場閉場

滿鐵水泳部では六日午後二時より黑石礁水泳場の閉場式を擧行、當日は今夏擧行した遠泳の賞狀を授與するから合格者は來場されたいと尚また地曳網を行ふので一般の來場をも勸迎するさ

日本基督教會 建設記念講演

大連最古の歴史を持つ西廣場日本基督教會では來る八日があたかも同教會建設廿五年目に相當するのでそれを記念するため東京富士見町教會牧師三好務氏を聘し同教會にて左記日割の下に氏の講演會を開くことゝなつたが一般の來聽を歡迎すると

▲九月五日午後七時半講演「肉體となれる言」▲六日午前十時禮拜「創造的體驗」▲六日午後七時半講演「十字架の審判」▲七日午前十時婦人會「人生の縮圖」

曙の鐘 (40)

倉田潮
淺枝次朗畫

最後の切り札(四)

やや暫く剛太郎の言葉を考へてゐた末にマリアは着物の裾を弄びながらませた調子で、

「何の條件もつけずに御屋敷においで下さればゐてもいいのよ」

と答へた。かう云ふ問題が出たらさう答へろと、來る時よもぎに教へられて來た言葉だつた。

「何の條件もつけずに……ふーん」

と剛太郎は虫のいいことを云ふと思つた。誰が報酬を得ずに赤の他人を己の屋敷に引きとつて、自動車の送り迎へまでしてやる馬鹿があるだらう。昨夜チヤリネの應接室で酔つてもよいと云つたのも實はそんな輕い意味の言葉だつたのか。剛太郎は失望したが、ここは一つ深く突つこんでおかなくてはならないと思つた。

「マリアさん、私はこん後あなたのひいきとして、またパトロンとして行く行くはあなたを遼東はおろか、日本中に有名にしてやりたいと思つてゐるのだよ。失禮だが私の今の金力をもつてすれば、そんなこと位に譯ないことだと思ふのだ。でも、私がさう云ふことをするには、普通のひいき以上のものが必要ぢやないかと思ふ。熱がなければそれほど人の爲に働くことは出來まいと思ふのだがね。その熱情をあなたによつて與へて貰ひ度いのだが……」

「よく解んないわ、何うすればいいのよ」

「つまり、そのわしの意思に、心に從つて貰へばいいのだ」

「心に從つてゐるぢやないの」

「ぢや、わしの云ふ通りに、云ふなりになつてくれるかい」

「それだわ、私が條件と云つたのは……」

とマリアは急に諦めて怖ろしげに身を顫はした。剛太郎は失望せずにはゐられなかつた。でも、考へて見ると、これがマリアとの關係に於ける序幕の問題なのである。目的なのである。では此の問題には出來るだけ愼重な注意を用ひねばならない。急に、いそいでやつてはいけない、ジワ/＼と根強く、しまひに相手の恐怖をなくして、こつちの言葉に從はせなければ……。では、とにかく今日はマリアを此の屋敷に引きとることだけで滿足することとしよう。そして後でゆつくり目的に向つて歩を進めることとしよう。

「よし、よし、マリアさん、條件なぞはつけないから、何時までで此の屋敷に滯在なさい」

「うれしいわ、感謝するわ」

とマリアは體をゆすつて喜んだ。彼女はたえ子の安否を聞き出して、それを春木にしらしてやり度かつたし、もう一つ剛太郎の不思議な運命に強くひきつけられるやうな氣がして、此の屋敷にゐたいと思つてゐたのだつた。

「では、大體この家のしきたりをお話ししておかうか」

と剛太郎は何時か此の家に出來てしまつた規則のやうなものを説明した。また仲居の若い女達や女中が澤山にゐること、女中は地下の臺所のわきに寢るが、仲居は三階の仕切り部屋に一人づつ部屋を持つてゐること、マリアにもその部屋の秘密に立派な一と部屋を與へることなぞを話した。そしてお冬お夏の二人の仲居は最も古參なので、二階の茶の間の奥に、此の二人の部屋が可成り廣くとつてあることを附けたして云つた。

お冬がそこへ紅茶を持つてあがつて來た。彼女はマリアにながし目をくれながら、

「旦那樣、大變御きれいな孃さんが來て結構ですわね」と冷笑して云つた。「お夏さんはさても御取り持ちがうまいから」

マリアにはお冬の冗談した態度と其の冷笑が、いや、その云ふことが更に解らなかつた。剛太郎は皮肉を含んだその言葉をかへつて快よげに聞いてゐたが、意味ありげに目を光らして云つた。

「ぢや　お前も大に努力して見るさ」

「へ、もう私、こり/＼だわ」

さう云つて荒々しく座を立ちながら、お冬は言葉とは反對にいよ/＼あの美しい女をおびきよせて剛太郎の前に連れ出す時が來たと考へた。その最後の切り札を出したら、お夏の世話したこんなあいのこの小娘なぞを剛太郎が牙齒にもかけなくなつて了ふのは解り切つてゐるのだつた。

けふの放送

大連 JQAK

九月六日午後七時三十分

▲ニユース
▲童話「スアンテ、チヤンの話」加藤恒喜
▲謠曲「花筐」梅若流高橋富十郎
▲ヴアイオリン獨奏「ロマンツ」(アバシ)「アレグローモルト」(コナタグリーグ作)ゴルドン、伴奏メデウエデフ夫人
▲清元「三千歳」唄大阪清元梅寿美、三味線西川照松
▲中國劇「上天台」連東倶樂部々員
▲ラヂオ體操
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

九月六日午後六時三十分

▲ラヂオレビユー樂劇「大學の屋根の下」松竹樂劇部員、伴奏指揮益田銀鶴、合唱指揮天野喜久代、放送指揮　山杉作▲新日本音樂「七孔尺八合奏川本晴朗作四曲」一部川本晴朗、二部若月一郎、三部森實俊、ギター伴奏古賀正男▲獨唱「アフリカの女」「おゝ美はしの國よ」「カヴアレリア、ルステイカーナシシリアノ」「道化師笑へパリアツチオ」「アイーダ浄きアイーダ」「トスカ星も、りぬ」「マルタ夢の如く」奧田良三、管絃樂伴奏日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルブラツト

滿日臨時碁戰

先二、二子　岩本薫六段　清水德太郎三段

—【3】—

○四一ルの十七　●四二チの十六　○四三テの十七　●四四カの十四
○四五リの十六　●四六リの十五　○四七チの十七　●四八ヌの十三
○四九ヨの　六　●五〇チの十一　○五一トの十　●五二チの十
○五三トの　九　●五四リの　八　○五五タの　八　●五六ヨの　九
○五七レの　八　●五八ホの　九　○五九トの十一　●六〇への　四

▲岩本六段評　白四九は不急の處である(い)に飛んで左邊の連絡を計り(ろ)の打込を覗ふべきである黒五十は與へて見る之れが爲め白は苦境に陷れり